

### ⑬その他復興会議の運営等に関する意見

#### 【会議参加者からの意見】

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
7	意見	1日でも早く埼玉加須から撤退してもらいたい。町民皆は、独立して生活している。いつまでもそのような事をしてないで、いち早く退去し、避難所を早急に出てもらい、町役場を福島に戻してほしい。	01福島
8	役場	役場を、職員とともに福島県に持ってきてほしい。町長も、職員を解放してほしい。	01福島
24	町長	双葉町の町長は、双葉町民をどのように思っているのかを聞きたい。	01福島
25	町長	復興会議になぜ、町長は来ないのか。そんなに忙しいのなら、スケジュールを出してほしい。	01福島
26	周知	会議の周知の必要性。目的、意見の反映場所を、はっきりさせるべき。	01福島
28	帰還	どうしても双葉町に帰れないので、早く手を打って、他の町長さんに見習って行くようお願い致します。	01福島
29	会議は集会所でも	こういった会議は、集会所を回って説明や、意見の吸い上げを行ってほしい。今日も仮設住宅の人はあまり参加していないのでは。	01福島
30	帰還	本当に双葉に帰れるのか？どこへ仮の町を求めているのか。はっきりとしっかりと町民と話すように町長さんに話に参加してほしい。	01福島
31	会議について	無駄なお金を使って（スタッフなどを使って）このような会を開いても何も変わらない。なら町議会議員の人とじっくり話を言うことを聞き、町民のためになることを話し合してほしい。	01福島
64	将来	若者は個々で生活できる。自分たちが双葉で暮らすか、別の街で暮らすか知りたい。けど、孫の将来も心配。	01福島
80	長男	長男以外は子供も孫も曾孫も双葉に住んでいなかった。	01福島
84	仮設で会議開催	仮設の集会所で開催してもらえれば、多くの皆さんが参加できると思います。	01福島
87	今後の	双葉町のことでお話があるのかと思って参加した。	01福島
92	要望	町長さんに双葉町の今後の方向性を示してほしい。	01福島
108	悪いところ	町長の独善的な考えが悪い。	01福島
111	町長に思うこと	町長とトップの会合が少ない。	01福島
116	町政について	町政の隠し事が多い。もっとオープンに。	01福島
136	暮らし	役場機能を早く県内に置くべき。	01福島
145	チャンスとは	都会では様々な文化に触れることができるが、双葉町ではなかなかチャンスが少ない。	01福島
147	不満点、要望	町民とトップの会合が少ない。	01福島
148	不満点、要望	町長は町民に対して説明責任を果たすべき。	01福島
149	要望	役場機能を早く県内に置くべき。	01福島
151	その他	会議の開き方について、会議の主旨、町長の挨拶文を出すべき。	01福島
152	その他	次の開催までに、この会議の丁寧な説明をして意見や考えを持ち寄るようにしたらよい。	01福島
161	現状	何事も前進的なところがみられない。	01福島
163	今後	今後確実に町は再建できるのか？当町は何事も前進的な所が見られない。	01福島
216	意見	若い人達の意見がなかなか見えない。	01福島
222	委員会へ声がとどく仕組みを	聞く人の心も守りながら、全員の声を聞ける仕組みを作って欲しい。	01福島
223	7000人の復興会議について	話し合うカテゴリーが多すぎる。事前にしっかりわかる言葉で伝えて欲しい。	01福島
229	双葉町のいいな	当たり前のこと聞くな。	01福島
249	都市部に比べて	都市部に比べてサービスの質が悪い。	01福島
259	会議	町長さんがこれないのであれば、副町長の御挨拶があってもいいのではないか。	01福島
260	会議	人任せの7000人会議でいいのですか。	01福島
261	会議	今日は初日ですよ。もう少し町民に寄り添ってください。	01福島
267	会議	目的が定まっていないのに、まちづくりの話を開始することがおかしい。	01福島
269	事業	双葉住民にはものすごい能力がある人材がいるので外部の人は必要ない。	01福島

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
270	立場	自分達がすべて奪われた立場に立ち発言すべきだ！できぬのなら下りてくれ。	01福島
271	会議	こんな会議なら二度と出席しない。	01福島
272	会議	実りのない今日の会議をどう思っているのか聞きたい。	01福島
273	会議	双葉住民のための会議として進むことを望む。他人は口を出すな。	01福島
274	事業	7千万の予算をどう使うか、双葉住民が決めたい。	01福島
276	会議	みんなでまちづくりマイノート、無駄な金を使うな。	01福島
277	町民の声	町長に聞きたい。双葉町を区域に分けるのに同意するかしないのか？条件付きで同意するのか？町長として帰れると思いますか？国としては帰りたいと思っているとありますが、部分除染で生活ができると思いますか？	01福島
278	町民の声	まず、私たちの心のよりどころは役場です。1日も早く県内に戻してほしい。	01福島
279	町民の声	十分に広報を行い詳細に内容を詰めてから、このような会議を開催すべき。時間の無駄です。	01福島
280	町民の声	戻りたくとも戻れない。いつ何年度かをはっきりと示して欲しい。	01福島
282	町民の声	町長に聞きたい、双葉町に帰れるのか？町民をどうする？国との話し合いは怎么样了？ 3区域に分けて帰れる部分の人が、少人数の時どうする？	01福島
284	町民の声	双葉町に早く帰りたい。そのための具体策を示してほしい。	01福島
287	町民の声	区域割りを早く発表して欲しい。	01福島
290	町民の声	理論だけではなく、現状に合ったプランをお願いします。	01福島
292	町民の声	良かったところ、原子力発電により町がうるおっていましたが、事故によりいつしか夜逃げの状態になりました。	01福島
301	会議	7000人の復興会議、Facebookにもupしてほしい。	02東京
318	復興会議について	復興会議には町長も出席できるようにスケジュールをあわせてほしい。	02東京
343	仮の町より	仮の町より実際に戻れるか戻れないのかを先にはっきりすべき。	02東京
349	町長	町長はもう少し国、東電に強く抗議すべきだ。	02東京
368	面倒な手続き	諸手続き、住民票の発行が面倒。役場を県内に戻して欲しい。	02東京
383	広報	双葉町の広報が貧弱。	02東京
386	帰れるのか	帰れる工程表を早く示してほしい(インフラ、線量等)。	02東京
387	町民の声	町は町民の声を聞いて早く行動してほしい。復興会議も他の町より遅れている。一番ビリ。	02東京
412	特急	もっと特急を止めて欲しい。	02東京
442	本日の会議	会議運営に問題あり。夢を語る前に、現状の問題をどう解決するのかを議論すべき。	02東京
444	会議について	この会議はしゃべるだけしゃべらせてくれ。書くのは書記がやればいい。	02東京
481	訓練	原発の訓練が全く活かされなかった。	02東京
503	町民の声	一人一人の声が届かない。	02東京
504	行政	行政と行政の連携が机上の空論になっている。	02東京
554	トップダウン	みんなの意向はバラバラなのでトップダウンで決めてほしい。	02東京
558	町の姿勢	町の姿勢がわからない。メルマガでは方針がわからない。	02東京
559	町バックアップ	町をバックアップするところはどこか？県か？町は決められない。	02東京
562	今日の意見	最後の会で今日の意見を参考に計画を出してもらいたい。	02東京
563	双葉町の行政は何をしているのか	双葉町の行政は何をしているのか。	02東京
567	知事と町民の会	いつまでも東京都にお世話になっていられない。復興に向けて知事と町民の会を作ってほしい。町民の話を聞いてほしい。	02東京
568	会議	これからもこういう会を続けてほしい。でも東京しかいけない。	02東京
569	復興会議	早くもっとこういった会議をやってほしかった。	02東京
601	電源地の交付金	電源地の交付金が県に入っているがそれは浜通りの整備には使われていないのでは。	02東京
604	県民同士は仲良く	同じ福島県民同士で争いあうのは嫌！私たちは福島が大好き、お互い仲良く生きていきたい。	02東京
619	他地域	他地域にいて双葉町のためにできることはないのか？まもなく引っ越すので地域事務局等担える。	02東京
629	若い人の意見	若い人の意見を充分に取り入れた町にしてほしい。	02東京
632	意見	会議で出た意見を汲み取る際に、フィルターを掛けずに汲み取られるかが不安。	02東京
633	疑問	会議がテーマが漠然としていて何をしゃべったらいいかわからない。	02東京
650	不満	町の方針がない中で、県外に住んでいる者から色々言えないだろう。	03柏崎

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
678	復興	他の双葉郡ともっと協力して行政をしてほしい。	03柏崎
697	町長	町長はもっと町民全体の事を考えてほしい。	03柏崎
698	イメージ	町長に将来の双葉町のイメージを示してほしい。	03柏崎
705	行政	まずは行政機関を福島に戻して、復興のスピードをあげてほしい。	03柏崎
706	今後の双葉町	今後の双葉町が何を指すのか、全然伝わってこない。	03柏崎
803	その他	帰れない、帰らない宣言を早く町から出して欲しい。	03柏崎
805	その他	原発立地町が同じラインに立って話し合っていて欲しい。	03柏崎
807	その他	双葉町は復興が遅れているように思う。	03柏崎
808	その他	将来への展望、道筋、ベクトルの方向を示してほしい。	03柏崎
809	復興	復興の方向性を途中経過でも知らせていってほしい。	03柏崎
811	方針	後だしジャンケンのような、町内の意見を聞いてから町の方針を発表というのはおかしい。まず、方針を打ち出してくれば意見も言える。	03柏崎
843	要望	町民のことを考えてもらわなければいけない。	03柏崎
850	気持ち	良いところを書けって言われても悲しくなる。	03柏崎
888	復興会議は大切	このような会は大切。お互いに話が出るのが良い。	03柏崎
1063	活力	こうやって話し合うと明日への活力が湧く。	04加須
1065	意見	今まで会議やアンケートで自分の意見はある程度出ていると思う。なので町の進む方向性を示してほしい。	04加須
1066	意見	もし町の方向性に同意できない人はやむを得ないと思う。	04加須
1082	将来	若者の婚姻率低下が心配。	04加須
1113	不信任	会議に出ても反映されそうもないから、出席しない。	04加須
1114	不信任	意見を言おうとしたが、機会を与えられなかった。	04加須
1120	世代	こういう場所に同世代、二十代、がいないというのは、みんなそれぞれがコミュニティを確立し始めているからだろう。町の復興よりも自分のことで精一杯。	04加須
1121	過ち	同じ過ちを繰り返さないために多くの人が発言できる場が必要。	04加須
1132	戻るといふこと	福島に戻れば、除染という被曝をすることになる。被曝は避けたいと町長は言っている。そこを信頼している。	04加須
1167	町長	町長やる気なし？やる価値もないのか？	04加須
1169	WG「とんちんかん」より	間にクッションが入っていて、話す気にならない。対話にならない。	05いわき
1179	町の対応	スピーディな対応を。	05いわき
1182	疑問	意見を言っても返事が返ってくるのか？	05いわき
1191	代償と恩恵	双葉町は東電と共存共栄をしたため、結果としてその代償をうけた。恩恵をうけたのは関東地区の企業、住民である。	05いわき
1212	自立のために	自立志向の応援を今後の施策面で打ち出して欲しい。仮の町構想と同時平行で進めてください。	05いわき
1227	双葉町	双葉町に帰りたい人帰りたい人、自由に選択できる方向に進むべき。	05いわき
1229	復興	復興の方法は、たくさんある。片寄ってはいけない。	05いわき
1231	復興	若い人(子供のいる家族)と高齢者、単身者、分けて復興の話をすべきである。	05いわき
1233	復興計画	復興が長引くこと、高齢者はそんなに待てない。	05いわき
1241	一致団結	町づくりは、役場職員と町民が一致団結しなければ進まない。一部の人にしか情報が伝わってない。	05いわき
1243	WG「さくら」より	今までと180度違うのでやりづらい。	05いわき
1244	町長	町長が役場職員を信頼していないのはおかしい	05いわき
1253	会議	今日の会議では本当の未来がわからない。	05いわき
1259	町づくりの手順	町の場所を一つに決める。そして町民に復興スケジュールを見える形で提示する。心がだいぶ疲れているので、見通し、目標を持たせる。そして町民ひとりひとりが役割をもって町づくりをする。	05いわき
1261	まちづくりマイノート	みんなでまちづくりノートについて何を書くのかストレスを感じています。	05いわき
1262	役員	親子が離れているので、早く一緒に住みたいです。町長が見えないのが不満です。町員が見えないのも残念です。	05いわき
1295	復興	町のまともでもないのに、復興のことを話せと言われても困る。	05いわき
1296	役場	役場をいわきに持ってくるといっても、役場の職員の住宅すらない。	05いわき
1297	町として考えるべきこと	将来を考える前に、町として考えるべきことをやってくれ。	05いわき
1306	仮の町	仮の町という場合に、年限をきちんと示してくれない限り、生活の設計が立てられないので困る。	05いわき

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1312	町の方針	町の方でもっと方向性を示してくれて、それに対して意見を話すようにしたい。漠然としている。	05いわき
1337	会議について	今日の7000人の集い、自分が考えていたこととはだいぶ違う。町長、副町長欠席は不満。	05いわき
1340	復興委員会	双葉町の復興委員の出席はどうなっているのか。出席しているのなら今までの経過を報告してほしい。	05いわき
1341	復興会議	会議に多く参加できるように、バスを出してほしい。	05いわき
1353	報道	マスコミの影響は大きい、報道がどんどん少なくなって心配。	05いわき
1357	8町村まとめ	8町村が全体としてまとまるべき。井戸川町長が長なのだから、町長がそれを言い出せばいい。	05いわき
1361	報道	放射能に関するニュース性がなくなっているのは恐い。	05いわき
1369	その他	亡くなった人がいるとき、いわき市長が来たのに、なぜ双葉町長は来ないのか。連絡ぐらいできるはず。	05いわき
1373	抗議	8町村まとまってバスを10台でも借り切り、東電、国会に怒りを表しに行きたい。もっと怒っていい。	05いわき
1376	若い人の意見	若い人に話を聞くべき。年寄りに聞くと帰りたいた言うに決まっている。	05いわき
1377	町長	町長は町を見ていない。パフォーマンスになってしまう。	05いわき
1379	役場のいわき移転	職員の住む場所も決めていないなんて、やる気が無い。	05いわき
1383	報道	だんだんマスコミに忘れられてしまっている。	05いわき
1394	町長	町長はマスコミに対してのスターになっていて、町のことを考えているのか。	05いわき
1396	町長	町長はもっと自ら発信してほしい。	05いわき
1397	町長	この会議に町長はなぜ出席しないのか。	05いわき
1401	復興会議	町と町長が出てこないと話ができない。	05いわき
1402	復興会議	町と町民の間をコーディネートすべきだろう。片方だけ意見を出せというのはおかしい。	05いわき
1406	役場で復興会議	町役場の中で復興会議をやってほしい。	05いわき
1416	町	どんな基本構想を持っているのか。	05いわき
1417	町長	町長と身近な話をしたい。	05いわき
1419	仮の町	仮の町について、関係者との意思の疎通を急いでほしい。	05いわき
1420	復興会議	期待はずれだった。町長と話をしたかった。	05いわき
1421	復興会議	期待はずれだった。町長と話をしたかった。	05いわき
1424	復興会議	町長の意見を聞きたい。意見交換がしたかった。	05いわき
1425	まちづくり	町長が主体的に町づくりをしてほしい。	05いわき
1426	町長	議会も町民も一体となってやらないとダメ。町長に旗振りしてほしい。	05いわき
1427	意見の吸い上げ	建設的な意見が出ている。それを受け入れる仕組みがない。	05いわき
1443	行政	行政の意思決定のプロセスが遅い。	05いわき
1446	復興会議	復興会議に参加する若者の割合を教えてください。	05いわき
1447	復興会議	町長や職員の人達と直接話し合いたい。	05いわき
1448	復興会議	各仮設住宅内でも、復興会議を開いてほしい。	05いわき
1488	図書館	図書館の本がもったいない。	06郡山
1494	中間貯蔵施設	中間貯蔵施設について「多くの町民、将来を担う人の意見を聞かなければ1人で判断できない、進められない」と言う前にアンケートを取ったら良いと思う。	06郡山
1496	中間貯蔵施設	町議会が条件付きで中間貯蔵施設を受け入れる方針を固めたことについて「議論の流れを承知していないのでコメントできない」と新聞を見た。町長のコメントは、国が一方向的に提供していると強調していて、明確な説明になっていない。	06郡山
1498	町長との会話の機会	町長は町民をどの様と思っているか。忙しい忙しいと言うが、町長のスケジュールに合わせて町民との会話を持ってもらいたい。	06郡山
1506	アンケートについて	双葉町は全体的に遅い。自由記述ではロスが多すぎる。選択肢が限られないと、中々意見が絞れず不満が出る。項目の絞られたアンケートによる意見の集約が必要。ある程度の道筋を町や関係者は用意することが必要。	06郡山
1512	方向性	方向性が伝わって来ないので早く決めてほしい。	06郡山
1514	帰らない	帰ることを諦める。その上で双葉を残すにはどうすればいいかをしっかり考えてほしい。町として帰らない、帰れない意志を固めてほしい。	06郡山
1515	町のイメージ	町のイメージを示してほしい。	06郡山
1518	みっともない	身内争いはやめてほしい。町長vs町議会。みっともない。恥ずかしい。	06郡山
1519	町村会長	町村会長である井戸川さんがもっと前に出て引っ張ってほしい。県も積極的に。	06郡山

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1520	町長説明すべき	町長はなぜ加須市に町民を連れていったのか説明するべきだ。なぜ加須市だったのか。県内の方が外のトップとの話がスムーズでなかったのではないか。だから今もって、外の町村より遅れていると思う。	06郡山
1521	双葉郡と一緒に	双葉郡と一緒に復興すべき。交通、インフラを整備すれば早く進む。	06郡山
1522	双葉町だけでなく	双葉町だけでなく双葉郡としての全体的な取り組みが必要。	06郡山
1523	双葉郡	町長は、双葉郡を引っ張っていくべき。双葉町だけ復興が遅れている。	06郡山
1524	支援体制	県の支援体制が整っていなかった。病院、避難所、バスでの避難…。	06郡山
1527	町長	町長は町民の心をよく知り、独善的な考えを捨てよ。	06郡山
1576	町作り	今の現状では町作りも何もない。	06郡山
1584	復興	双葉郡がひとつになって考えるべき。	06郡山
1586	意見	個人個人の意見を町や県、国が聞くべき。	06郡山
1589	情報	双葉町に帰れるのか、帰れないのか知りたい。	06郡山
1591	帰還	帰れるのか帰れないのか。帰れるのならばいつなのか。何十年後になってしまうのなら、もう双葉町はなくなってしまったのと同じだと思う。	06郡山
1596	新しい町	集団で町がつくれるのか、分散してしまうのか、どちらを考えているのか。	06郡山
1598	帰還	まちづくり、復興は双葉町に帰れるのか、帰れないのか明確にしてほしい。	06郡山
1599	対応	双葉町の対応が遅い。	06郡山
1603	復興体制づくり	周りの町がうまくいっているのは、県内に役場があるだけではない。アドバイザー（有識者）体制が必要であり、大学研究室等、実際に動く人が必要。役場側が聞く耳を持っているかどうか。	06郡山
1604	アンケートについて	どうやってこの意見をまとめていくのか。以前のアンケートの回収率が低かったが、世論調査というのは、5割ないと失敗なのでは？	06郡山
1606	町を描く	我々町民が勉強して、賢くならないといけな。町議員を選ぶにしても、町を描くのは町民であるということ。	06郡山
1607	仮の町	仮の町の規模が知りたい。仮の町の住む環境を整えてほしい。	06郡山
1611	国有地の開発	浪江町商工会が、阿武隈山の国有林を開発すれば、誰にも迷惑かからず町ができると言っていた。双葉町だけでは住宅ができるだけ。	06郡山
1624	復興委員会について	復興委員会の成り立ちを明確にしてほしい。	06郡山
1668	議員数	双葉町の議員の数が少ないと思う。	06郡山
1669	町長	町長の引き際はいつですか。	06郡山
1716	安心して帰れるのはいつか	事故前の放射能レベルにならないと子供たちを連れて帰れないので、安心して帰れるのは何十年後になるのかはっきりしてほしい。	06郡山
1719	はっきりと	本当に帰りたい人はいるけど、現実には難しい。帰れないならはっきりしてほしい。	06郡山
1721	復興を望む人数	今の双葉町で復興を望む人がどのくらいいるか知りたい。	06郡山
1725	仮の町のイメージ	仮の町のイメージが全くわからない。	06郡山
1726	町の姿	五年後、十年後の町の姿を早く示してほしい。	06郡山
1729	帰還	真実が知りたい。（もう戻れないと思っていた。）	06郡山
1752	私達が復興会議をして意味があるのか	復興会議の子供会議版を開くべき。（中学生主体で）	06郡山
1763	双葉郡の首長は	双葉郡の首長が、スクラムを組んで国に対応してほしい。	06郡山
1765	双葉郡の首長に頼む	双葉郡の首長が一つになって、国や東電に交渉してほしい。	06郡山
1767	商工会青年部は積極的にアピールを	商工会青年部が、テレビ取材に出てほしい。アピールしてほしい。	06郡山
1800	先がない	町民の事を一番に考えて欲しい。町長、東電、国。	06郡山
1801	違い	今回の会議で、町長や多くの町民が来て、たくさんの情報を交換出来ると思っていた。実際来てみて、思っていたのとは違う。	06郡山
1805	光	『何年後かにはコレ』『いつまでにはコレ』という道筋が立っていれば、もっと将来を考えられるが、今のままでは無理。	06郡山
1806	町の取り組み	町全体が一枚岩で取り組んでほしい！	06郡山
1807	復興が	他の地域に比べて行動が遅い。	06郡山
1808	スピード	今、会議で意見を集めるスピード感も疑問。	06郡山
1810	町長に	本人がこない、都合のいい意見ばかりしか聞かない。	06郡山
1811	見えない	町のやっている事が見えてこない。	06郡山
1812	一方的	町や東電からの話が一方的。	06郡山
1814	町長の意見	町長の意見をしっかりと聞きたい。	06郡山
1815	町長まで伝わるのか	こういう会議の意見はちゃんと町長まで伝わるのか。	06郡山
1816	将来が見えない	これから決定される計画から実施される期間を含めて将来が見えてこない。	06郡山

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1817	意見	最初の会議で、町長が司会進行で自分たちの言葉を全く聞いてくれなかった。	06郡山
1819	窓口	様々な事への窓口が分からない。明確にしてほしい。	06郡山
1820	町長との話し合い	町長さんが来ていないのが残念だった。こんな時、町長さんと一緒に双葉町のこと、これからのことを話し合い、聞いたかった。先行不安だらけ。	06郡山
1821	国	広島原爆より数値が高いことが判明しているにもかかわらず、原発地の人間をどう考えているか理解に苦しむ。全国会議員、苦しみを耐えている人を人間として扱っているのか。眠っていても報酬をもらっていて、それで国を良くしようなど誰も信じない。	06郡山
1822	仮の町	他町では、国県主体で仮の町の話が進んでいる。住民主体は大変良いと思うが、時間や経費がかかりすぎるのではないか。	06郡山
1824	会議	7000人の復興会議に、町民は参加しているのに町長は参加しないのか。町長は双葉町民ではないのか。	06郡山
1867	帰還	帰れないならはっきり言ってほしい。	07つくば
1868	仮の町	高齢者が多いので、何十年先などと悠長なことを言ってほしくない。	07つくば
1870	町の方針	国がはっきりしないから町も方針を出せない。	07つくば
1873	議員	町会議員の人達は全員県外にいる。疑問である。	07つくば
1874	議員	「仮の町を福島県に」と言っている町会議員は福島に住んでいない。	07つくば
1908	山の開発	山の中のゴルフ場をディベロッパーが利益のための開発に悪用しようとしている？	07つくば
1913	復興会議	もう帰れないのに、復興会議をやるのはおかしい。	07つくば
1914	町移転構想	菅首相が町移転構想を考えていると言われていたが、断念となった。	07つくば
1916	東電	東電の職員は、バスで食料をもらいながら先に避難していった。	07つくば
1917	東電	東電の職員は、爆発を完全に予期していた。	07つくば
1918	国会議員	国会議員は自分の身の安全しか考えていない。	07つくば
1931	アンケート	情報公開。次の住まい方、広域アンケートをやるべき。どのような選択をしているのか、町民は知りたい。	07つくば
1932	避難状況	いわき市に電力関係の人は土地を買っている現状だ。	07つくば
1938	双葉町での生活	双葉町の住民になって二年ばかり。これから良いところを探そうとしていた。	07つくば
1943	地域の人たちの現状	議会懇談会で愛媛に避難している人の現状の暮らしぶりを知った。役場事務機能としてやるべき。	07つくば
1945	避難生活での課題	この時間を使って絆づくり。	07つくば
1946	議員交流会の提案	議員交流会をやって、町を超えて情報共有、意見交換してほしい。地域のエゴを超えて。	07つくば
1948	手厚いつくば市の支援	つくば市は月一回、交流会か役場職員が家庭訪問をしてくれる。	07つくば
1950	役場職員	町がなくなった時、まち役場職員はどうなるのか。	07つくば
1952	選択肢	複数の選択肢を用意し、個人が選べるようにすること。	07つくば
1955	双葉町の存続	町を存続するために、会議に参加して人とのつながりを持つことは、やはり必要だと強く感じる。	07つくば
1956	役場	役場の方が後からついてくるようなイメージ。	07つくば
1957	町の指示	町についてきたが、指示が的確でない。	07つくば
1958	新聞記事	数日前の新聞に被災者の現状が発表。	07つくば
1964	除染作業の現実	現場の除染作業に加わったが、とても過酷なものだった。東電社員などはもっと過酷だったことだろう。批判するだけでなく、そのようなことも知ってほしい。	07つくば
1971	今後の町としての支援	県外にいる人が取り残されるような政策になってはいけない。県内・県外に差があってはいけない。	07つくば
1974	踏ん切りをつける	双葉町としての仮の町、将来までの考え方が提示されていない。今の双葉町をどうするのか明示されていない。双葉町をなくしたくないが、踏ん切りをつける時が必要。	07つくば
2010	役場に専門家配置	役場に原発や放射能の専門家がいなかったのか。対応窓口があるべきだった。	07つくば
2029	国の姿勢	国は、町のことは町でやれという姿勢だ。	07つくば
2032	会議について	会議の参考資料（委員会による課題整理）を一人一人に配ってほしかった。それを見ながら考えることができる。	07つくば
2036	町の方針	町行政による復興の青写真を早く作ってほしい。それに基づいて「～したい」欲求も具体的になると思う。	07つくば
2053	支援のしやすさ	支援する方のことも考えて計画を！	07つくば
2091	会議の内容について	もう少し方向性が見えてから、番組を見せてもらえた方が良かった。やはり住まい方については難しい。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2094	行政について	民主党の官僚よ！ちゃんと責任を取ってから辞めろ。	07つくば
2144	議会と町民	復興のためには、議会も町民も歩み寄り、共に先に進んでほしい。（今はチグハグ）	07つくば
2145	討議の仕方	現役世代と老人世代との将来の考え方が異なる。別々に討議した方がよいのでは。	07つくば
2180	町の方針	双葉町の方針を早く示してほしい。そうすれば我々も町について行けるかどうか含めて判断できる。	07つくば
2184	町の方向性	早く町の方向性を示してほしい。	07つくば
2206	話し合いの場	失ったものはみんな一緒だから、一人で落ち込まないで、皆で集まって話し合いを始めることが重要。	08全体
2246	町→県→国への要求	町→県→国への要求をちゃんとまとめてやるべき。	08全体
2257	復興に向けてできること	復興への提案とは、まずは何事にも自ら参加すること。	08全体
2260	中途半端な復興	現在、帰れるか分かっていない。はっきりしてほしい。	08全体
2273	目を向ける	町の「まちづくり」、町民の「生きがいづくり」に皆興味を持ってもらいたい。	08全体
2274	前向きな気持ち	終わったことは気にしない。前向きに笑ってみんなで話したりすることが大切。	08全体
2300	東電に対して	東電には誠意を持った対応をしてほしい。	08全体
2304	東電に対して	過去には戻れない。東電は今最善を尽くして欲しい。	08全体
2305	委員会資料の情報公開	復興まちづくり委員会の資料を、町民に行き渡る形で公開して欲しい。	08全体
2306	東電、経産省に対して	東電も経産省も「すみません」しか言わない。誠意ある対応が欲しい。	08全体
2328	議論の不安	ここで熱心に議論してまとめても、最後の町長と町議会の協議でパーになってしまうのではという危惧がある。	08全体
2329	受け入れ	知事が他県からの受け入れを断るのはどういうことか。	08全体
2331	町長と議会	町長と議会は歩み寄らないのですか？	08全体
2332	伝える	しっかりと伝えてほしいことを伝えてくれないからイライラしてしまう。	08全体
2333	町会議員	町会議員も、もっと公の場に出て町民と復興に向けて語り合え！	08全体
2334	喧嘩	町民と議会が喧嘩している場合でない。	08全体
2342	復興要望	町長が新政権に再度復興要望を出してもらえることに安心した。	08全体
2344	町長の判断	町長が子供、孫、曾孫のことまで考えて、被曝線量が低いところへ避難させたのは評価できる。	08全体
2363	健康調査への疑問	WBC・甲状腺検査について、役場からの指定での年齢制限（生年）通りに新潟まで受けにいったが、兄弟で来てよかったのと言われ、もっと合理的なやり方で進めてほしいと思った。また、受けにいったも計測だけで策を教えてもらえないことも疑問だ。	東京G
2364	今後の復興会議への希望	今日のような会をまた新年会としてやって欲しい。	東京G
2376	政治、安全問題	政治の問題、安全保障の事を第一に考えてほしい。	東京G
2377	町長への要望	本音を言えば、高齢者は放射能など目に見えないので気にならない。町長に帰りたいと伝えて欲しい。	東京G
2378	復興会議について	地域ごとにやるのが参加しやすいので効果的。	東京G
2379	ウェブへの提案／町の動きについての情報共有	町長の動き、役場の動きをニュースとして動画交えてみせるような情報集約型のサイトにすべき。	東京G
2382	帰還時期	2～3年帰れないのと、20年帰れないのでは生き方、決心が全く違ってくるため、早く方針を示してほしい。	東京G
2383	町の方針に期待するもの	1本の太旗を作ってもらえれば、それを基準に町民は判断する。	東京G
2385	双葉町の動き	町民の意見を聞いて計画へ反映というが、本当は私達の意見を待ちながら、富岡・浪江・大熊の動きを見ているのではないと思う。	東京G
2386	町づくりは素人	まちづくり、行政について、町民すべてが全てを理解し、関わられるわけではないのでまず指針を出してほしい。	東京G
2387	委員会について	復興委員の意見が見えない中で、町民一人一人の意見を出せというのは、きれいごと聞こえてしまう（委員の意見を聞きたい）。	東京G
2388	原発再稼動について	大飯原発が再稼動しているがおかしいこと、もう一度福島と同じことが他の地域でおきたら、日本は全てだめになってしまうのに。	東京G
2390	前回のアンケート	昨年にとったアンケートはまだ何も定まっていなかったこともあり、回収率が低かったのではないかと。今回とるのだとしたら、前回より次を考えられるようになっていっていると思う。	東京G
2393	帰還時期	帰れない、帰れるとしたら何年後なのか、町は明確に言ってほしい。	東京G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2394	火災保険について	最近、役場と保険会社に確認をしたのだが、双葉の自宅が火災になったときに火災保険はおきるだろうか、に対して自然発火の場合も保険がおきるとのこと。	東京G
2395	国の方針	国は除染して帰らせることを前提ですべてを進めているが、帰れないと皆思っている。そこにズレがでている。	東京G
2397	一つになる	1人1人やっても弱い、町全体として、郡全体として動くべきだろう。	東京G
2401	映画「フタバから遠く離れて」をみて	映画の中での大臣退席のシーンをみて、井戸川町長の怒りに強く共感した。今まで双葉町はそうされ続けてきたということがわかった。	東京G
2402	映画「フタバから遠く離れて」をみて	大臣退席シーンのあと、映画にはないが町長が空席の大臣席でなく出席者に向かって発言をしていた動画を見た。怒りをもっと露にしてもよいのではないかと。	東京G
2403	東北人の気質	東北人は静かだと言われるが、もっと表現してもいいと思う。その場で怒りも表現しないといけない。	東京G
2404	情報共有について	双葉町に住民票がない人も現状を知り、何か双葉町に関わりたいたいと思っている人はもっとたくさんいる。声をかければもっと人が集まると思うが、そこには情報が来ていない。	東京G
2405	忘れ去られないために	国からすれば私たち避難民はちっぽけな人々。いずれ忘れられてしまうだろう。メディアに働きかけて取り上げてもらうことも大切。	東京G
2406	政治への期待	どこの党がということではなく、国のレベルでやるべきことをやってもらいたい。	東京G
2407	広野町への帰町	広野町に100人単位で人が戻ってきていることに驚きを感じる。しかも高齢者でなく、子供連れが帰っているとは！双葉町も同じく、帰らせるのか？	東京G
2412	デモ	みんなで集まり、国会にデモに行くことも考えたほうがよい、静かにしすぎている。	東京G
2435	町、町長の考え	やはり町としての復興の考えを聞きたい。双葉町に戻っての復興なのか？仮の町はどうなるのか？	東京G
2440	どうまとめていくのか	皆の要望はあると思うが、希望通りにはいかないだろう。町、県、国の考えも違う。	さくらG
2462	計画のまとめ方について1	町民の意見を聞いてから、という順番では遅くなってしまっているのでは？	さくらG
2463	計画のまとめ方について2	町長・町議員だけで進めているようにみえるが、知識者を集めて考えてほしい。	さくらG
2464	計画のまとめ方について3	今、帰りたいかどうか、来年になったらどうか、半年ごとに同じ内容でアンケートをとるのはどうだろうか。具体的に何年待てるかを聞くなど。	さくらG
2465	若い人達の意見	こういう会議に、若い人達や小中学生の子供達は集まりにくいだろう。もしも、20年後に双葉町に戻ったとしたら、それまで住んでいた地の方が「地元」になってしまうのは当然。新しい場を開拓していった方がよい。	さくらG
2466	双葉町を担う若い人達	双葉町に10、20年戻れないのであれば、今40代以下の双葉町出身の人達が集まって考えなくてはいけないのではないかと。	さくらG
2488	行政に対して	現状でできることは何なのか、町がやってくれることは何なのか、教えてほしい。	さくらG
2499	帰還について	帰る条件を設定してアンケートをとれば良い。 ・帰らない ・〇年だったら帰ってもいい ・△年だったら帰ってもいい	さくらG
2500	意見の収集について	アンケートは同じ質問でとるのがいい。今帰らないと言っている人、次にはもっと増えていると思う。	さくらG
2501	意見の収集について	双葉町に戻る考えは、10～20年はだめだろう。中学生の意見を聞くことが重要。	さくらG
2502	意見の収集について	高校生、中学生の年代、20歳未満の人の意見が重要だが、聞き辛い状況である。	さくらG
2503	委員会に対して	双葉町出身の40歳代以下の人が考えるべきである。委員会のメンバーで若い人は5人しかいない。	さくらG
2504	行政に対して	町長は、今までの会議の意見を読んでいるのか疑問に思う。読んでほしい。	さくらG
2505	行政について	町長さんはこの前、10年で帰れると言っていた。	さくらG
2510	行政に対して	遅い！役場、職員は何をやっている！	さくらG
2511	会議について	過去の会議結果が分かりづらい。	さくらG



no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2513	今後の暮らし方	個人個人、財産も価値観も違うので、委員会が誘導するようなことはやめてほしい。	さくらG
2514	今後の双葉町について	町が法務局に登録しているかどうか。固定資産税を使えないか。	さくらG
2519	ノート配布について	ノートについて、現実にもこういうものを配って、書いてくれる人が何人いるのか。	さくらG
2520	行政について	総理が変わっても、最低1年は何も変わらないと思うので、期待できない。	さくらG
2529	町長への要望	早く仮設住宅を出たい。だから早く双葉町に将来の方向性を決めてほしい。	日和田G
2545	双葉町への帰還について	国が「双葉町は戻れるor戻れない」をはっきりしてほしい。	日和田G
2546	双葉町への帰還について	双葉町に帰れるか帰れないか、国も県も町もはっきり結論を出してほしい。	日和田G
2568	双葉町に対する要望	7000人の復興会議には、双葉町の職員に来てもらいたい。NPOだけでなく行政もこういう場に来て要望を聞かないと想いは伝わらない。	日和田G
2579	双葉町町民がすべきことについて	双葉町への不満ばかりでは、町長も出てきてくれないと思うので、町の方針を待つより我々は意見を言うべき。	日和田G
2580	町長への要望	町長に国や県とも話をしてほしい。双葉町の要望を挙げてほしい。	日和田G
2582	7000人の復興会議について	7000人の復興会議のやり方が好きではない。「書け」といわれても作文が苦手な人もるのでボイスレコーダでとってまとめてほしい。	日和田G
2583	7000人の復興会議について	7000人の復興会議のこれまでのやり方がまずいので少しずつ改善してほしい。	日和田G
2584	中間貯蔵施設について	例えば、「中間貯蔵施設について」とか具体的なことに絞って話したい。	日和田G
2585	7000人の復興会議について	7000人の復興会議についても、町民の意見も何も聞かないまま始めてしまったので納得いかない人が多いけど、双葉町のために、新しい双葉町を作りたくてここに来た。意見を出し合っていきたい。	日和田G
2586	7000人の復興会議について	7000人の復興会議が活性化しないのは、双葉町が一番バラバラになってしまった。皆それぞれの生活を始めてしまっている現在、何を双葉町が望んでいるのか、目的がわからない。	日和田G
2588	町長への要望	町長にいろんなところ（避難先）に来てほしい。	日和田G
2589	双葉町への帰還について	町民の考えは変わってきていると思う。（災害時は「帰りたい」、今はあらゆる放射性物質があって「帰れない」）	日和田G
2590	町長への要望	双葉町によるアンケートをやってから、町民の意見を町長が国や県に伝えるべき。7000人の復興会議についても町民の意見を聴いてからやるべきだった。（順序が違う）	日和田G
2592	町長への要望	町長は国とも向き合って話をしてほしい。納得いかないから話し合いを放棄したのでは、何も前に進まない。	日和田G
2593	町長への要望	町長が直接来て、町民の声を直接聞いてほしい。	日和田G
2595	復興計画の進め方	まずは、アンケートで基本情報を聞いてから、7000人会議をやっても良かったのではないかな。	日和田G
2621	7000人の復興会議について	なんでこのような会にもっとみんな出てこないのか。こうして話を聞いてもらうだけでも気分がよくなるのと思う。	会津若松G
2625	双葉町への帰還について	帰るのに20年以上かかるのであれば「仮の町」ではなく「移住の町」である。帰れないならはっきりいってほしい。	会津若松G
2632	双葉町への要望	補償や仮の町などの情報が断片的にしが入らないから、ついていくのがやっと、全体的な方針がまるでわからない。	会津若松G
2633	双葉町への帰還について	仮に「5年後にもどる」としても、今の中学、高校生は就職してしまう。こうなればもう双葉町には戻ろうと思わないことは明白なのに、「絆」といわれても意見を出しにくい。	会津若松G
2634	双葉町に対する意見	「がんばれ」といわれても、何も決まらない中で何をがんばればよいのかわからない。	会津若松G
2640	双葉町への意見	町長さんと議員さんが仲が悪くて情報が町民に入らない。	会津若松G
2641	国のはたすべき責任	復興に関して、町にすべてウェイトをかけている。（国がやるべき）	会津若松G
2642	国のはたすべき責任	直接利害関係のある東電にやらせているから、補償もなかなか進まないのだと思う。だから国がやるべき。	会津若松G
2644	7000人の復興会議について	双葉町が5年後どうなるのか、10年後どうなるのかもわからない状況で、このような町民の意見を聞く会を開催しても、集計するだけでは意味がないのではないかな。	会津若松G
2645	双葉町への帰還について	国が指針を示さない限り、双葉町の我々の今後の方向性も決められない。「帰れない」のならはっきり決断してもらわないと具体的に先のことが決まらない。	会津若松G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2646	国の果たすべき責任	現在補償を受けているが、先が決まらず将来が見えないからお金も怖くて使えない。国がはっきりしないと、我々は将来設計をしたくてもできない。	会津若松G
2647	国のはたすべき責任	「帰れる」「帰れない」を先送りにすると、町民は待ってられないので、帰らない決断をする。国はそれを待っているのだと思う。	会津若松G
2650	双葉郡への意見	8町村の組長がみんなバラバラでは、国や県への要求力も分散してしまうので、双葉郡がまとまるべき。	会津若松G
2651	生活再建するうえでの要望	将来については、自分たちの選択肢を入れる条件を設定してもらわないと決められない。仮の町に行くのか、個人で決めた生活再建の場に行くのかを決めるためにも、国や県や町が早く決めてほしい。	会津若松G
2652	生活再建をするうえでの要望	「仮設」とか「仮」とか「復興」とかから早く卒業したい。自分たちだけ騒いでも何も進まないの、基本的な方針を早く出してほしい。	会津若松G
2653	国のはたすべき責任	町に責任が集中するのではなく、国が決めるべき。	会津若松G
2659	東電と個人を直接やりとりさせない機能がほしい	東電への請求に関してのやりとりについて、今まで辛い思いをしてきた。実際に会って説明をする方は親身に聞いてくれるが、電話での担当は事務的で何も考慮されておらず、何度くやしい思いをしてきたか。ただでさえ、我慢の日々を過ごしているのに、追い打ちをかけるように、当事者である東電からつらい対応をされることに憤りを感じている。お父さんは心臓が悪いので負担をかけてはならず、私がすべて対応している。このような思いを抱えている人は大勢いると思うので、毎日の課題や苦情を集約して、皆と共有できるような機能＝町役場の中にあってもいい、をつくってほしい。個人と大企業である東電が直接やり合うのは限界がある。	会津若松G
2660	町長に伝えたこと	以前、町長が仮設をまわっているときに、避難している町村のうち双葉町町民の累積被ばく平均値（？）が一番低かったという記事を読んだ。それを見せながら、町長に「あなたが遠くまで避難したことは間違っていない。あとからわかってくるだろう」と伝えた。	会津若松G
2662	プルサーマルを受け入れたとき	福島県がプルサーマルを受け入れるか否かという議論があったとき、隣町の方で、長年原発に反対されていた方が絶対に受け入れてはいけなと言っていた。そして事故が起きた時にどんなことになってしまうのか、ずっと言い続けていたが誰も聞く耳を持っていなかった。しかし、本当にその通りのことが起きてしまった。	会津若松G
2666	役場のいわき移動	郡山で生活をしている人にとっては、役場が加須にあるのもいわきにあるのも変わらない。（どちらも遠い）	北幹線G
2672	自立した暮らし	自分自身は障害者（手足が不自由）だけれども、1人で借上げ住宅で自立している。やろうと思えば何でもできるのだから、加須に避難所をいつまでもおくのは良くない。	北幹線G
2677	7000人の復興会議について	双葉町だけ方針が決まっていないし、このような会をもっと早くやってほしかった。	北幹線G
2678	双葉町への帰還について	具体的に「帰れるのか」「帰れないのか」が分からなくては、私たちは本当に困ってしまうので、早く決めてもらいたい。	北幹線G
2679	7000人の復興会議について	もう1年以上経って、今頃こんなことやっているのは遅すぎる。	北幹線G
2680	双葉町への意見	大切な時なのに、議会と町長で辞任騒ぎしていて情けないと思う。	北幹線G
2682	7000人の復興会議について	私は7000人の復興会議はあまり好きじゃない。何も情報がないのに「どうしたいか」といわれてもわからない。この会もガス抜きにしかならない。	北幹線G
2683	双葉町への帰還について	セシウム137は半減期30年で、空間線量も現在空間線量20マイクロシーベルトだから20年は帰れない計算になる。信頼できる専門家に早く調査してもらって「帰れる」「帰れない」をはっきりしてほしい。	北幹線G
2684	双葉町への帰還について	いつ帰れるのかをはっきりしてもらいたい。	北幹線G
2689	双葉町への意見	議会は不信任案を出すだのなんだの、町長と議会は頻繁にやり取りしているのだろうか。	北幹線G
2690	町長に関すること	朝日新聞にプロメテウスの罫っていうのがあるが、井戸川町長はよっぽどひどい目にあったようだ。あれを読むと町長の気持ちもわかる。	北幹線G
2692	7000人の復興会議について	7000人の復興会議といっても「10年帰れない」では何も決めようがない。だから復興会議ではなく、福島県内のどこかに町営住宅や一戸建てをつくること、社協や学校などをつくることを進めるべきだ。	北幹線G
2693	7000人の復興会議について	7000人の復興会議なんてやってお金を使わず、復興のためにお金を使ってほしい。	北幹線G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2694	双葉郡の今後の方針についての意見	双葉郡の町村が一緒になって復興の計画をつくるべきだ。	北幹線G
2698	国のはたすべき責任	国は双葉町を買い上げて、双葉町はその予算を町民に早く分配すべき。	北幹線G
2699	双葉町への帰還について	「補償金をもらったならあなたは双葉町にもどりますか」というアンケートを取ったほうがよい。	北幹線G
2710	国、県、町に対するおもし	議員は私たちの気持ちは分かっていない。1カ月くらい仮設住宅で生活してみればよいと思う。	北幹線G
2726	生活再建について	こんな年をとっているのだから、皆仲良く暮らしていくつもりなので、方針を早く決めてほしい。	北幹線G
2760	国のはたすべき責任	国政選挙で方針が変わったらどうなるか心配だ。私たちの声を国まで伝えてくれるのか。	南台G
2762	生活再建について	「帰れても暮らせない」といって諦めてばかりでもダメなので、双葉町の復興をどうするかということを考えていくべきなのだが、町の者は出てこない。正直いって双葉町は上の者がダメ。皆でここに来て今後のことを考えるべきだ。	南台G
2765	町長への意見	中間貯蔵施設をつくるかどうかは、最終処分場を決めてからでないと決められない。でも、他の市町村にもっていくのは実際困難なので受け入れるしかないと思う。理想論としては町長の意見もわかるが、現実問題、町長に「そうだよ」といっていける人はいないと思う。	南台G
2766	双葉町への意見	仮の町は、帰れることが前提なのだから、帰れないのならば新しい町の構築を考えなくてはならないのに、町長が国と話をしなければ何も進まない。	南台G
2767	町長への意見	町長が忙しいのもわかるし、走り回っているのだと思うが、ここに来たことは一度もない。ここにいる町民は、捨てられたと思ってしまう。	南台G
2769	風評被害に対して	メディアの情報で、双葉の人はお金をたくさんもらっていると思われる。言われるままになるのではなく、自分たちでも事実を話せるようにならなければ、本当の被害は伝わらない。	南台G
2784	今後の双葉町町民の課題	役場機能はいわき市植田にもってくる。3月の年度末までには埼玉県から役場職員が全員移動してくるが、職員の家はないし、単身赴任になるしかない。福島県へ戻るのが遅れたから、職員も町民も条件は悪くなってしまう。	さくらG
2796	7000人の復興会議について	双葉町の広報では、12月20日から双葉町町民を対象に住民の意識調査をやるため、個別の意識調査をするとあった。であれば7000人の復興会議は別にやらなくてもよいのではないか。	さくらG
2797	7000人の復興会議について	7000人の復興会議というネームバリューはいいが、他の市町村はこんなお金をかけてやっておらず、その町民が選んだ人たちが復興を考えている。	さくらG
2798	7000人の復興会議について	今から意見をまとめて集約して方向性がある程度見えた時に、町長不信任案などで別な町長になったら、方針が変わるかもしれない。まちづくりノートやその他50人も委員を集めての旅費など、大金がかかって無駄になったとしたらもったいない。	さくらG
2799	7000人の復興会議について	大熊町などは、復興住宅の土地も決まり、4階建てと5階建てはエレベーターがついて、1年半後には入れるといっている時に、双葉町は未だ帰れるかどうかかわからないといっている。本当にこのような会議での発言が反映されるのかどうかも疑問だ。	さくらG
2800	7000人の復興会議について	この貴重な時間とお金を使ってやった会議で、意見が本当に反映されるかがとても疑問だ。	さくらG
2801	7000人の復興会議について	災害があって、これから復興にお金が必要で無駄遣いできない中、こんな7000人の復興会議なんて派手なことやらなくても、町長や総務課長や双葉町の職員が、直接ここに来て意見を聞くべきではないのか。	さくらG
2802	7000人の復興会議について	7000人の復興会議でこれだけの規模のことをやって、それがどういう風に反映されるのかが分からない。もう5カ月以上もやってただ羅列しているだけ。会議というのは「議題」があり「たたき台」があり、それに対してみんなが審議するのが普通だ。	さくらG
2803	7000人の復興会議について	3年後に帰る、5年後に帰るなどの目標があってその実現のために議論しましょう！というのなら意見も出せるが、ゴールが不安定な時に「意見出せ」といわれても意見は出せない。	さくらG
2804	双葉郡の町村による復興について	富岡町町長が、双葉郡が各町村いがみ合っているのではなく合併して、そのうえで意見を集約して復興を目指すしかないのではないかと考えていたが、その通りだと思う。	さくらG
2808	双葉町による「意識調査」について	もう一度町民の意識調査をやるといいますが、必要ないと思う。	さくらG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2809	7000人の復興会議について	議題も何もないのに、何を書いてよいかわからない。	さくらG
2810	双葉町民から意見を集めるための改善点	意見を出してくるなら、それに回答することはできる。	さくらG
2811	双葉町民から意見を集めるための改善点	帰れる、帰れないがはっきりして、それに対して今後どうするか意見を求められるならまだ話は分かる。	さくらG
2817	井戸川町長や双葉町への意見	「〇〇年帰れません！」とはっきり町長が言うことも大切だ。その上で「双葉町として〇〇という方針にしたいがどうか」としてほしい。	さくらG
2818	井戸川町長や双葉町への意見	町長が何も言わない、何もしないでは、我々町民はヘビの生殺しだ。黙っていないで、町長の考えや双葉町の方針を示してほしい。そうすれば我々双葉町町民も今後の計画を立てることができる。	さくらG
2819	双葉町への帰還について	国がもし「帰れる」というなら、「自分たちがまず住んでみろ！」と言いたい。	さくらG
2820	井戸川町長や双葉町への意見	補償などで国と交渉するにも、双葉町だけでやるのではなくて県と共に進めるべきだと思う。県と双葉郡の首長の会議にも出ないようでは、復興も前に進まないと思う。ある程度の妥協点を決めておくべきではないか。	さくらG
2822	井戸川町長や議会への意見	もし町長が辞任になったら何も進まなくなる。3カ月は低迷する。それでは困る。	さくらG
2823	井戸川町長や議会への意見	町長が辞任するとしても、双葉町の区割り（計画的避難区域、帰宅困難区域など）を決めてからでないと、また復興が遅れてしまう。	さくらG
2826	双葉町への要望	普段、類似した郵便物が多すぎる一方で、双葉町の職員はあまり来ない。来てくれれば、情報が得られるので、もっと町の職員に来てもらいたい。	さくらG
2827	7000人の復興会議について	会議をやって意見を聞いても、それがどのように計画に反映されるのかわからない。	さくらG
2828	町長と役場について	他の町でやっていて、良いところは真似をしてどんどん先に進めていくべき。その上で、町長と役場職員は一緒になって、他には負けられないという気持ちで取り組むべき。	さくらG
2829	アンケート	住民意向調査アンケートは必要ないと思う。	さくらG
2847	仮の町について	ただ家を一軒つくるのではなく、町の機能そのものがないとだめなので、双葉町をどこかにつくってほしい。「こういう町なら私はいきます」というアンケートでもとって取り掛かってほしい。できれば仕事もそこで生まれるような町ができればいいと思う。	南台G
2849	復興の進め方への意見	双葉町は「帰れる」としても「住める」わけではないと思う。第2の故郷をつくって早く生活を始めないと、どんどん年をとってしまう。それぞれの項目別のアンケートをやってどんどん進めてほしい。	南台G
2851	双葉町役場移転について	双葉町役場が移転してくるそうだが、まだ杭打ちもしていないのに3月までに役場完成なんてできるのだろうか。議会が不信任案を出そうだが、そんなごたごたでは役場完成も3月までには無理なのではないか。	南台G
2852	井戸川町長についての意見	井戸川町長は、国の説明が不十分だというのが、町長だって町民に何も応えていない。議会の方も、井戸川町長が出席してこないという。何がどうなっているのかわからない。	南台G
2853	復興の進め方への意見	波江町長だって皆で集まって会合を開催している。いろいろ言われながらも復興に向けての取組みが決まっている。双葉町だってそのようにやるべきだし、そうしなければ何も決まらない。	南台G
2854	井戸川町長についての意見	井戸川町長は、国などを批判し動かないが、自分が率先して行動していかないと何も決まらない。これまで「町長は頑張っている」と支持していた町民も徐々に離れてしまっているのではないか。	南台G
2855	7000人の復興会議について	この会議に、なんで役場の人が誰もいないのか。この会を運営している皆さんが声を届けるのは分かったが、役場の人は町民の声を聴くプロであるべきなのになぜここにいないのか。	南台G
2856	井戸川町長についての意見	井戸川町長が何にも意見しないのは改善すべきだと思う。いつも後から発言することはもっともな部分もあるが、タイミングが遅い。後出しジャンケンではなくて、言うべきことをしっかり言ってボイコットするなら立派なものだ。	南台G
2857	井戸川町長についての意見	井戸川町長の意見は個人的な意見ばかりで、町民の意見を集約したものではない。町民に相談なしに一人でやっているから、町民の中から不満が出るのだと思う。	南台G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2858	7000人の復興会議について	双葉町から復興に向けての案も何もない状態で、「双葉町のいいところ」なんて言われても答えようがない。	南台G
2860	7000人の復興会議について	7000人の復興会議は、ある程度大きな会場でしか開催できない。だからこの会に参加できない人の声を拾う必要もある。誰がそれをやるべきかとなったら、それは双葉町の職員だと思う。	南台G
2861	井戸川町長についての意見	中間貯蔵施設に関しても、国は最終処分場を決めていない。最終処分場になるかもしれないとの見方もあるので「国ははっきりしないで」という井戸川町長の意見も間違いではない。でもだったら「こうしろ!」という具体的な要望をもっと早く言うべきだと思う。良いことを言って双葉町町民に憎まれては悲しい。	南台G
2862	井戸川町長についての意見	双葉町町民は、加須や東京に避難している人だけではない。福島県に避難している我々だって双葉町町民である。そして福島が好きだから福島に住んでいるのだ。	南台G
2863	井戸川町長についての意見	双葉郡のよその町民の話を見ると、復興が進まないなりに「こうしてくれんじゃいか」という希望がある。でも我々双葉町町民は、今も我慢して夢も希望もない。しびれを切らして自分で土地や家を買ってしまう人もいる。	南台G
2864	井戸川町長についての意見	町民の意見を聞いてくれるのはうれしいが、私たち町民は井戸川町長さんにある程度権限を委ねているのだから、「双葉町をこうしてほしい」ということを国に言ってほしい。	南台G
2866	今後の復興の進め方についての意見	この会議の声は、本当に町長に届いているのか？この内容を音声として記録して、町長がその声を聴いている姿を、我々町民が確認できるようにしてほしい。そうすれば我々町民も意見した意義があるし、もっと町民皆があつまると思う。もしかしたら若い人たちがリーダーシップをとって立ち上がるということに進んでいくのではないかな。	南台G
2867	井戸川町長についての意見	町長と町民は、たとえけんか腰でもいいので双葉町をどうするか話し合うべきではないのか？そうすれば「町長もちゃんと考えてるんだな」という気にもなるが、テレビで答弁を聴いていても「いいわけ」のように聞こえてしまう。	南台G
2870	今後の復興の進め方についての意見	「俺はこっちに住みたい」「分かったよ、おれはこっちに残りたい」など、気軽に意見を出し合える仕組みと雰囲気をつくっていけないだろうか。	南台G
2871	今後の復興の進め方についての意見	早く仮の町をつくるのであれば、全国に点在する町民が相互に意見を出し合える雰囲気を早く整えて、個々のバラバラな意見を言い合う環境を整えるべき。どうしていくかについて、若い人の中にリーダーシップをとって双葉町のことを引っ張っていく人もでてくるのではないかな。	南台G
2872	今後の復興の進め方についての意見	双葉町の方で「ここに町をつくったら皆さん来ますか？」というような調査をして進めないと、決まらないと思うし、進める方も楽ではないのか。	南台G
2873	国や県との対応についての意見	一時帰宅するたびに家が傷んでいるし、避難する際、灯油満タンにしてあったことが心配。私もパトロールで行ったが人が足りないの、双葉郡全体でやるとか県の支援を貰うとか、国にはこれ、県にはこれという風に、支援内容を取り決めていくべきと思う。（補償はその後でもいいから）家がどんどん傷んでいっては帰る希望も失せてしまう。	南台G
2876	井戸川町長についての意見	今日発言した声は町長に聞いてもらって、町長から「声を聞いたよ」という返答をいただきたい。もし町長から何の発言もないのなら、あなたたち（エコエナジーラボ、うつくしまNPOネットワーク）から「町長に出したが何も言ってこない」という説明の報告してほしい。	南台G
2877	井戸川町長についての意見	町長から「みんなの声をきいたよ」というメッセージがあれば、皆もっと会議に参加すると思うので、ぜひともお願いしたい。	南台G
2878	7000人の復興会議について	言いたいことが言える場所があってよかった。少しストレス解消になった。	南台G
2879	7000人の復興会議について	皆で話せる機会がもっとほしい。今度だるま市もやるので皆がきたら茶話会のようなこともできればいいと思う。	南台G
2881	双葉町について	双葉町にいたとき、地域安全パトロール隊をやっていた。今の双葉町でも空き巣や火災の問題に対応するために、町民から雇い地域安全パトロール隊を組成し、双葉町の防犯・防災に努めるべきだ。それを以前から提言しているが、はたして町長まで声が届いているのだろうか？	南相馬G
2904	井戸川町長や議会への意見	双葉町は復興が一番遅れている。井戸川町長の不信任案が出たが、これで議会解散となるとまた復興が遅れる。	南相馬G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2912	井戸川町長や議会への意見	井戸川町長は「双葉町民を被曝させたくない」というが、皆一時帰宅しているのだから、町民の個人的な希望を理解してほしい。	南相馬G
2914	7000人の復興会議について	「双葉町のイイところ」は、今やってもしょうがないのではないかとやるべきことではないのではないかと緊急にやるべきことは別にあると思う。	南相馬G
2916	7000人の復興会議について	双葉町の復興を考えるために、「双葉町のイイね」を話し合うのはちょっと違うのではないかとできることとできないこと（双葉町には帰れないので）を考えて進めてほしい。	南相馬G
2918	今までの双葉町	原発があったのに、借金があったこと自体おかしい。（井戸川町長が、借金を減らしたのは評価するが）	南相馬G
2929	次の生活の拠点について	大熊町のように、色々決めていけば、お金（補償）も入るので考えも固まる。	郭内G
2930	復興まちづくり委員会について	5年、10年は帰れないのだから、それを踏まえて進めていってほしい。	郭内G
2931	これからの生活を考えた場合の希望について	向こう5年間くらいは、大熊町と同じような方針（区域再編、補償対応、自治体機能、復興への取組みなど）でやってほしい。周囲（双葉町民）の話も聞いても8割は、このような希望だ。	郭内G
2933	双葉町町民の意見の聴き方に関する希望	「帰れるか、帰れないか」は、役場機能がいわきに来て、新しい生活が始まり、目途がついてからでないと判断ができない。	郭内G
2953	7000人の復興会議について	我々双葉町民にまちづくりの意見を求める前に、まちづくり委員会で分かっている情報などを町民に落としてからでないと意見するのが難しい。町民は現在、双葉町がどのような方針であるかわからないので我々に情報提供をしてほしい。	郭内G
2954	復興まちづくり委員会について	復興まちづくり委員会は45人いるそうだが誰がいるのかが分からない。少なくとも町民は、45人にどのような人が入っているのかわっているべきだと思う。	郭内G
2955	双葉町への意見	復興まちづくり委員会が何をやっているのか、双葉町がどのような考えで復興を考えていくのか、上層部の方は流れを分かっていると思うが、我々町民は分からないので意見のしようがない。	郭内G
2956	7000人の復興会議について	双葉町の方針をまず示して、それについて「どう思うか、改善点はあるか」というなら分かるが、いきなり来て考えを聞かせてくれと言われても困る。企画、運営が悪いと思う。	郭内G
2957	井戸川町長についての意見	井戸川町長は外部に何も発信しない。富岡町や大熊町のように、復興への希望をしっかり発信してほしい。	郭内G
2958	まちづくりマイノートについて	まちづくりマイノートについて、「現在の仮設住宅からどのような生活に移行したいか」とか「双葉町に帰るまでの間、どこに暮らしたいか」とか草案が示されていれば書ける。白紙ではなく、テーマを設けるべき。	郭内G
2959	まちづくりマイノートについて	まちづくりマイノートではなく、井戸川町長が直接双葉町町民に会いに来て、顔を突き合わせて話した方が、町民の意見を理解できると思う。	郭内G
2960	双葉町町民の意見の聴き方に関する希望	井戸川町長や双葉町職員、復興まちづくり委員会のメンバーが町民の所へ来て、直接意見を聴けば何件かの希望は出ると思う。	郭内G
2965	双葉町に対する要望	大熊町は3区分に分けられるなど種々決まっていくが、早くそのようにしてもらわないと補償も何も決まらない。個人の生活再建（家を買うとか土地を買うなど）を決めることができないので、早く方針を示してほしい。	郭内G
2966	井戸川町長についての意見	井戸川町長の今の考えを国や県に対して発言しないので、何も決まらないのではないかと町長を支持している人もいるし思いもわかるが、後出しではなく、提言は町民にも伝わるようにしっかりとやってほしい。	郭内G
2971	まちづくりマイノートについて	教養のある人ならいくらでも書けると思うが、もっとこのような会（7000人復興会議仮設開催）をやって頂く方がよかった。	郭内G
2972	まちづくりマイノートについて	最初は意味がよくわからなかった。もっと地元で情報を流してほしい。	郭内G
2973	7000人の復興会議について	町民の意見が全部まとまってからでは全部確認しようがないので、忙しいとは思いますが、各々の会議での町民の声を聴いて、その都度町長の意見を町民に発信してほしい。	郭内G
2974	7000人の復興会議について	意見は、ある程度やり取りがあって出てくると思うので、町長と町民がもっと頻度を上げて議論できないだろうか？現在は、双葉町側も町民側もお互い思いを隠していると思うので、もっと話し合いの機会を増やすべきではないか。	郭内G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2975	井戸川町長についての意見	大熊町、浪江町、富岡町がいろいろ決まっていくなかで、双葉町だけが決まらない。不信任案が出て、初めて井戸川町長から「3月に決まる」というメッセージが出たが、もっと町長の考えや方針について常にメッセージを出してほしい。そうすれば町長を悪くいう人もいなくなると思う。	郭内G
2978	町長に対して	町長の情報発信が少なすぎる。「まだ協議中なので公表できない」ではなく、進捗状況を常に細かく町民に向けて発信してほしい。	郭内G
2979	復興会議について	町の方向性が見えないのに、意見は出せない。	郭内G
2980	町長と議員	町長と議会がもめている場合ではない。	郭内G
2981	復興計画について	みんなの意見が異なるのに、計画はまとまるはずがない。	郭内G
2982	町長へ	何のために7000人の復興会議をやっているのか、町長の考えが聞きたい。	郭内G
2985	意見に対する町長の意見	7000人の復興会議で出している意見に対して、町長の反応が欲しい。見ているなら見てます、見ていないなら見ていません、なんでもよいかから反応がないと、意見を出す意欲もなくなる。	郭内G
2987	町長へ	町長が、加須へ避難したのは間違っていなかったと思う。でも、その後の、町民への情報発信の仕方がまずい。町長を応援している人はたくさんいるのだから。	郭内G
2988	議員の対応について	町長は、3月までに区域再編の方針を出すと言っていた。復興計画も3月にまとめると言っている。それを待ってから、不信任を出すかどうか判断すればよかった。	郭内G
2989	議員の対応について	議員選挙を実施しても、また同じ人間が再選すると状況は変わらない。議員はいつも選挙のときだけ、挨拶にきて、あとは全く顔を出さない。議員は町民の代表として、町長を支える立場になるべき。	郭内G
2997	井戸川町長への意見	双葉町の復興を進めるためにも、国や県との話合いの姿勢で臨んでほしい。双葉町だけでなく双葉郡皆で復興を考えて進めてほしい。	県中借上げ自治会H
2998	井戸川町長への意見	私たち町民が今の状態をどう判断するか、12月20日に双葉町HPに町長メッセージが掲載されているが、なぜもっと早くその思い・考えを言ってくれなかったのか。今後はこのように、双葉町や町長の方針を町民に発信してほしい。そうすれば双葉町町民の声は、より多く発せられ復興が加速すると思う。	県中借上げ自治会H
2999	双葉町町長不信任案可決をうけて	我々町民は、町長にとっても、町民にとっても、おかれている状況が一つ前に進んだんだと考えて、町長さんの一挙手一投足（ひとつひとつの行動）を見ていきたいと思う。	県中借上げ自治会H
3009	井戸川町長への希望	中間貯蔵施設の建設の是非についても、双葉郡町村会と県、国の話合いでも発言すべきだと思う。	白河婦人会H
3046	計画の期間	現状はそれぞれ土地を見つけたり、子供の学校の方が大事。7000人といっても、まとめるのは不可能に近いと思う。実際何年かかる計画なのか。	埼玉G
3048	意見のまとめ方	皆我慢強いかからこうしているが、不便を言ったらきりがない。意見を吸い上げて、どうまとめるつもりなのか。	埼玉G
3050	現実可能な話し合い	今まで意見に上がっているのは不可能なことが多く、目に見えないものばかりなので、もっと現実味のあることをやってほしい。	埼玉G
3056	いわきでの役場職員の住まい	役場機能がいわきに行っても、職員の住む場所が決まらない状態でどうするのか。	埼玉G
3058	話すのに疲れた	色々な人が色々な所で話を聞いてくれるが、実現しないものが多いので、話すのも疲れた。	埼玉G
3059	仮の町の方向性	仮の町の場所を早く示さないと、遅くなればなる程若い人は自立していく。小学校、病院、幼稚園をつくると言っても、人が集まらなければ意味がない。早めにある程度の方向性を示してほしい。	埼玉G
3083	町長について	いくら町長ががんばっても、ひとりでは難しい。双葉郡全体として進まなければいけない。一生懸命やっているのに、双葉町だけ町長だけがと、周りからぼろくそに言われている。	埼玉G
3084	町長について	町長の判断で、危ない所から避難して来られて助かったのだと思う。でも全員に声がかかれず、伝わらなくて残った人が怒っている。	埼玉G
3128	仮の町が成り立つ条件として	これから先はどうするのか、集中型か分散型か、町長さんか課長さんに、話を聞いて欲しいと思う。それなりのことはしてくれるのが国じゃないかなと思う。	埼玉G
3130	移住の権利	自分の好きなところに行ってもいいと選択する権利はほしいが、ただある程度生活の保障は国にしてもらいたい。	埼玉G



no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3131	移住の権利	選択肢があり、そこで仕事などの支援があれば、若い人は早めに行き先を見つけれられるのでは。そういう支援が必要かどうか、見えない部分もあるが。	埼玉G
3163	復興会議について	この会議も、やったという結果だけではさっぱりわからない。この会議は、役場のどの部署が担当しているのか。	埼玉G
3167	仮の町への一人一人の考え方の収集方法について	土地についても、町民の意見を聞いてからだと、7000人がどうこういったら何も決まらないだろう。	埼玉G
3168	仮の町への一人一人の考え方の収集方法について	仮の町を考えるのなら、個人的には合併が一番理想だと思う。皆さん個人的にいわきに土地を買ったという方もいる。今度、仮の町ができたなら戻るか戻らないかアンケートをとるといつたのはいつなのか。早くみんなの意見を聞いてほしい。	埼玉G
3170	仮の町への一人一人の考え方の収集方法について	買った人ではなく、仮の町に戻らなくてはならない人がどこに戻るのかということ。戻りたいという人が何人いるか、まずアンケートをとって、それからこういうところ、ああいうところって聞いた方がいいのでは。気候がよくて双葉町と同じようなところに住みたいかと聞けば、自ずと縮小してくるだろう。まずは聞くこと。双葉町に戻るか、戻らないか。戻るとしたら気候が暖かいとか、海のそばとか。	埼玉G
3173	3月以降の役場場所について	海が少し近くて、津波が来なかった場所。地盤もしっかりしている。でも、そこに行くのに乗り継ぐ必要がある。法務局のあとに移転するというのは、新聞で見ただけ。	埼玉G
3174	3月以降の役場場所について	騎西に役場支所を置き、本所は植田に置くと聞いている。	埼玉G
3175	役場と住む場所を合わせて作ることにについて	植田に行くのだから、住む所もつくるということもある。	埼玉G
3176	役場職員の住居確保の困難さについて	役場の人たちが住む所は、自分たちでやってくれと言われてしていると聞く。遠くの駅へ、いわきからその先まで検討範囲にしていると聞く。	埼玉G
3182	双葉町町民でいることについて	そもそも双葉町民は今いるのかとってしまう。戸籍上は双葉町だが、住んでいる人はゼロ。いつまでも双葉双葉と言ってそんなことをやっていても、いつ帰れるか分からないのに何も進まない。	埼玉G
3183	双葉町町民でいることについて	二重住民票があって、元双葉町のどこどこにいたと、それを管理するだけの役場で将来はよくなるのでは。	埼玉G
3210	現状	電気料金値上げについては、やはり石油を買っているからしょうがない。原発嫌だといっているのだから。	埼玉G
3211	現状	この間タクシーの運転手さんが、燃料が高くなってしょうがないから、早く原発動かしてくれと言っていた。利用できるまで、再生可能エネルギーも時間がかかるだろう。	埼玉G
3213	7000人の復興会議について	7000人の復興会議の最終目標はどこにあるのか。まとめや町からのフィードバックはあるのだろうか。	埼玉G
3214	7000人の復興会議について	町の意見・反応がなく、出しても一方通行で終わっているのかと不安になる。	埼玉G
3215	7000人の復興会議について	意見一覧をよく見ると、町長はどう思っているのかみんな書いているが、その回答はもらえていない。中間報告として町長さんに見て貰い、それに回答をもらいたい。	埼玉G
3216	7000人の復興会議について	こういう会議は他の町村でもやっているのか？双葉町だけなのか？	埼玉G
3217	7000人の復興会議について	7000人の復興会議のお手伝い、事務局とはこの3者だけなのか？	埼玉G
3264	町長への信頼、町議への不満	町長にずっと付いていくつもりである。町議は町民の話を何も聞いていないのに、聞いているような話しぶりをしている。	埼玉G
3268	町長について行く	井戸川町長が町長を辞めずにいわき市に行くつもりなら、自分も付いて行くつもりである。	埼玉G
3274	町長の判断は正しかった	福島に残っている人たちは、安全とは言い切れない。この埼玉に来て安心している。町長の選択は正しかったと思う。	埼玉G
3277	町長を支持する	町長のことを悪く言う人は、騎西高校にはいない。皆支持している。	埼玉G
3280	町長不信任案への不満	町長の不信任案が通ったことに怒っている。ここに来て町議会議員は、温かい言葉をかけることもしてくれない。	埼玉G
3281	堀切さんに感謝	堀切さとみさん、1年間お世話になりました。これからもよろしく願います。	埼玉G
3303	年代による意見の相違	若い人と年配者の考え方が違う。	埼玉G



no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3307	都心に住む若者	都心の人(若者)は、新聞を読んで情報を知っている。	埼玉G
3308	皆の意見が知りたい	皆が何を考えているのかわからない(参加していないため)	埼玉G
3384	役場職員	つくば市役所に避難してきている各市町村の役場職員を派遣する。	つくばG
3401	双葉郡での議論が必要	双葉町だけでなく、郡として広域で物事を考えるべき。	つくばG
3421	会議について	魅力的なテーマで会議をする。	つくばG
3422	帰町について	ずるずるせずに、何年は帰れませんと決定してもらえれば、変に双葉町に執着しない。着の身着のまま家から離れてきちんとお別れできていないから。未練が残るのかも。	つくばG
3423	定住確定→仕事再開	まずはつくばへの定住が決まることが前提になり、その後のステップとしてできるのは、こういうように暮らしを改善するために何かができるか話合うことだと思う。	つくばG
3432	つくばへの定住を希望	今日の話し合いでも1つ「ここ（つくば）に住みつづけたい」という共通の意見でまとまっていることが確認できた。	つくばG
3433	つくばへの定住を希望	全ての意見に賛同していなくても、共通意見を持った人やグループがいれば、1つの目的でまとまっている。	つくばG
3434	つくばへの定住を希望	つくばに住む双葉町民の意見としてまとめることができる。	つくばG
3437	議会について	つくばに住み続けられる確約があれば、私たちはここで復興する、この思いでまとめることができている。	つくばG
3438	役場機能移転について	議会にも不信がある。誰も県内に住んでいない。今、町長が頑張っているのに、なぜやめさせようとするのか、協力するべきだと思う。仲間割れしている場合ではないはず。	つくばG
3439	役場機能移転について	いわき市に役場庁舎をつくるのが決まったが、住む場所を町が用意していないから、職員が困っていると聞いている。	つくばG
3441	会議で出た意見について	役場がいわきに移転したら、職場と学校の事情によっては家族がばらばらになってしまうのではないだろうか。	つくばG
3443	7000人の復興会議について	小中学校は転校しやすいが、高校は受験しなければいけないから難しいだろう。同じ町民としてそういった役場職員のことも考えてあげるべき。	つくばG
3444	7000人の復興会議について	会議で出した意見の「重さ」は、今後のまとめでどう諮られるのか。	つくばG
3445	7000人の復興会議について	この会議復興は最終的にどこまで持っていくのか？ 聞き取りだけに予算を使っているのか？	つくばG
3446	7000人の復興会議について	今までの会議で出した意見を見ているが、建設的な意見がなく、まとまっているようには見えない。どうやってまとめていくのかわからない。何十年も帰れない状況の中、双葉町に帰れることが復興か、賠償してもらえば復興か、どこを目的に復興会議を行っているのか。	つくばG
3465	役場機能の移転について	意見聞き出すだけでは意味がない。アンケート調査の方がまとまるのでは？	つくばG
3467	帰町について	双葉町の良い所、気候が温暖、さくらがキレイ…なんて書いて何の意味があるのか。双葉には帰れないのに。	つくばG
3473	前向きな話し合い	庁舎がいわき市に移る計画は、役場職員の家族のことが何も考えられていない。	つくばG
3486	会議の進め方について	いわき市に住むところがないので、他の地域で家族ばらばらに住むしかない状況だと聞いている。	つくばG
3487	並木での計画	子供はせっかく学校に慣れた所なので、引越しは考え難い。	つくばG
3493	避難者の新規受入れ中止の撤回を要望	町は双葉町に本気で戻ろうとしているのか。	つくばG
3496	避難者の新規受入れ中止の撤回を要望	やっと最近だいが前向きに話ができるようになってきた。	つくばG
3497	他地域の避難者に対して	これまでの意見の一覧が届き全て目を通したが、このような形で、考えていることが見えるようになるのは良いことだと思う。	つくばG
		今までの話し合いでは、うつぶん晴らしもあったと思う。	つくばG
		でも、自分たちはここ（つくば）を復興の拠点にしてほしいと考えていることをこれまでの会議の話し合いで共有してきた。	つくばG
		前向きに前進してくような提案をしていかないといけないと感じている。	つくばG
		並木での計画を進める場合、希望に応じて幅はあるが、並木の中での戸建は上限を考えたほうがいいのかもかもしれない。	つくばG
		避難者の新規受け入れ中止について、もう一度、全体会議で受け入れ中止の撤回を叫ぶべき。福島なんてもう住めないと言いたい。	つくばG
		福島県知事の避難者の新規受け入れ中止の要請を撤回してほしいと、明日、全体会議でも叫んでほしい。	つくばG
		つくばには、他の地域の住民も、受け入れる余地があるのを宣伝してほしい。	つくばG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3499	小林秀樹先生の講義について	今日の小林秀樹先生の講義に感動したので町議会に提案してほしい。	つくばG
3501	町長について	町長の辞任要求は間違いだと思う。 様々な理由で町長を支持している。 帰れるなど考えないように！ 帰ったら、というコメントは入れないほうがいい。	つくばG
3503	町長の発言について	町長の発言について、本音は福島に帰りたくないが、関係各所との調整もありソフトに表現しているのだと思う。 福島からの被災者を受け入れたいが、知事からの要請もありタイミング的に難しい。	つくばG
3504	双葉郡として立ち上がる	双葉町が双葉郡のリーダーになり立ち上がるべきだ。	つくばG
3506	町長について	町長の悪い所ばかり報道されるのはおかしい。町長のアピールも足りない。	つくばG
3507	町長について	町長の根回しが足りない。いまさら分裂している場合ではない。 名前だけでも双葉を残したい。	つくばG

## 【マイノートからの意見】

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイノート
1	7000人の復興会議について	7000人の復興会議、町民の皆様個々のご意見を聞かせていただき、非常に良いことと思う。双葉町を離れてこれまで一度もなかったことであり、是非対話会に私も参加していきたい。 私自身、将来は双葉の地に戻りたいと思うが、今すぐ放射能に汚染された双葉町に戻りたいとは考えていない。一定期間経過後放射能を除去し、それからが良いと考える。それまでの間、どうするか。やはり仮の町は、放射線を感じることをなくのびのび暮らせる所がよいと考える。いろいろ放射線量について言われているが、年間1ミリシーベルトは厳守。町民がまとまって住める場所、町としての機能があるコンパクトシティ、町人口から考えるとできれば1ヶ所と考えるが、2ヶ所もやむを得ないと考える。ただ、町としての機能はそれぞれに持ちたい。 子供達がのびのび学べる教育施設、病院を核とした健康福祉施設、にぎわいをもたらす商業施設、働く場としての農工業施設、町をリードする行政施設、交通弱者のための交通手段、等々検討していかなければならない。 何年になるか分からないが、仮の町とは言うものの生活の上では仮を感じさせないコンパクトシティであるべきと考える。 行政としてこれから取り組まなければならない、仮の町への法整備、受け入れていただける市町村との連携等、多くの課題はありますが、お待ちしております町民の皆様喜んでいただけるシティづくりをしていきたい。そのためにも7000人復興会議を成功させたい。	ノート
2	子供たちの意見をどう反映できるか	双葉の子どもたちは親の気持ちを考え遠慮がちである。昨年夏の作文でも思い出す、親への気づかいが見えた。親に無理を言うまいと。私は子どもらの母の気持ちを聞きたい。そして一緒に子どもたちの意見を聞きたい。 親が話すと子らも話をする。	ノート
14	原発事故	私は双葉町で生まれ、双葉町の小中高校と通い、24歳で結婚するまで双葉町にお世話になりました。子ども時代の事、歩いた道、遊んだ場所、通った店、通学途中の友達の家等々いろいろな事がよみがえってきます。双葉高校一年生の時だったと思いますが、学校の行事（遠足？）で先生に引率され、「ここが原発が出来る所だ」と飛行場跡へ行ったことがありましたが、44年後に双葉町におられなくなることになるなんて！私達はもっと詳しく原子力発電というもの、放射能汚染というものがどういうものなのか知っておくべきでした。知らされているべきでした。なぜこのような事になったのか知りしたいと思います。	ノート
27	未記入（メモ付）	日々の生活が忙しく、記入することができませんでした。	ノート
28	未記入（メモ付）	日々の課題・宿題、部活動をこなすことに精一杯で記入できませんでした。	ノート
35	町に対して	町のやることに無駄が多いと思う。もっと町のお金を大事に、役に立つように、効率よく使ってほしい。	ノート
42	町に対して	ずっと以前に役場に電話した時、とても不愉快な思いをした。当たり前の対応をしてほしい。	ノート
43	町に対して	町への事務手続のための電話をかける時、フリーダイヤルにしてほしい。長く待たされた上、一度ですまない。	ノート
48	仮の町へ移る事が出来ない人への支援	仮の町ができた時、そこに移ることができなかった人にも同等の補助なり支援が必要なのではないかと思います。	ノート
50	町に対して	町が作った福祉施設や娯楽施設は利用する人ばかりが利用するようになると思う。チケット制のようにすればどうかと思う。旅行など参加する人は、いつも同じ。	ノート
54	無料で相談できる窓口	何でも無料で相談できる窓口をずっと続けてほしい。何年も。	ノート
61	マイノートについて	このノートは厚すぎ、立派すぎる。もっと大事なことに予算を使うべきだと思う。	ノート
62	考えつかない	私は、生活の基盤が確立していない現状ではとても先のことは考えられません。カテゴリーを見ても生活の基盤があつてこそその項目だと思います。 町民個々の生活基盤確立を最優先に考えて頂きたい。町政、町議会、町民、みんなバラバラの考えでは、この先の双葉町の存亡の方が心配です。 みんな仲良くやって戴きたい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
63	考えつかない	私は、生活の基盤が確立していない現状ではとても先のことは考えられません。カテゴリーを見ても生活の基盤があってこそその項目だと思います。 町民個々の生活基盤確立を最優先に考えて頂きたい。町政、町議会、町民、みんなバラバラの考えでは、この先の双葉町の存亡の方が心配です。 みんな仲良くやって戴きたい。 双葉町のOBの方々が今の双葉町を見てどう感じているのか。とにかく『みんな仲良くやっていただきたい』と言う気持ちに変わりはないと思う。	ノート
65	考えつかない	私は、生活の基盤が確立していない現状ではとても先のことは考えられません。カテゴリーを見ても生活の基盤があってこそその項目だと思います。 町民個々の生活基盤確立を最優先に考えて頂きたい。町政、町議会、町民、みんなバラバラの考えでは、この先の双葉町の存亡の方が心配です。 みんな仲良くやっていただきたい。	ノート
67	双葉町で生活可能なのか明確にしてほしい	国（復興大臣等）と町（町長、町会議員）から、東京電力の福島第一原発の復旧作業状況及びインフラ復旧可能時期、雇用環境、教育環境等を判断（予想）され、きちんと何年後に戻って、双葉町で生活可能なのか発表して欲しい。 いいかげんに期待を持たせるような発表は止めて欲しい。5年後かな、いやもっとかなというのは、よくないと思う。もし帰宅不可というならばはっきりと発表して欲しい。残念無念になるが、しかたがないと思う（住めないのだから）。一方、賠償については、移転地で十分生活出来る額を考慮して欲しい。	ノート
73	処分場について	安住の地が高濃度に汚染されてしまい、本当に残念で仕方がない。だからと言って、除染されても子供を連れて戻って暮らそうとは思わない。戻って暮らしたい人が沢山いるのは分かるが、中間処分場も最終処分場も東電周辺の土地に造るべきだと思う。ズルズルしていても時ばかり過ぎてしまう。ただ、町長のやっている事に関して理解はできるので、非難はしたくない。	ノート
82	町への帰還	町に帰れる、帰れないをそろそろはっきりしてほしい。	ノート
88	7000人の復興会議について	趣旨は理解できるが、最初に「たたき台」となる町の方針を示すべきであった。意見を聞いてからではまとめるまで相当の時間を要する。何も見えないところでの議論は先に進めない。	ノート
93	国に望むこと、町に望むこと	私も双葉町に戻って今まで通りの生活をしたい気持ちは持っている。しかし、現実には厳しい。震災前の町に戻すことは夢のように思える。町の復興は、国の責任でしっかりとやっていただきたい。町は町民の生活支援を重要視すべき。	ノート
106	こんなこと無意味	こんなこと無意味 経費の無駄遣い	ノート
108	復興について	国会議員は、復興、原発事故をよく考えて働いてもらいたい。また、双葉町の復興について、国、県、町はどう考えているのかしりたいです。	ノート
112	ひとりごと	原発事故から1年9ヶ月になるが事故は収束してなく、復興は進まず、国や国会議員は本気で私たちを考えているのかわからない。	ノート
115	原発	原発地の人間をどう考えているのか理解に苦しむ。全国会議員さん、苦しみ耐えている人間を人間扱いしているのか。国を良くしようなど誰も信じない。原発が収束するまで補償して頂けるのか心配だ。原発事故で部落の方、となりの友人の方々、バラバラになってしまい淋しい、くやしい。	ノート
122	町に対して	他町のように一刻も早く物事を前に進めて欲しい。双葉町だけ取り残されているように思う。町長はいろいろな会議を欠席するが、見ていて腹立たしい。	ノート
123	7000人の復興会議について	復興会議を各所で実施されているが、都会出歩く事はままならず、参加出来ない。	ノート
126	未曾有の出来事の記録ノートとして	私はこのノート使用につきましては、日記は自分のノートに記してしますので、主にこの二年間の新聞記事のファイルを作ってみようと思いましたが、記念すべき、忘れてはいけない、未曾有の事柄ですので用済みでしたら、新聞切り抜きを返していただければ幸いです。右よろしくお願ひ致します。	ノート
127	7000人の復興会議について	双葉町町民参加の7000人の復興会議、その目的はわかりますが、このマイノートを小学生以上の町民に配布とは一寸疑問を感じます。「労力と費用の無駄使い」にはならないでしょうか。今、文字離れが叫ばれています。携帯という良いものがある、手紙を書く、日記をつけている人が何人いるでしょう。これも老婆のいらぬ心配でしょうか。	ノート
128	弁護士に対して	町弁護士様 事務凍結 一日も早く 解決して下さい！！ 今年も暮れます。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
145	避難区域の見直しと損害賠償に関して	<p>新聞の報道と双葉町の広報でしか進捗状況がつかめません。その範囲で、感じていることを記しました。客観的に見ていると、双葉町町長と政府のやりとりは「獣」と「獣」の争いのようです。これは、町長と町議員とのやりとりにも感じます。お互いに、自分の主張ばかりを押し通そうとして「住民不在」です。</p> <p>北朝鮮と日本の政府が「拉致」問題で進展しないのと同じ縮図をみているようです。加害者が被害者を無視しています。哀れなのは「拉致被害者」です。双葉町長は「町民の声」を上げるよう促していますが、それで物事は、どれほど進展しますか？拉致被害者があれだけ声を上げて、加害者にまったく届いていないではないですか。双葉町民が、拉致被害者に重なって見えてきます。</p> <p>人口7000人にも満たない双葉町の長が国家組織と正面から相対している物事が進展するとは考えられません。大熊町も浪江町も「5年間は帰還しない宣言」をしました。なぜ、双葉町は何もしないのですか？何事につけ、「双葉町は決定が遅い」との声が聞こえています。上記の2町に人が住まない期間に双葉町民だけが暮らせるのか？大熊の「プラント4」や浪江の「ヨークベニマル」に買い物をしてきた双葉町民は少なくありません。近隣する町同士が共同しないのに双葉町民だけが「声を挙げて」効果は期待できません。私は共産主義者でも、全体主義者でもありませんが、自由主義に生活しながら、民主主義の最大の弱点を垣間見えています。それは「舵」を切るのが遅い点です。その最大の弱点を双葉町が再び「露呈」しています。</p> <p>100人に聞いても、100通りの意見が出るだけです。「舵」を切ろうにも、どちらに切っていいか議論している間に「時間」だけがどんどん進んでいます。この度も、哀れなのは「一般市民」です。</p> <p>双葉町の「再建計画」は町の代表者たちで決定して進めないで埒が明きません。そのための、町議員や町長ではないのか？7000人の意見をどうやってまとめるのか、私には想像ができません。</p>	ノート
147	原子力事故の損害賠償に関して	<p>双葉町長は損害賠償基準に関して、「加害者が一方的に決めるのはおかしい」と独自の「弁護団」を形成し参加を呼びかけられました。道理にかなった理論であると思います。しかし、考えますと、相手は「国有化されたような東京電力」です。実質「国」と対峙するのと同じです。これまで、こうした事案を、何件も見てきました。民主主義の中で「喧嘩」をするには、「金」と「時間」がないとできないのです。畑や田を、仕事を失った私どもがどのように「喧嘩」をして「国」と争えるでしょうか？町長さんはできるでしょうが、「一般町民」はどこまで耐えられるかはなほ疑問です。これまで、「薬害エイズ」や「有機水銀事件」の解決にどれほどの「解決時間」を要してきたかお考えになったことがありますか。主張は「立派」です。時間と資金のない個人は政府の示す「賠償基準」を受け入れざるを得ないのは実際です。</p> <p>ただ闇雲にご自分の主義主張を掲げて走っていても、物事は進展しません。なぜ、隣接する、大熊町や浪江町と共同戦線を引かないのでしょうか。「汚染物質の中間貯蔵施設」を3町が「カード」として共同して用いれば政府との賠償交渉も有利に展開できるでしょう。期待しています。それをするのが「町長」さんのお仕事でしょう。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
149	7000人の復興会議について	<p>どなたが企画されたのかは存じませんが、意見を求められているので申し述べます。</p> <p>1912年北大西洋で豪華客船「タイタニック号」が氷山に衝突して1500名の方々の命が失われた海難事故があります。当時は「不沈の客船」として大々的に宣伝されていました。衝突事故の後、避難指示が出されました。当初の救命ボートは定員に満たないまま下ろされていました。「不沈船」の宣伝のため、また避難することは暖かい船室から冷たい洋上に移る事を意味していたからです。乗客全員分の救命ボートの備えも無かったといわれています。</p> <p>今回の「原発事故」にも共通点があります。『絶対安全』という宣伝にのって原子力発電をこの地域に許可しました。「国と東電でだまされた」と責任を他者にもっていくのは見苦しいです。氷山に衝突したように、未曾有の事故が生まれました。大所高所に立って判断され、町興しをされてこられての事態です。タイタニックの船長さんは、どのように対応すべきかを「一般乗客」に尋ねたでしょうか？私たちは「一般乗客」と同じです。救命ボートで福島県外に避難している3000人の乗客でもあります。大所高所にたつて物事を企画立案する情報を持ち合わせていません。その上、難しい案件を「老い先短い者たち」や「経験のない子供たち」に尋ねています。船長さんや航海士がなすべきことは、「船体にあいた穴」をふさぐことです。それなくして、「安全となった船体」にどうして戻れるのでしょうか？</p> <p>復興政策は、町長さんや議員さんにおまかせします。安心できる状況になったとき町民は帰還するでしょう。そうでなければ帰還しないでしょう。</p>	ノート
162	復興の見通し	<p>23.3.11の大震災及び原発事故から2年近くなろうとしているが、未だ先行きが不透明である。双葉郡内の町村では最も遅れているのではないかと。特に新しい避難3区域の指定については、復興計画の前提にもなる、もう少しスピード感をもって結論を急ぐべきである。中間貯蔵施設等難しい課題も多いが、町の考え方が良くわからない。基本的な考え方を早く示してほしい。</p>	ノート
166	復興計画の作成	<p>復興計画を早急に作成するには、これまでの町民の意見を集約し、これを尊重し、各項目ごとに町の案（第一次案）を早めに示してほしい。その上で、再度、町民の意見や専門家の案をまとめるべきと思う。</p>	ノート
172	埼玉の避難所を老人施設に	<p>（加須市と）役場は、加須双葉事務所として機能とし、役場職員は全員福島植田に移動し、早く双葉町を建て直してほしい。役場機能が進まなければ、私達も進めません。方向性をはやく一丸となって、指針を示してください。そのためにも職員がバラバラになってはいけません。早く植田で出発してほしいです。</p>	ノート
173	つくば会議に出て	<p>みどり班 H24.11.11 13:00から17:00 （双葉町のよい所） 7000人の復興会議に参加するも、双葉町としての柱が全く見えないのに、私達に何を望んでお金をかけて、この様な会議をするのか、本当に残念に思った。</p>	ノート
175	井戸川さん（町長）	<p>区域再編をして下さい。お願いします。</p>	ノート
185	仮の町について	<p>除染方法の開発をして除染に力を入れてもらいたい、故郷に戻りたい、仮の町をつくるより、現状で戻れる日を待ちたいと思います。帰れる工程表を早く示してほしい。</p>	ノート
188	何も書くことが出来ません	<p>体も言葉も不自由なので、何も書く事が出来ません。</p>	ノート
195	催しに足を運べない	<p>説明会とかの案内をいただいても、介護をしていますのでデイサービスは利用させていただいてますが、日にちがあわないと出席がむずかしいのです。</p>	ノート
203	双葉町へ入る道	<p>町長さん県内の人も埼玉の人と同じく考えて早く戻って来て、外の町村と話し合っって良い方法を取って下さい。私の願いは鉄道もない道路もないのでせめて双葉に入るのに自由に6号線を通れるようにしてほしい。原町の方面に行くのに福島経由なんて遠すぎます。なんとかしてほしいです。お願いします。</p>	ノート
204	これからの生活	<p>1年八ヶ月も過ぎてこんな厚い帳面を頂いても書くことも浮かんできません。まして双葉町を作るのに何かといわれても自分のこと、今まで同居をしてなかった同志がいかにか円満にストレスをためないかで必死に勉強して来ました。何とかという所なので今後双葉へとか新双葉なんていう所は考えも望みも持たなくて、すみません。今まででも余り双葉の人であることが忘れられていたのではと思います、ごめんなさい読めないかもね。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
205	町長へ	町長さん、何を考えているの？他町、村との協力をしないで1町村では何にも出来ないでしょうに。双葉町、双葉町なんていっても遠くには交通費だけでもまた時間の無駄というか、テレビを見てガッカリ、もう何も書く気もなくなりました。ごめんネ。 町議の皆さんも早く多くの人を県内に呼び寄せて下さい、あまり遠すぎます。	ノート
207	多分書いても無駄かもね	多分書いても無駄かもネ あきらめてやめませ 宜しくね	ノート
215	行政区長へ	行政区長さんは、未来の仕事をしていないように感じますが、緊急の時の任務はこれでよいのでしょうか？	ノート
216	これからの生活	私は、H23.3.15以降、神奈川〇〇市を経て、同4月より埼玉県〇〇市の県営住宅に御世話になり避難生活を続けております。避難生活は不便な点もありますが、双葉町の自宅で生活が出来ないさみしさ等以外は家族も大きな問題もなく過ごしております。 震災以降家の状況（三度の一時帰宅）及び発電所の状況、国及び東京電力の対応等いろいろ考えますと福島県双葉郡の未来の展望について、とても希望のもてる状況ではないように思えます。結論から申しますと、我々家族は双葉郡が原子力発電所の事故以前の状態に戻らない限り、自宅に帰る事をあきらめております。 今回復興会議により、町民の意見提案の募集という事ですが、町民それぞれ事情、意見があり、統一する事は非常に難しい事と思われま。もとの生活に戻れるならば、それにこした事はありませませんが、その為には長い時間と大きな問題を解決していかなければなりません。私もH25.3月には60才となります。新しい人生をスタートしなければならぬと思っています。	ノート
217	町に対して	中間貯蔵現地調査（受け入れ）についての協議会に町長欠席したとのこと。「またか」「なぜ駄々っ子のような姿勢なのか」と非常に残念に、また情けなく思う。首長として責任ある立場にある者として、会議に出席し、堂々と意見を述べるべきである。町民の意見は誰が代弁してくれるのか。「双葉町は...」と嘲られるばかり、他町村より足を前に踏み出すのが遅く、いらつく。	ノート
218	マイノートについて	このノート作製にどれほどの費用がかかっているのでしょうか。これに私達の税金が使われているのですか。もっと他にやるべきことがあるのでは...とと思ってしまいます。早く区域再編をして下さい。	ノート
219	マイノートについて	このノートが届きました。今まで、3月11日以来自分の日記の様なメモ帳にちょっと気づいた事、思った事等、メモ用紙風なカレンダーの裏紙に書いて、その日に思った事を書きしるしておきました。これからはこのノートを利用して、書きしるしたいと思う。	ノート
223	役場移転について	今日の新聞に、役場をいわき市に移すという。他町村では、学校を始め、他の施設も活動をしているようです。双葉はおそいと思う。早く他の町におついて下さい。スピードを持って、町、議会、力を合わせて。何度か町についてアンケートをとったと思う。今までのアンケートは集計していないのでしょうか。	ノート
224	皆で話すこと	地区の人からあだたらに行きケープルカーに乗って山の紅葉を見に行こうといわれ、あだたらへ行って久々に逢って楽しく昼食食べて、途中できのこを買って、皆と別れてきました。話は、これからどうなる？どうする？早く町の考えをはっきりしないと動けないとの事、もっと住民（町民）を町民と思い、早い復興を、除染をしてほしい。除染をして町を分別しなければ何も進まないと思う。	ノート
228	町長へ	町長さんが知事との話し合いに欠席したとの事。自分の意見は意見として主張した方がよかったのではないかと。双葉町は県からも見はなされるのでは？町民の声、町民の声と言っているが、もっと町民の生活を考えてほしい。	ノート
229	双葉町民とあって	ある双葉町民の人にあいました。私達の町長があまりにも他町村からかけ離れていっては、双葉町はなくなってしまう。家族が一緒にくらす事が出来ないと涙をうかべていました。1日も早く他町村と一緒に肩をならべて進んでいってほしい。	ノート
231	町長への辞任要求について	今日新聞、町長に議会より辞任要求したようです。二度の不信任案が出たのにも心を正さないと言うことは、もうやめてもらうしかないと思う。町民の事を考えてもらいたかった。まだ何ひとつ進んでいない。もうまてないと思う。議員の皆さんのかんにん袋の尾が切れたんだと思う。早く一歩前進してほしい。	ノート
232	双葉町へ帰れないのか	双葉町は156年帰れないと言う。どういう事でしょう。除染をしてもダメでしょうか。帰れなければその様に、国県町からそれなりの説明があってもいいと思う。そうでなければ私達個人で進む事が出来ませぬ。残念です。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
234	マイノートについて	「マイノート」は税金（？）の無駄だと思えます。何人に「マイノート」をくばり、何人から回収されたのか、今後教えて下さい。これに使ったお金も教えてほしいです。双葉町として何がやりたいのか、よくわかりません。こんなことにお金を使うなら、もっと町民のためになることに使ってください。	ノート
235	町に対して	双葉の住民のうち、埼玉県にいる人と福島にいる人の割合は？今、自分はいわき市にいますが、役場機能がなく大変です。選挙の投票もいわきは1日のみとか、ありえないです。やる気あるの？と心配になります。今だに、埼玉の避難所の方々の衣食住は優遇されているのでしょうか。大熊町が居住制限区域等の区域見直しを最近決めたとありますが、双葉町は？帰す気あるの？町・町長・町議会等の動き（成果）が見えない。	ノート
237	避難終了後について	避難終了後、何を軸に復興するのでしょうか？原子力関連か、放射線研究関連、全く別のもの...何を軸にするか、しっかり決めないと、周りの町に先を越されてしまいます。すでに、復興本社はJビレッジとのこと。方向性を決める時期かと思えます。放射能の博物館など作るのもありかと思えます。とにかく、どうにかして、仕事、雇用、そして町としての存在感を出さねば。	ノート
239	3/11から1年9ヶ月	3月11日からもう1年9ヶ月、まだ何も見えていない様な気がします。これからの町づくりといってもどうなのでしょう。（双葉町の町長、何してるんだって声大きいですよ）各市町村から、外されたりしないんでしょうか？自分は山田〇〇、強いですよ放射能。帰れないでしょう。自分はもう開き直りあきらめています。仮の町づくりの考えがあれば、町をハッキリさせて、いわきにある国有地でも何でも早くしないと、いま仮設にいる人達が可哀相な気がします。あと何年、今の生活していけばいいのでしょうか？	ノート
240	町づくりといっても	仮設で、仕事も無く、これから先は長いと思えますよ。今までは、移動や引越やらで来たけど、これからの3年、5年は長いです。早くハッキリしてほしいです。とりあえず、双葉町をどうするか。いそいで結論を出してほしいです。結論出ないうちは、町づくりも、なんとも。	ノート
257	私の一人言	今、私は怒っています。なぜならば、国や東京電力や町長、双葉町議会議員に言いたいです。本当に私達町民の事を思っているのなら、解散選挙をやっている場合じゃないと思えます。私だけだから分からないけど、雪国で生活したことのない私にはもう雪かきは大変です。一日も早く町全体を安全な双葉に近い環境に移してください。このままでは、日一日体が弱って、郷里の土をふめないで、あの世に行っても死にきれません。早く復興住宅をつくって下さい。東電の対応が非常に悪いです。日がたてば、こんな変わるのかな....	ノート
259	うまく書けませんでした	あまり知恵がないので、うまく書けません。本当は、もっともって書きたかったです。	ノート
261	避難生活 日々の思い	自宅（借上げアパート）にて このノートが環境省の思慮深い方々の目に止まる様、祈っている。 ・双葉町は町長不信任案が議会全員の可決により採択。町長判断により、議会解散が決まった。2012年12月25日。 ・自民党が2012年12月16日、与党復帰をはたした。 このノートの提出が遅れたことをおわび致します。	ノート
267	町の選挙	今、町の選挙をすべきか疑問。どうしてもなら1回にすべきだった。このままだと2回選挙があるのではないかと、せめて1回にするために町長も考えるべきだったとは思いませんか。しかし、何か変えないとこのままではダメ。みんなで力を合わせて双葉町を何とかして下さい。	ノート
268	国の選挙の結果に失望	国会そして国民の意志としての選挙の結果に失望。脱原発、即時ゼロ稼働→エネルギー政策の全面変更→自然エネルギーの開発→新しい雇用の創出→世界に冠たる日本→誇り高き日本→世界の信頼→平和、となぜしない。棄権する国民そして双葉町民に失望し、怒っている。そして結局、自民党は原発再稼働に動いているとは、だめな国、だめな国民、だめな町民だ、情けない。あきれた。	ノート
269	双葉町独自路線について	双葉町独自路線では、未来を開くことができないのはわかっていたのでは。町長の言っていることは正しいが、前に進まなければどうにもならない。双葉郡で力を合わせて国を動かして欲しい。現実路線も必要だ。	ノート
274	東京電力の対応	東京電力の不確実な対応に怒り、冷たい企業、悪の集団である。	ノート
276	双葉町のいいね	役場、福祉の皆様には何かとお世話になっております。ありがとうございます。人情、思いやり、以前の双葉町が良かったです。出来ることなら、双葉町に帰れたらこんないいことはないと思えます。町長さん始め、皆様方が復興をめざし、働いてくださっていることに感謝しています。よろしくお願い致します。感謝	ノート
280	復興庁との関係の改善が？	そもそも双葉町は復興のきざしも無いのだから今は不自然と思えますが？	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
284	町民アンケート等	提出までの期限がいつも短くて、今回もこの年末の忙しい時では、ゆっくりと考えるヒマがなかった。 町民との話し合いが終わっていないいつも町長さんは言っているが、早めに検討する議案について情報や選べる手段等を示して欲しい。	ノート
285	米兵からの賠償請求	先日、震災時トモダチ作戦で来日していた米兵8人が、賠償約数十億円の請求が行われていました。裁判が頻繁に行われるアメリカでは、自分の身体的精神的な損害を会社のあるいはその他の要因であっても、お金という形のある物にしています。 そういう形でしか皆も納得しない社会が当たり前なアメリカですが、はっきりした物はそれ以外は無いなとも思います。 日本ではお金の事を言うと卑しいと思われそうですが、この様な大規模な人為的なミスを何で補ってもらえるのでしょうか？やっぱりお金なのでしょう	ノート
287	原発を動かすといっている自民党	自民党に変わり、原発に対して安全性の保障があれば、動かす方針でいます。子供がいるいないに関わらず、双葉地域全部で反対の声を上げて欲しいです。	ノート
291	若い世代のために	若い世代のために行政や国、東京電力に対して早急に明るい未来を築ける青写真を見出してほしい。	ノート
293	マイノートについて町に対して	町民の意見を聞く事は大切だと思うが、この「マイノート」は、お金をかけすぎの様な気がする。各家庭一冊ずつでも充分であると思うが。今だに避難所を設置している町長の心境が理解できない。同じ町民間の摩擦を大きくしている責任は町長にあると感じている。 食事についても、支援物資についても、あまりにも不平等だと思う。 (避難所生活の人は、あたり前だと思っているようにしかみえない) 自立して生活している人が、食事も無償で、できている人より賠償金が少なく支給されている事に憤りを感じている。避難場所に居る人達の自立をますます喪失させると思う。(仮設が空いているのだから)そこに移った方が良い。他町村の人に、はずかしささえ感じていて、自分が双葉町民だと言うことさえ、ためらってしまう。 他町村に比べ全てが、双葉町は遅れていて希望すらもてない。まとまりもないと感じ、双葉町に帰ってもう一度良い町にしたいという気持ちもなくなった。	ノート
317	医院で雑談の中で「原発や請戸の津波」の話から「長塚駅」の話から	今日、古い昔の友人と会う。彼は戦争中(小学3年生の時)家族6人で、父の田舎に東京から疎開していた昔の話の中疎開していても、父と母は車で東京へ時々帰って着物や生活用品をとり帰っていて、自由に帰っていたけれど、原発はそれが出来ない。東京の家にあった着物を持ってきて田舎で売っていた覚えもある。着物を売ったお金で米を買った事もある……という。 原発は自由に帰れない。だから原発は戦争中の疎開生活よりつらい。まして放射能の問題もあり、私(東京の人)は3年で戻ったら家も焼けなかったと…そんな話をした。 戦争が終わって父が東京の軍需工場をやめ郡山市の工場に移動したので今は郡山に住んでいる。約65年ぶり。	ノート
328	(集団移転) 450戸(新潟の聖籠町のある石碑を見て)	集団移転をしたという文章を読む。 日本海に面した土地に東北電力の火力発電所、石油備蓄コンビナートがあるところ。網代浜の一角の公園にある。 450世帯が移転したという。 小さい町だけれども裕福な町だ。 450戸の内、街の子供達の所へ身を寄せた人もあるという。双葉町で言えば、大字山田、石熊、三字、郡山の戸数と同等と考える。よく見ると東北電力火力発電所3基(エントツ3本)と石油備蓄コンビナート、近くにはお菓子を作る三幸製菓、かまぼこの会社、大きな鉄工場などなどある。ぶどうや果樹園も沢山ある街だ。 小さい1m高の石碑に唱えてある。 ・用地買収の方法はわからない。 (新潟県北蒲原郡聖籠町大字網代浜にある) プラント-4、運送会社、トレーラー、大型車も30台ある。	ノート
334	東電の福島復興本社	双葉地方に広野火災発電所がある。福島県へ「東電福島本社」を建てるなら広野町か楡葉町へ建てるべき。 双葉、大熊、富岡の第一と第二は廃炉すべき。 これからは海岸線に風力発電が設置されれば良いと思う。 発電所は福島、本社は東京では、離れていては何かと不便。目の届く所にあるべき。 福島県には水力も火力の発電所もある。 線量が少し高ければ除染せよ。 双葉郡地域を復興させる手立てはこれしかない。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
341	民報 浪江町が区域再編 (案)	常磐線の東側の地域が避難指示解除地区とする案。家が津波で流された区域があり、再建するか。 双葉町もいつかは……と思う。戻っても大変だと考える。	ノート
361	町長さん 頑張ってる！	確かに賠償問題とか他の町村より、はるかに遅れているので早く進めてほしい！という気持ちもありますけど…あの事故以来今まで町民のために頑張ってきたのだから、もう少し町長さんに任せては。 町長さんには頑張ってもらいたい！と思います。	ノート
362	復興への道(案)アンケートについて	本日マイノートの返送依頼の書類が郵送されて来ました。貴本部の活動に対し敬意を表します。貴本部へサポート苦情を申し上げることが筋違いとは思いますが、それを承知で申し上げます。 「平成24年1月双葉町長井戸川克隆」の名前で「復興への道(案)」に関するパブリックコメント(アンケート方式)という名称で町民にアンケートを求めています。求めている内容は「7,000人の復興会議」よりは詳細ではありませんが、復興へのアンケートを求めたものです。当方は1月5日に意見を記し発送しました。その中でも記しましたが、他町村と比較してもこの種の取組みが遅れていることを、自由意見として記載している。このアンケートについてどのように処理されたのか。双葉町の「広報」を見ても周知された形跡を見つけられません。私以外にもアンケートを発送している人が多いと思いますが、この時点で町民の意見を集約していれば、今回の「マイノート」の集約を1年近くも遅れてする必要はなかったのです。双葉町の行政執行状況は他町村と対比して非常に遅れています。厳しい避難生活の中で早めに町政が対応していただけたらと思って意見を発送したのにどうなるのでしょうか。 したがってこんな状況では「マイノート」を記入する気持ちにはなれません。従って当方としてはその時点では不十分な考え方を記載かもしれませんが、考え方の一端をすでに明らかにしているため今回は考え方を記入しません。このような考え方をしている人もいることを「双葉町7,000人の復興会議」の席上で明らかにしていただければ幸いです。なお、パブリックコメントの記入の書類は当方コピーで保持しています。	ノート
363	マイノートについて	ナンセンス！ なんで今頃こんな発想するのか？ 立派なノートを金かけてつくったりして！ 1年前に講ずるべきでしょ！ 町政に対する期待が今や何もない。スピードを持って早め早めに色々な角度から提案をし、町民の意見を聴き、そして速やかに手さぐりでも動き出すべきではないか？ 町民の意見をきかず、何かと言って自身は何の意見も持たず「もっともっとアメダマちょうだい」とわめいている子供のような町長にうんざりしているのに、こんなくだらない後手後手の人まね事はやめて、もっと能力のある人材を集めて復興に光を当てて欲しい。ノートは税金で作ったのだからいただきます。	ノート
364	双葉町良い所	平成24年9月28日双葉町みんなでまちづくりマイノートを送付されましたが、記入せず本日まで過ぎました。平成24年12月21日回収とのことですが、毎日が生活が根本的に変化しない。7,000人の復興会議は出席出来ず、原発関係収入が入らず、日々平々凡々に暮らしておりますのでノートに記入するにも同じ事、不平不満です。真に申し訳ありませんが便箋に書きたいと思います。 ○意見提案を書きたいと思います イ. 安心して生活が出来る ロ. その他多い有り	ノート
375	かつてあった町	個人的には“ここにかつて双葉という町があった”となっても驚かない。	ノート
376	双葉町からの発信	町では今後の将来像、予測などを持っていることと思う。そういう予測、展望などを発信してほしい。	ノート
377	双葉の復興は望まない	双葉町の復興など望んでいない。時間が経つにつれ、また、井戸川町長が様々な会議を欠席するたびに、この思いが強くなっていく。双葉町全体を国に買ってもらい、国営化し、中間貯蔵施設や除染した廃棄物の置場にしようなど、双葉町周辺の市町村(双葉郡)の復興や福島県全体の復興の役立ててもらった方がいいと思う。	ノート
379	マイノート	今回の様なマイノート作りも資源と経費の無駄としか思えない。ノートを回収して集計するにも、時間と人件費とかかる訳で、無駄だと思う。	ノート
404	復興	昨夜のNHKのテレビで我が双葉町のことが出たのを見ました。そしたら議長さんが井戸川町長辞職するようにと書類を提出するところを見ました。そしたら2月に復興に関する話を話し合いただけで後は町村長会にも欠席。外の町村は一所懸命なのにこんな私でもがっかりしています。早く復興に向けて頑張ってください。	ノート
418	対応に不満	東電、町長の対応に不満。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
439	区域見直しと賠償	区域見直しと賠償について。平成24年12月16日現在、双葉町を除く双葉郡主の区域見直しが公表されています。大熊町や浪江町は、区域見直しをされても、全町で6年は帰らないと宣言しています。これによって、区域見直しされても、全町一律賠償を実現できるからです。私は、早く双葉町もこれに同調した方が良く考えます。理由は、国との交渉は、大きな集団でやった方が有利だと思うからです。「区域見直し」と「全町一律賠償」は別のはなしだと国に約束をとりつけることです。実際、大熊町は、もうその約束を大体取り付けています(12月7日、大熊HP町長メッセージ)。双葉町だけ別方式は、負けた時のリスクが高すぎです。町長、執行部の皆さんお願いします。	ノート
447	支援	マスコミのニュースでは支援等がまったく方角のちがう所で使われてて金がまわってこないのでは。早めに早めに動かしたら良い。後手になればおくれるばかりです。双葉町も先手で活かしてほしい。	ノート
457	空に逃げる	火災でも災からにげるには道路!! 道路多くお金かけて作る。でも時間と金がかかる。ヘリコプターを日本全県に数多く用意し、人間を助ける作業が一番。第一、細くせまい道路で逃げる様はありえない。空ににげる考え方を多くの人が考えて見てはどうだろう?	ノート
465	双葉町7000人	双葉町7000人の皆様に感謝。会議には出られなかった無責任をおわび致します。遠くにきてしまったお金と時間がかかり思う様に行かず、皆様におまかせして申し訳ありません。大変ご苦労様でございます。ありがとうございます。これから増々忙しい日々となりますでしょう。お身身に気をつけがんばって頂きたい。本当にありがとうございます。よろしく御願ひ致します。	ノート
466	強く前に進む	色々考えること言いたいことはいっぱいありますが先を見て現実的に考えて、前に進むしかないと考えます。町長、議員は進む方向を束ねて示してやって欲しい。賠償優先して自活の道を支持して欲しい。自分は生まれ育った場所は愛着もあり振り向き考える自分もいます。でも人を頼り何かばかりあてにしては前に進みません。先祖には申し訳なく思いますが、結果を踏まえて力強く前に進むしかない判断して前に進みたいと思えます。	ノート
467	皆が忘れないうちに	何でも頼りたい、相談したいことはいっぱいありますが、自分でやることは自分自身で考えて前に進みたいと思えます。これからの若い者の為にも早く一日も早く目標を見つけられるように方向と賠償を進めていただきたい。1日1日が過ぎていくことが一番心配です。皆が忘れないうちに。夫婦2人で何かを頑張っていきます。	ノート
476	将来の決断__県外への勇断	あの時、余震や寝不足のなか上からの連絡も何一つ無いなか将来の事を考えこれからの人に禍根を残す事の無き(少ない)ようにと、県外への勇断、素晴らしいと思えました。埼玉県に心から感謝で、埼玉県大好きになりました。今の小さい子が後でよかったと思ってくれる事を祈ります。(朝日新聞の)プロメテウスの罫を読みました。井戸川町長の時は、辛く悲しかったです。でも素直にお人柄に涙し、ああ同じ思いと、ほっといたしました。ありがとうございます。今はそんな心境で皆様に申し訳ない思いで一杯です。さりとて…と、良い案も…ごめんなさい。申し訳ありませんとしか…。ごめんなさい。	ノート
484	これからの双葉町はどうなるのでしょうか?	地図上からなくなるのでしょうか。しんぱいデス。双葉町は町長と町会議員が対立していますがなんとか協力して良い方向にしてもらいたいです。双葉町の10年後の人口→3000人位?	ノート
487	夢と希望	双葉町民に夢と希望、そして明日に生きる力を与えてください。おねがいします。(安倍首相)。東京電力には早く賠償をしてほしい。対応がおそい。	ノート
499	双葉の成人式	なぜ、双葉の成人式は1月5日なのでしょう。私は子供が4人います。もうすでに4人共20才を過ぎています。私の所は、私もお父さんも、仕事をしてました。1月5日は仕事始めで、もちろん仕事でした。私だけが、特別に、休みを、とらせてもらいました。だから、お父さんは、子供が4人いますが、一度も、成人式の晴れ姿は見えてません。祝ってくれる家族が少ない、さみしい成人式をむかえました。	ノート
502	枝野官房長官のあの言葉	枝野官房長官が事故状況を記者会見で説明していた。爆発した時でも、冷静に何事もなかったかのような態度や流れるような口調で、スラスラと言葉を並べ、「ただちに健康に影響はありません」と何度聞いたことか、メルトダウンのこともうそをついていたし、うそつき枝野と今でも思っている。これは有事なのだから、本当の事を言ってほしい。パニックにならないようにとの判断からあのような言葉を使ったというでしょうが、私はそうは思わない。あの方の持っているものが、いざと言う時に出たと言う事だ。私は絶対忘れない。あの言葉を!! 経済産業大臣になって不動産賠償の国の基準の説明のときも、これは、あくまでも最低基準ですからと笑って答えていた。	ノート
512	補償	原発災害前の暮らしに戻れる様、東電・国にはもっと被災者の立場に立った補償・復興計画/対応をしてほしい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
513	不信任さわぎは見苦しい	町行政を現町長指揮のもと、議会の人達も一致協力して町民及び町の復興のため活動してほしい。（最近の議会での“不信任”さわぎは、決して町のためにはならないと思う。はた目から見ても、見苦しいよ!!）	ノート
514	マイノートをどうとりまとめるか	各町民からこのノート等で集めた種々の意見をどうとりまとめるかで、この活動の成果が決まると思う。どうか空中分解させる事のない様、とりまとめ部署の人には頑張ってもらいたい。	ノート
516	ポジティブに	“町のいいね”をあげればあげる程、くやしい思い(ネガティブ)がする気持ちになる。ここは、新しい生活環境下で自分なりにポジティブな思考で近未来を描き、生活して行く方が得だと思う。	ノート
522	7000人会議に参加して	前回7000人会議に出席した時。まず感じた事は出席者の人数があまりにも少なかった事に対し寂しさを感じました。どうしてか!?と思った時に、各自が自分の進む方向を決めているのか、またはなるようにしかならないと言う事で諦めているのか複雑な気持ちになってしまった。	ノート
525	町は方向性を示してほしい	今まで何度となく町政懇談会等話し合いがされて来ました。したがって、それぞれ皆さんの意見は“出尽くした”と思います。今後は双葉町はこの様な方向性を持って進む”と言った事を明確に示して頂きたい。もし方向性について行けない方は“やむなし”と思って頂きたい。	ノート
526	ありがとう	会議がある度に議員の皆様は大変な思いをされていると思います。本当に有難う御座居ます。御苦労様です。頭が下がります。今後共よろしくお願い致します。お身体には充分気を付けて下さい。	ノート
531	町長の欠席	今回で2回目であろう双葉郡8ヶ町村、福島県において。中間貯蔵施設について会議がありましたが、なぜか双葉町長は出席しなかった。町長本人は双葉住民の今後の事を考えた上での事とは思いますがやはり会議には出席して自分の意見を言うべきだろうと思う。“これで二度目”です。残念です。双葉町民として恥ずかしく思えてならない。	ノート
532	足並み	大熊町も再編に同意した様ですが、全員が警戒区域の自治体の再編は初めての事です。なぜ双葉郡8ヶ町村の足並みが揃う事が出来ないのか。	ノート
533	辞任要求とは何事か	町長に辞任要求。何事か。現在の衆院選と同じではないか。町民、国民のことを考えているのか。我々が原発事故により、住み慣れた土地を追われ避難生活をしているのに、どのような考えを持っているのわからなくなってしまう。ただ今回の原発事故を風化させてはならないと思う。	ノート
535	政府、東電の打ち切り補償期間の考えについて	今後損害賠償の中で精神的損害はいつまでもらえるのか、政府東電は5年で打ち切りを考えているのではないか。そのような事になったら我々の生活はどうなるのか。町の行政の方向性を出来るだけ早く示してほしい。最近は何のために生きて居るのか、考えるときがある。夢も希望もなくなってしまう。なんとかしよう。	ノート
539	帰還時期の宣言をしてほしい	浪江町、大熊町は5年は帰れないと宣言しているけど双葉町も早く宣言を出して欲しい。	ノート
542	復興への道(案)について思うこと_1~4	<p>[説明の太字部分について思うこと] 今年1月?に入って間もなく、町長(名)さんより、突然に上記/タイトルのもとアンケートへの協力依頼があり、その際の添付説明文の太字書きの(私たちに対する)注意喚起文(約8ヶ所ある)に大きな疑問や不信を持ちましたので、当局の考え等をお聞きしたいと思います。</p> <p>&lt;説明文の上段から述べます。→下線、太字が実際の太字部分です。&gt;</p> <p>1つ：(今年平成24年の)<u>新年を迎えた今も町民の皆さますべてが先の見えない避難生活に苦しんでいます。</u>←間もなく平成25年1月、この約1年間で、先の見えたことは何なのでしょう。具体的に1つずつあげ、説明ください。</p> <p>2つ：(上記1の1行下から)一刻も早い事故の[中略]中で<u>国、県も復興ビジョンを策定&lt;中略&gt;避難を余儀なくされている町民の思いや現状がどれほど反映されたものであるのか&lt;以下略&gt;</u>←この事を判断される当事者は、町長さん、担当課(者)ではないか。今までの対応状況も知りたいところだ。←町の復興計画はいつまで完成し、予算のウラづけ、規模など遅れてないのかな。(震災後約1年9ヶ月たちました)。</p> <p>3つ：(途中略、2の1行下の)<u>年が明けて今こそ、当事者である町民が一丸(中略)戻すため、復旧・復興に受けて舵を切る時を迎えている</u>(と考えます)。←復興等に対する取り組みの中で、一番困難な事業とか課題等は何であると考えていますか。(私は町民一人一人の生活基盤の再建であると考えます)。←このパブリックコメントの生かし方等の構想等を明らかにしてほしい。</p> <p>4つ：(避難生活が長期化する中で→3と同じ分で始まる)(町民の皆さんが)<u>最も知りたい点</u>(としてあげられるのが <u>1. 戻れる時期。2. 戻った後の暮らし(姿)</u>(ではないのでしょうか)(以下略、ただし、戻れる時期や町の姿を示せなくとも→乱暴な文) ←町民はどんな年齢構成、性別になっていて、将来に対する思い、考えなど理解・把握をしていない中で、不安を増幅する判断・表現に思いますが…(避難生活の見通しの立たない中、町の方針も)。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
543	復興への道(案)について思うこと_5~8	<p>5つ：(4の直後に)復興、復興に向けたプロセスや手順は長短の違いこそあれ、示すことができる(と考えています)。←このように考える根拠はどこにあるのですか…？避難はいつまで続くの？その後のことはどうするの？(上記の2.)。←個人々人を尊重する生き方とそれに対応する町の考え方はいつ示されるの…？(私にとっても一日も早い目標達成です)。</p> <p>6つ：(この)復興・復興に向けたプロセスや手順を現情勢下において整理したものが「復興への道(2ページ目)」(であり、今後の諸情勢の変化に合わせて、柔軟に対応&lt;以下略&gt;)。←このような考えであるからA3判の「復興への道(案)」には工程表(6段階の始期・終期の時期等、どんな事業実施？ 予算とその裏付等々)もなく、町民へ、いつまでに安心感を与えるのですか。例えば、予算は補助金でまかなえるのですか。7000人会議の予算はどの程度でどんな事業に使用されているのですか。</p> <p>7つ：(このパブリックコメントは、<u>双葉町全町民</u>)の皆さまに町としての考え方を示し、アンケート方式で広く意見を伺うもの ←町としての考え方を示しとあるが、その程度を町として示せばよいかの判断基準を示して欲しい。(私にしてみれば、何事も遅れている。中途半端に思います)。</p> <p>8つ：(この「復興への道(案)」の各設問について)町民の皆さま一人一人(中学生以上を対象)の意見(を以下略)。←パブリックコメントに関する4つの設問に対し、何人がコメントし、どのように集計して、その結果として、どのような課題や問題点等があるのか、まとめたものは是非町民一人一人に配布して、説明して欲しいものです。←一人一人の意見を生かすとは、言うは易く、行うは難しです。&lt;生かすための基準などを示して下さい。&gt;</p>	ノート
544	パブリックコメントへの質問	<p>1つ：6期間に分けて整理したが、その始期と終期は、・いつどのような状況等になった時判断するのですか。(特に終了期~6期に達成するまで、何年かかるのですか)。・私たちは「C」段階で人生を終了するのでしょうか。不安、不信ばかりが湧いてきます。それゆえ、工程表(敷色期間と時期、事業構想と概要、予算、組織等々)を明確に示すことを求めています。・「番号4」の欄に、現在はBとCに入りかかった時と考えている。そして、この期間を、いかに充実した日々とするかが大事であり、そのための4設問(パブリックコメント)であると言っています。以上のことをまとめると、「双葉町の復興計画」を策定することを目的とし、昨年の正月から取り組みはじめ、何ら成果も得ないまま今日を迎えているわけかな？</p> <p>2つ：(パブリックコメントの「番号6」について)「時限的町づくりの検討、実施(設問2)」・パブリックコメント(アンケート)の集計結果も公表されない中で、町議会は町役場をいわき市に建てる旨を決め、いわき市等の了承を過日受けてしまいました。(いわき市へ転移したいとの町民の意向が高かったことからと考えますが…。・どんな町づくりが行われるか全くわからない状況で、自分の今後の在り方など簡単に決められるのでしょうか。前述したように、仮の町に関する構想を出来るだけ詳細に公表しなければ「ノート」には何も書けません。(ノートの意見：要望にもこのことは多くありました)。・このことには、前記したように、自分の生き方ですので、選択肢を数多く設定し、それを生かすのが基本的な在り方ですので、自由な選択ができるよう、環境整備をお願いします。</p> <p>3つ：改めてのお願いですが、パブリックコメント(アンケート)をまとめたものを1日も早く欲しいものです。また、7000人の復興会議で、今まで出された意見、要望について、どのような方法等で説明、回答されるか方法を決め、すぐ実行くださるようお願いいたします。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
545	マイノート	<p>「7000人の復興会議」は、タイトル案内文には、双葉町民全員参加の復興まちづくり計画策定7000人の復興会議とあるように、復興まちづくり計画策定を目的としているのかと思いますが、[次に続く説明文をみると]『「復興会議」は町民一人一人の思いや意見、提案を丁寧に吸い上げ、町民皆さまの自立的復興活動を支援することを目的に実施している。』とあり、この両者の関連性、内容的な違いなどを説明いただきたい。(それとも2つの目的をもっているのかな…)。</p> <p>双葉町「(中略)マイノート」送付の案内には現在(9/28)町では「復興まちづくり委員会」において復興まちづくり計画の議論を進めているとあり(以下中略)町民が主体的に参加して復興まちづくりを考える「7000人の会議」を実施している。そのため、町民の皆さまからの意見を多く出していただくために「ノート」の活用を考えた、とあります。〈何と泥ナワ的取り組みか、そのお金はどれほど…心配です〉。※平成24年9月28日付の案内文書です。当該文書の発行責任者は、役場企画課とみんなでまちづくりサポート本部(受託先:(株)エコエナジーラボ)とあります。また、このノートの使い方という冊子の第1行には、「このノートは、町民参加型での『双葉町復興まちづくり計画案』を策定するために、町民一人一人から意見や提案を書いていただくためのもの」とあるように、目的は簡明にわかり易く表現し、気持ちよく取り組みたいものです。このノートに書かれた意見や提案は、町民の声として集約、「双葉町復興まちづくり計画案」にいかします。(あるときは)、反映します等)。</p>	ノート
546	ノート提出の有効性について	<p>「7000人の復興会議」における取組みとし、3つがあげられているが、その中で「会議開催」の結果、7つの会議への参加人数が合計226人(子ども10人含め)〈約3.2%の参加率〉。しかし、意見の数が1828件とあり、その内容も知らされて、いろいろな課題や問題点等が明らかになってきました。</p> <p>12/16(日)の会議結果を楽しみにしてます。(先にお願ひした件…)。そこで「7000人の復興会議」開催案内文に記述されていることについて重ねて質問いたします。(文の冒頭)双葉町が再生復興していくためには、一人一人の生活基盤が再建されなければなりません。(具体的にどんなことを指し、再建された状況はどの程度?→仕事、暮らし、教育、福祉、etc)。・その課題と解決策を共に考え〈中略〉「双葉町7000人の復興会議」と名付け、会議を開催します。</p> <p>また、3つの事業を行うにあたっての総予算や各事業の実施期間等、できるかぎり詳しくお知らせください。</p>	ノート
547	双葉町の方針について	<p>現在の双葉町の区域割(3地域)については、全町を1つとして「帰還困難区域」とするよう、国へ要望していると受け取っていますが…。</p>	ノート
548	双葉町の方針について	<p>隣町の動きを見ていると(大熊町、富岡町、そして浪江町も…)3地域割を受入れ(避けられないと考え?)今後の対応を考えているように考えます。また、中間貯蔵施設に関する政府の説明会?に町長さんが欠席されるなど、各事項に対する賛否は別にして 別な対応が考えられると思うが…。はっきりと自己表明して下さい。</p>	ノート
549	双葉町の方針について	<p>双葉町の復興等に対する取組みは、総ての面で後手後手で遅れているように思います。そして無駄も多すぎると思う。先ず、町長さんの考え、構想などを説明するなど、明らかにされるよう。(会議のまとめたもの、みせてください)。当局になっているのは(双葉町復興まちづくり委員会)ですか?</p>	ノート
550	「Fカフェ珠寿」の運営の仕組みを全町民に知らせてほしい_自立的な生き方は大切	<p>Fカフェ珠寿については、最初に新聞で2名の方が具体的に活動?していることを知りました。その後、双葉町からの定期的な便りで、その概要を知った次第です。そこで、次の質問をさせていただきます。</p> <p>1. 福島県地域づくり総合支援事業(地域協働モデル支援事業)→補助金で運営している。・事業内容、予算、事業期間、認可条件等について。・当補助金の対象事業(なぜ加須市なのか…)について。・スタッフの賃金、採用条件等全容が理解できるよう説明してください。町民に知らせる必要があります。</p> <p>2. 避難所の運営設置はいつまでなのか、その運営等を含め、全町民に知らせることが望まれます。(25年度初めには、広報誌などで…。自立的な生き方は大切です)。</p>	ノート
551	住民意向調査	<p>調査票の送付にあたって、「双葉町復興まちづくり計画案」を審議させる等のねらいのもとに、実施される旨のプリントをいただきましたが、現在の私たちには、原発事故が収束し、補償問題、避難期間等に、明確な見通しがもてない状況にあります。これまで調査などを行った結果や町のはっきりした方針等を調査票と共に資料として送付ください。(他の町村では実施済みなのでしょうか)。また、現時点での意向を回答することになりますので、回答の仕方に工夫が必要と思います…大丈夫ですよ!!</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
552	町長さんと議会の関係	本日(12/19)の朝方、某テレビ局をみていた所、町議会の件が放送されました。今までの2回の不信任案の件、今度全議員から退任を求められた町長さんのコメントなど、全く困ったことです。7000人の復興会議でも、町長さんに対する要望など多くありましたが、町長さんの考えや態度は私達避難者を満足させ得るものなのでしょうか。当活動の継続はどうなるのか、全く目先のことが見えません。	ノート
553	東電からの原発ロードマップをみて、町の復旧復興の考え方をききたい	12/17に配達された東電からのお知らせ。福島原発1～4号機の状況について(24.12.3現在)。(このお知らせ文の途中から)この度、12月3日に政府・東電中長期対策会議(中略)1ヶ月間における中長期ロードマップ(工程表?)の進捗状況を公表(中略)～裏面を参照ください。(約A3半用紙)。裏面の帯グラフ的に書かれたものをみると、(H23.12)ステップ1,2→安定状態達成。(現在)第1期(2年以内)→使用済燃料プールから燃料取り出し開始までの期間。第2期(2～10年以内)→燃料デブリの取り出し開始までの期間。第3期(10年～30,40年後)→廃止措置終了までの期間。となっています。私は原発まで3kmの距離の所に住んでいました。容易に一時帰宅は許されませんでした(放射能等々の関係で)。中間貯蔵施設?の近くから3km圏内。上記の計画等から、私が安心して双葉に帰れるのはいつになるのか教えてください。それとも、双葉町はチェルノブイリでの対応をあくまで求めていくのですか。また、それらの見通し立たない中で町の復旧・復興をどう考えればよいのでしょうか。	ノート
558	双葉町だけが取り残される	今回の中間貯蔵施設の協議に出席されなかったことは残念に思いました。このままでは、双葉町だけが取り残され、町が消滅してしまう。	ノート
574	役場昨日の移転について	県内に移転したところで何がかわるか疑問である。	ノート
576	3.12の朝_東電広報の人から言われたこと	時々、思い出すが3/12の早朝、避難指示が出た時、“東電の広報”の人は「自分達は避難しなくても大丈夫だという考えだが、国の指示で決まった事なので…」と言った。東電の考えに従ってたら…と思うとゾッとする。	ノート
577	東電に対して思うこと	一生忘れないと思うが、東電社員及びその家族は自分達だけ、特別にバスが来てさっさと逃げた。私達は車で避難する時、ガソリンが無くて途中、道の端に車を止めて途方にくれてる人達の顔を今でも思い出して切なくなるというのに…何とも思わないのか。	ノート
578	議員は自分たちで考えているのか、聞こうとしているのか	震災にあった他の市町村は、青年部や町会議員が先頭立って事を始めているが、双葉町はどうでしょう? 議員は何でもかんでも町長に決める決めろと言っては騒ぎたてて偏った人にだけ意見し話し合いを開き、町民をかきまわして自分達でまとめよう、考えようとしな。私達は加須の避難所に半年ぐらいいたが、一度として話を聞かれた事はなかった。	ノート
579	意見交換会を!	年代別とか地区ごととか、何回かに分けて意見交換会をしてほしい。(町民が自由に話しができるように)。ただ、仕事の関係上、土・日にしてもらいたい。	ノート
580	これからの双葉町(町会議員の皆さんへ)	今はまだこれから町をどうしていけば良いのか、具体的な案は浮かんでこない。議員の皆さんはよく双葉郡内で足並みをそろえて…と言いますが、私はまず町としての方針、考えをきっちりまとめてから話しを進めたほうが良いと思う。(町民のことをもっとよく考えて!)。議員の皆さんにはもう少し勉強してもらいたいし、もっと視野を広めて物事を判断してもらいたい。町長を辞めさせて誰がやる? 井戸川町長以外にやる人がいるのか? やれると思っているのか? 能力があるのか? 疑問である。井戸川町長を辞めさせるのであれば、もっとダメだった議員の方々も辞めるべき!!	ノート
581	整理	双葉にのこしてきたものは私の人生の宝物(ゴミも)。帰ってきちんと整理したい。	ノート
592	各町の協力	各町でもっと協力しあえないものか?	ノート
598	「ふるさと」は唄いたくない	イベントの最後にならず「ふるさと」を唄いますが、帰れない「ふるさと」は唄いたくない。	ノート
599	町の機能	町の機能は場所で相違があるとは思えない。	ノート
605	町長にお願い	町長には今後、私達の生活命がかかっています。重荷ですが、よろしくお願ひしたい。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
606	避難民の年末雑感	1年10ヶ月は過ぎたが故郷双葉は避難当時と全く変わっていない。ネズミだけが繁栄している。思い起こせば3.11当初の国の対応は全く信じられない位の出鱈目さであった。避難指示そのものも、段取りの悪さ、自分等(国、政府の要人)がパニックしてるので必要な対応もとらず、避難で何人の人間が命をおとしたのか!!菅、枝野の名前を聞かされた時に、人間としてどう受け止めているのか知りたいものだ。当局もこれまで100億円を超える原発交付金を受け取っているが、はたして相双地方の復興にどれだけの力を入れたのかと思う。中通り会津地方には片側2車線の国道、高速道路に新幹線に加え、波に立たない滝まで整備を行った。相双地方はJR単線、6号線は片側1車線、町内の県道は雨が降れば通行止めとなる。こんな状態で相双地方を軽んじて来た県が原発云々を言う資格はないよ。復興より復旧を急ぐべきである。今だにJRは不通。除染を行い、早く再開させて、地域復旧に資すべき。道路(国道、高速)の整備を急ぎ、いわきから仙台方面と結ぶようにすべき。(放射能除染を含めて)	ノート
607	県知事について一言	原発事故があつてから、県知事は1年の間一度も現地の被災者を訪れたとの報道はないのだ。(実際に行っていない)。この人は何のために知事になったのかと思う位だ。放射能がこわくて相双に行けなかったのかよ。何万人の県民が苦難に遭っているのにこの男は何を考えているのだろうか? 相双地方は福島と思っていないのだろうか。一度聞いてみたいものです。	ノート
608	先に進める	相双8ヶ町村の町長さん達はそれぞれの考え方が異なり統一した方向が今だに示されていない。国、県、東電に対抗するには8ヶ町村の力を束ねないと負けるよ。わずかに20km <sup>2</sup> の地域で地域エゴにおちいつては出来ることもできない。いっそのこと合併したらと思うよ。3本の矢の例えもあるぜ!! 中間貯蔵施設についても我が町のゴミを他の町になんて考えられないよ。必要なものは早く作って、先に進めると言いたいね。	ノート
612	衆院選	先週の衆院選で民主党の菅、枝野氏の当選をテレビで見たが、自分等のいい加減な判断で生じた結果を自覚しているとは全く感じられない。この二人、どういう神経の人間か。議員を辞して、四国遍路の旅に出たらと思う。	ノート
615	孤独な町長頑張れ	今朝の新聞に町議会が町長を不信任の決議をしたとあった。町長は町民が選んだ人だよ。町議さん等が勝手に町長の止めさせるなんて全く恥さらしだよ。孤独な町長に頑張れと言いたい。	ノート
629	提言	しかし愚痴ばかり言っても前進はありません。そこで私と妻〇〇は二人で提言を致します。 ①東京電力第一原発の真の収束宣言!! 最も大事なことはこの真の収束宣言です。これが解決出来なければ町民は安心して戻ってこれません。国、東電は加害者です。私達は何も悪い事はしていません。各国の力なども借りながら全力をあげて真の収束を一刻も早く実現して頂きたい。 ②双葉町が元通りに町民が戻れるには・・・。現在、町長、町議員が仲違いをして揉めております。今このような大事な時期に一刻も早く止めてお互いに力を合わせてやっていくべきではないでしょうか。町長は双葉郡内の町、村長との関係、国、県との関係にも車し車楽があります。町のトップがこれでは町美人は不在。早く、関係諸機関と和解し、町民のため双葉郡内のため、施政を行って頂きたい。中間貯蔵施設の問題も郡内各町村長と仲良く話し合いベストの方法で決着を図る。私達の意見としては各町村の放射性廃棄物は自らの町村で中間貯蔵施設を作る以外に方法がないのではないかと考えます。これが決まらなると先へ進めません。 ③我々の次代を担う若い世代の方々が安心して戻って来て頂く為には放射能の心配のない住環境を作ること。そのためには前述の通りまず真に原発の収束宣言を国ですることです。それからインフラの整備、そして全ての社会基盤の整備であります。例えば役場、役所、学校、病院、働き場となる各企業、団体、諸機関、商店外商業施設、アミューズメント、公園等々であります。 ④双葉郡内を二つの町(または市)に統合する案。一例として下記に分ける。 a、仮の名称 北双葉町または市(浪江町、葛尾村、双葉町) b、仮の名称 南双葉町または市(富岡町、大熊町、楡葉町、広野町、川内村) 上記に統合した町または市を作る場合、放射能セシウム数値の低い所で都市機能が充足出来る場所を選定する。郡民が先祖伝来の土地を離れ大移住をするわけだから皆様の財物を東電、国はしっかりと賠償する。上記案にすると行政、諸機関はかなりスリム化される。しかし働き場の確保も大事な条件になるはず。この案は10年～15年程度で達成する。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
630	老人の小言	津波と放射能で相双地区は分断された。国道6号線、288号線も通行止め、常磐線も不通。常磐高速道も一部通行止め、間もなく完成の予定だった相馬までの延進も何時開通するのか？我々は全く不便極まりない！！政府は、野田首相は言った。（前述）福島復興なくして日本の復興はない！！あの言葉はどこへ行った！！復興資金を関係ない県、関係ない機関でどんどん使っている。これはどうなんですか！！我々は厳しい環境の中で耐えに耐えているのに・・・。税金も国、県の決め通りにしっかり納入をしているのに・・・。	ノート
642	町長へ	町長は、町民を放射能から守るために埼玉へ移動したのでしょうか。それはわかるとしても、ある程度落ちついた時点で福島へ戻るべきだったと思います。大熊、浪江、富岡、みんな県内でがんばっていたのですから。遠く離れていたら町民の生活状態などわかりませんね。はじめての土地でどこにゴミを出すかもわからず気がねしながら何一つ情報もなく苦しい日々でした。各個人の連絡先などは早い時点でわかっていたはずですが。「元気であるか」「生きてるか」その一言でもいいから電話一本もらえたらどんなに心強く思ったろうに・・・見放されたという気持ちでずっと過ごしました。自分の家のことは自分でやるしかないと思ったりもしました。あの時の淋しさは今でも思い出すと涙が出ます。二人の息子達が、盆暮れに帰ってこれる家がほしいです。どんなにせまくてもいいから、息子達がゆっくりできる家がほしいです。それと私達夫婦の終の住処としても早急にほしいと思っています。	ノート
643	役場機能について	以前のアンケートにも答えておりますが、早急に県内に戻すべきです。町長は放射能がこわいと県内に戻ることをためらっているようですが、おかしいと思います。なぜ双葉町だけがさいたまに行き、なかなか戻ってこないのでしょうか。県内にいる双葉町町民の事はどうでも良いのでしょうか。町長リコール決まらなかったが、本当に双葉町民の事を考えてほしい。	ノート
644	町長について	双葉地方町村会と一緒に行動がとれない町長はもうやめてほしい。⇒クビです。	ノート
645	埼玉にいる人へ	埼玉にいれば安全かもしれないが県内復興はいつまでも出来ません。帰って来たくない人は、埼玉県人となり帰ってこなくて結構です。	ノート
647	仮の町構想について	他の近隣町村では既にいわき市とか動いています。双葉町はどう考えているか。いちばんビリになってしまう。その為には、役場を早く県内に戻すしかないのでは。	ノート
648	今後の見通し	早く知りたい。それによつては対応が違うし今のままでは何も出来ない。 →居住区分の見直しで大熊町は5年戻らない事を国、県と協議しました。 →双葉町は町長がその席に立とうともせず逃げまわっている。	ノート
654	町長の姿勢について	井戸川町長は、埼玉から、県内に来て仮設住宅をまわりもせず、必要な会議出席のみで帰って行くそうです。その原因は、猪苗代で町民にらくどやされたからとの事ですが、それは始めからちゃんと来なかった（県内に残った町民を対応しなかった）せいであり、いわば、自業自得です。町民の事をちゃんと対応出来なければ、町長の資格ない。ないてもだめです。→地元町民の方がなきたいです。	ノート
655	町長について	何回も言いますが、井戸川町長では双葉町がダメになるので、とにかく一刻も早くやめてほしいです。	ノート
661	暮らしについて_町長と一緒に力を出し切つて	双葉町の町民の為に井戸川町長と一緒に呼吸を合わせて力を出し切つて、良い方に考えましょうね？	ノート
665	心配	バッチを付けている大人が、新聞しかもテレビにまでうつされてそれを見た瞬間、胸が一杯になり涙が流れてしまいました。これ以上心配をさせないで下さい。なさないです。	ノート
666	八風	賢人は“八風”と云って八つの風におかされない人を用いるのである。八風とは、利・哀・毀・誉・称・譏・苦・楽である。おもな意味は利があっても喜ばず衰えても嘆かない等ということである。この八風におかされない人を必ず諸天善神は守るのである。	ノート
672	マイノートについて	マイノート頂きましたが心より喜べない。一軒に一冊でも良いと思うのですが、お金を使って、むいみだと私も友達も感じる事は同じだと思うようです。毎日の避難生活で、余儀なくしており頭が今までとちがいがいい出すことの出来ない、こと多々あり字も書くことがなかなかむづかしくなり本当にこまっております。この生活がいつまでつづくやら。	ノート
712	双葉町長について	私達は2日目に川俣の人達と仲間になり、双葉町の人達が川俣に避難して来た時は、炊き出しを地区の人達が出し、たいへんだったことを聞きました。一生懸命に、むすび一こづつでも出したのに、双葉の町長は礼のひとつも言わず行ってしまったと、〇〇の会長さんが話していました。残念です。双葉町の間人として礼のひとつも言うことの出来ないなさいな、本当に顔むけがたちませんでした。会長さんは双葉の町長は、バカ町長だといわれ、私達あやまって来ました。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
729	町長の辞任について	友達が電話をよこしてくれ双葉町長辞任の話をしたが今町長の辞任の話より、議員の皆様と一緒に仲よく今後、双葉の廃棄物や中間貯蔵の件を早くきめて、賠償を早めてくれるよう私達は願っております。	ノート
743	東電の対応	先日、原子力紛争センターへ行き、東電社員も交えて話し合いをしたが、相変わらずの上から目線的な態度、対応だった。去年聞きたい事があって東電へ電話をした時は、まずは謝る姿勢を見せていたが実際東電側と対応して話をすると、謝罪の一言も無かった。見せかけだけの謝罪なら初めからしないほしい。	ノート
745	役場機能について	双葉町役場機能を一日も早く福島県内に移動することが先決だと思う。	ノート
746	復興会議の意見について	町の復興計画「7000人」の件でいままでの会議内容の意見とか提案をみるかぎり、すべて申しあげたいことが記載されてましたのでとくにありません。	ノート
750	考えつかない	私は、生活の基盤が確立していない現状ではとても先のことは考えられません。カテゴリーを見ても生活の基盤があってこそその項目だと思います。町民個々の生活基盤確立を最優先に考えて頂きたい。町政、町議会、町民、みんなバラバラの考えでは、この先の双葉町の存亡の方が心配です。みんな仲良くやって頂きたい。	ノート
752	復興予算について	復興予算の使われ方を見ると、いかに東北がバカにされているか、よくわかった。官僚は「東北ごときに金を使えない」と言っているとか。ならば仮の町は関東、首都圏に作ったらどうか。	ノート
757	意見	いわき市長が私たちのことを税金も払わず、賠償金をもらってサービスを受けていると言ったとか。他にも差別を受けている話を聞く。それなら、賠償金をたくさんもらって町は解散にしたらどうか。どうせ帰れないだし、子供たちだって、今住んでいるところがふるさとになるのではないか？	ノート
758	双葉町長のことを避難地のボランティアから聞く	この市のボランティアの人が、双葉町長はがんばっているから応援に行きたいと言っている。スイス(?)で演説したことも彼女に聞いた。新聞でも見なかったし、町の広報でも見なかった。見落としてるのか？	ノート
761	今思う事	双葉町復興のため色々とお世話になっております。マイノートに記入・・・何をどの様に細かく書くのか説明もつけていただき、たいへん手間をかけて作っていただいていること感謝いたします。しかし、現状の私には何と書いて良いのか？先の見通しのつかない毎日、一時帰宅のたびに荒れていく我が家、そして双葉町・・・双葉郡・・・無理だとわかっていることでも原発事故前に戻れたら・・・ただそれだけの思い・・・地震だけであつたら・・・津波にあつてしまった方々には、申し訳ないですが、我が家は原発事故さえなければ・・・地震だけならば、今日も双葉で暮らすことができていました。双葉の人々と一緒におられました・・・。現実として前を向き町を復興、そして帰るということに協力しなければと思いつつも何をどうしたら良いのか？何を書いたらいいのか？ただ「帰りたい!!」それだけです。上手く書けず申し訳ありません。	ノート
768	世界中に知られた双葉町の名前	双葉町で特産品を開発しようと取り組み、双葉町をアピールするため高島屋本店での物産展、郡内どこでもやっていない双葉だるま市、町発展のためやってきた事が全部「無」になってしまった。物産展をやると「双葉町ってどこですか？」とよく聞かれましたが、今回の事故で世界中に知られました。	ノート
769	議会への要望	町長と議会はよく話し合っ町が前のように町民が生活できるようにしてほしいです。行政は福島より南では集会などあるようですが福島より北では町の説明も議員なども来たような集まりはないようだ。町長の悪口ばかり言ってないでしっかり仕事してほしい。	ノート
771	7000人会議への質問	7000人の会議 各会場あまり集まらないようですが福島より北には来ないのですか。家族の代表で書きました。	ノート
782	復興会議に参加して	双葉町町民参加の「7000人の復興会議」の集りがPM新宿駅の新宿パークホテルの2階で開かれた。参加人数は少なくて少しがっかりした。双葉町の人にはもっと参加してほしい。今回参加した人は5人でさびしかった。私は今回で3回目、来週での全体会議で4回。希望としてはふるさとの双葉町にはもう帰ることはできないとは思わないであきらめてはいない。役場が来年3月に福島県のいわき市に移るとのこと。やがては私も仕事上いわきに移住するつもりだ。	ノート
784	町長について	井戸川町長は辞職するべきである 町民のためにならない	ノート
785	復興会議について	7000人の復興会議こんな事はお金の無駄遣いである 意味がない	ノート
787	町長への要望	町長は会議には出席してその場で意見をのべるべきだと思います。	ノート
800	マイノートについて	立派な「マイノート」を送っていただいたが十分に活用できず「もったいない」気がする。	ノート
801	要望	双葉町役場が埼玉県にあるというだけで心の隔りができてしまいそうで、何か聞きたいけれど遠慮がちになります。早く県内へ戻って町民をささえて下さい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
805	役場機能について	双葉町の役場が遠いため諸手続を行うにも直接に行う事が出来ないため大変に不便です。一日も早く福島県内に戻ってほしい。	ノート
807	復興のために、双葉町の専門家は活躍してほしい	双葉町復興のため専門分野に精通していた方（双葉町在中の人）を募り、多くのポジションで活躍していただきたい。（放射線関係、廃棄物処理etc）	ノート
817	まちづくりに興味なし	まちづくりに興味なし	ノート
819	責任	国、東京電力に責任を取ってほしい もとの双葉町に！	ノート
825	町長へ	井戸川さんもいろいろ大変だと思いますが、体に注意し復興に向けて頑張ってください。	ノート
828	感謝	月々に郡山〇〇から〇〇園長から福島現在のニュースを送って頂き、生活の糧にしています。日々の激励ありがとうございます	ノート
829	役場職員の方に感謝	現在、息子（〇〇）の避難先に来ています。指を骨折した息子が手術を受けたので心配で・・・今日、この“マイノート”が届きました。いつも思うのですが、全国に散らばってしまった町民のために煩雑な手続き、大変な事と思います。仕事と言ってしまうとそれまでですが、ご家族と離れて避難してらっしゃる職員の方もいるでしょうから、ストレスにならないように、と思っています。役場に電話をして、優しく対応して頂くと、つい双葉がなつかしくなります。皆さん、一丸になって頑張ってください。頼りにしていますから。	ノート
831	賠償説明会にて	避難区域見直しと賠償の説明会に同級生と参加しました。知っている顔もチラホラあって安心しました。それにしても、線量の高い地域に囲まれている双葉の区域再編を考えるなんて・・・確かに帰りたい町民もいるでしょうし、私だってこんな不安を抱えているくらいなら、今すぐ帰りたいと思います。でも現実的に考えたら無理だし、帰る町民も高齢者が多いでしょうね。それに帰りたいのは元の双葉町です。汚染されていない、家もカビだらけで傷んでいない、水道水も安心して飲める双葉町です。何人かの町民が激しく、時には涙しながら発言していましたが、私も同級生も恥ずかしがり屋で一言も発言できませんでした。同じように意見があっても発言しなかった方もいたと思います。こういう時、参加者一人一人にマイクを回して二言、三言でも発言する機会を与えるというのはどうでしょうか？	ノート
834	小高の知り合いより、避難指示解除後の暮らしを聞いて	小高の知り合いから電話がありました。「自由に自宅に立ち入りできるのだからうらやましい。」と私が言うと、水は飲めないし（ミネラルウォーター持参とのこと）住めるようになっても病院や買い物に原町まで行かなきゃならないし、道路にはゴミが回収されないでゴミ袋の山だ、となげいていました。これは双葉が解除されたら私達が経験することなんだなあと思いました。小高の人も若い人や子供がいる人は「もう帰らない」とキッパリ決めている人もいます。原発に近い双葉町では帰らない人はもっと多くなるでしょう。帰れない、と決断した人でも双葉町民でいられるような措置を考え出して下さい。人間はわがままなもので、有利な方向に動きます。仮の町の場所が決定していなくても、住まいの快適さや、雇用の確保など青写真でも見せて下さい。絵にかいたモチでは、また、町民が文句を言うでしょうから、先行している県や町の例を調べて発信して欲しいです！！	ノート
835	双葉町の区域再編について	双葉町の区域再編はどうなっているのでしょうか？区域再編もできていないのに、どうやって復興を考えていけばいいのでしょうか？	ノート
836	区域再編をし、賠償の目処を立てること。	なぜ、同じ町なのに3つに分ける必要があるのか、賠償に差が出るのはおかしい・・・私も区域再編には多々疑問がありますが、ぐだくだ言っても前には進めません。他町村が次々に区域再編をしている中、双葉町はどうなっているのですか？教えてください。	ノート
838	マイノートについて	この立派なノートにいくらの税金が使われているのですか？現実的に考えて、他にもっとやらなくてはいけないことがあるのではないのでしょうか？	ノート
839	要望	私の祖母は、よく「賠償もらうまでは死ねねえ・・・」と話します。しかし、避難生活の中で物忘れは増え足腰も弱ってきています。祖母のような方が沢山いると思います。待たなしです。区域再編を急いで欲しいです。	ノート
845	役場移転の記事	井戸川町長はいわき市役所で渡辺市長と会談し役場機能を同市に移転する方針を正式に伝えた。渡辺市長は了承したと新聞にのっていた。設置場所は勿来地区中心に選定と書いてあったよ	ノート
869	復興	町のまとまりもないのに復興のことを話せと言われても困る。	ノート
881	7000人復興会議について	7000人の復興会議みんなでまちづくりと並行してもっと他の問題（中間貯蔵施設）問題を強く町民で議論したほうがよろしいかと思います。通常考える街づくりを提案されて業者さんシナリオでやられているのがあまり好ましくありません。「私達の町は放射能ですよ」	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
882	意見	双葉町単体での再建は無理ではないか？双葉郡で足並みを揃えた方が前に進めそうな気がする。コミュニティーも双葉町だけではないし、親類縁者は他町村にも多数いる。双葉に戻るといふより、自分の家に戻りたい。賠償が進まないと、新しい生活も考えられない。	ノート
883	代筆	ご苦労様です。白紙で申し分ございません。本人（〇〇）は、手の震えがあり、ペンを取るのを嫌がりまして、難しい事は分からないからと申します。「1日も早く戻りたい！」という気持ちは、変わりないです。母も私達身内も、やりきれない心情を文章にするのは空しい気がいたしますので悪しからず・・・。	ノート
885	マイノートについて	まず一つ、こんなノートを作る金ももったいなく思う。全員の望みをかなえる事など出来ようもなし。しかしながら、作ってしまったものは使わないのはもったいない。よって、日ごろのグチを書き記すことにする。特にこれという事もなく過ぎていくが、体調がとて悪い。鼻水は出るし熱は出るし体は痛い。台風が近づいているせいか、本気で体調が悪い。	ノート
900	原発について	東電も国も県内の原発を動かそうと思っているのなら、経営陣総べてと、国の運営をになう人々は、双葉と大熊に住んでもらうといいと思います。会議はどこでもできます。今は通信網も発達してますしね！冗談じゃない！	ノート
901	この気持ちわかりますか？	大きな地震があるたび、風がふくたび、嵐が来るたびに、双葉を想い、こわれた東電の建屋を想い、心臓をにぎりつぶされそうになる気持ちを、東電幹部の人達や、国の議員さんたちは、わかっているのでしょうか。	ノート
908	町の機能について	現在町からの諸連絡が徹底されていて不自由を感じていません。よく運行されています。	ノート
909	感謝	関係者への感謝を申し上げます。	ノート
912	7000人の復興会議	7000人の双葉町復興会議のノートをいただきましたが、実は、私、昨年の大震災と、原子力発電所の大事故以来、大切な大黒柱が倒れてしまい、昨年3月19日、南相馬原町区の〇〇病院から栃木県宇都宮〇〇鶴病院に昨年9月20日午後、〇〇脳神経外科研究所（〇〇病院）に入院し、昨年10月2日に退院、その後、ここにお世話になり、在宅看護で24時間主人の世話をさせていただいていますので、とてもワークグループ会議などに出席できる見込みはありません。	ノート
913	提案	会議にはできませんが一応提案はあります。七十路も過ぎ残った人生を一日、一日たのし〜く悔いのない毎日をすごして行きたいと思いません。起こった事にいつまでも、くよくよ言い出しても、後には戻れません。前に進んでこれからどうして行くか皆さんと共にいい考えを生み出して行きたいと思いません。どうぞよろしくお願い致します。	ノート
917	大切なこと	日本中の方々、また世界の人々からいただいた東日本大震災救援の義援金の使い道はどうなっているのだろうか。帰っても13年の3月11日より、帰る度に見る陰（姿）もありません。もう少し国会議員として国に出て、働いておられる、方に東日本のため、汗を流してもらいたい。要望になりましたが、よろしく願います。	ノート
930	切望	町としても、はっきりした計画を立ててほしいと願っています。どうぞ前進して下さい。	ノート
940	お風呂	お風呂はままで。松の湯、杉の湯、雑木湯で疲れをとれたら幸せだろうなあ。	ノート
941	希望	電気は水車で起こす。	ノート
942	希望	皆で力を合せて自給自足をする。	ノート
948	核家族	この際なので核家族はない方がよい。	ノート
966	皆さんへ	皆さんもあちらこちらで書きとめたノートをまとめることは大変と思いますが、よろしく、一日も早い前進をお願い致します。	ノート
983	行政関係者の皆様へ感謝	大震災と原発事故の中、町長さん町職員の皆様、関係各所の皆様のこれまでの働きに対し、心より感謝の意を表します。川俣の一時避難所においては、混乱の中で必要な物資の調達等、多大の労力が必要だったに違いありません。その中で、町の指導の下で、安定ヨウ素剤の服用ができて、とても助かりました。緊張状態の中でしたが、行政の冷静な対応に対して本当に感謝致します。	ノート
987	今の生活について	様々な嫌がらせ、近所の人々が、賠償金をあてにして金を借りに来る。こんな生活はいやだ。双葉に帰ることだけを生きる支えにしてきたのにこのあいだ、まだ新築の匂いのする我が家がネズミのフンだらけになっていた。壁は壁紙をくいあらされ、いったい何百匹いたんだ！！というくらいフン もうあの家には帰れない。それでも信用して、「この人がいるから大丈夫！」と思っていた町長が不信任を出されてしまった。もし町長までもいなくなってしまうたら、本当に目の前が真暗だ。町長さん、私達の為に頑張ったのに、何でこんな目にあっているのかな？かなしな。頑張ってもむくわれない。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
988	意見について	乱筆乱文で伝わるのか？しかも期限すぎてし・・それでも産油県になれるかも？ってヒラメキを伝えたくて これだけ何もなくなって、一から町を作り直せる機会なんて滅多にないだろうから。仙台に先を越される前に、産油県、電源県へ。何か双葉が動きだしてくれたならこのまっ暗な人生は少しだけよくなるかもしれない。生きる希望も目標も何もない。	ノート
989	はじめに マイノート について	この立派なマイノートを無駄なく使いこなすことが出来るだろうか。特に高齢者においては。	ノート
990	はじめに マイノート について	読む聞く話すことより書くことは高度であるし、同じような事柄の列記になりがちかと思う。	ノート
991	はじめに マイノート について	回収がある、書かねばならぬとストレスを覚えるのは私だけか。	ノート
1028	新しい町づくり	若い人や熟年のリーダーに期待し町民一致協力して新しい町づくりに邁進したい。具体性が欲しい、迅速性も望みます。	ノート
1029	行政の代表者へ	町長や町議は私たちが進んだ行政にかかわれる代表者である。	ノート
1030	行政の代表者へ	共に責任があることはいまでもない	ノート
1031	行政の代表者へ	町づくりの方向性が見えない	ノート
1032	町民のつづやき__個別 の話し合いがあっても いい	人間は適応性に富んでいるから仮住いも長くなればここでもいいやと思ったり、あきらめにも似た心情やなるようになればといった感情も湧いてくとも思う。たった7000人足らずの人口（世帯数）だから個別に話し合うなどの努力があってはどうか、町議とお顔が一致しないのは私だけか、議会報では質問攻めで暖かさが感じられない。協力する姿勢がほしい。	ノート
1033	町民のつづやき__不平 不満でなく理性も	不平や不満は人間の性の一面である。比較することにも一長一短がある。しかし、人間なるが故に理性も必要である。	ノート
1034	町民のつづやき	今までに列記したことは抽象論になっていると思う。	ノート
1035	町民のつづやき__目標 を提示し意見を聞く	せめて外枠をつくるように代表者や有志の方々により青写真なり目標目的を提示してもらって町民の意見を聞くような仕組があればと思う。	ノート
1036	町民のつづやき__マイ ノートについて	何でも書いてほしい、では漠然としていて効率的ではないような気がする。	ノート
1037	町民のつづやき__訪問 聞き取りがあってほしい	訪問聞き取りがあってほしい。	ノート
1038	町民のつづやき__行政 に格差はあってはなら ない	避難者は県内県外が約半数になっているが、特に行政では格差があってはならないと思う。	ノート
1061	町づくりでは	（県や国 東電等）県議、国会議員への働きかけ	ノート
1092	記入することができま せんでした	記入することができませんでした	ノート
1104	その他の復興会議の運 営について	町の方針をしっかりと打ち出して下さい。それについて考えます。複数の人たちの意見を聞き入れていたのではまともりません。復興委員という人たちを人選してその案についていきます。各地区の区長さんたちで良いと思う。	ノート
1112	帰還スケジュールを早 くだして	いつごろになったら、帰れる様になるのか中間貯蔵があるうちは帰れないのか等。色々難しい問題もあるだろうが早く帰還スケジュールを示してほしい。57才、待てる時間は少ない。目の黒いうちに帰れないなら、考え方も変えなければならない。	ノート
1118	マイノートについて	一時的に仕事等で双葉にいた人と、生まれてずっと何十年も住んでいた人の差があると思う。職場で隣の席の人がこのノートを料理のレシピを書く為に使っていた。別の町の人がなぜ持っているのか聞いたら、双葉町に一時的にいた人にいらぬからともらったそうだ。隣でそのノートを見るたびに心が痛みます。私達は人生を奪われたのに。何も失っていない人もいるんだと。	ノート
1121	町政について	グループホームに入所しております。足ぶみばかりの町政にうんざりしております。	ノート
1122	意見	当ノートで意見、提案を求めるとの事ですが順番が違うと思う。行政（町長他）が復興計画案を示して、我々町民に意見と提案を求めるとの順序ではないのでしょうか。スピード感をもって対応していただきたい。	ノート
1123	意見	はずかしい限りです。我が町の首長さんの態度。人生残り少ない私達は本当に悲しいです。隣同志の町と手をくんで早急に事を運んで下さい。このような立派なノートも無駄の限りだと思えます。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1128	選挙	南台仮設で投票を、と思役場にtelしたら、もうだめ。郡山か福島でと言われ驚いた。期日前投票より16日にとっていた矢先だったので残念。高齢者や誰でもがわざわざ郡山や福島に簡単にいけること出来ないと思う。棄権と決めた。いつもテレビ・新聞は双葉の情報は殆どなく、大熊、浪江、富岡、樽葉と出るが双葉は悪い情報の時のみ放映されたり新聞にも双葉のは殆ど出ない位。淋しい。 福島県民とは名ばかり。他県に本部がいつてる限り、ダメ。あきらめてはいながらおだやかだったあの双葉がどうしてこの様になったのかと残念でならない。個人的な情報も殆ど、浪江・大熊・富岡・樽葉・川内などの人達の様子が新聞の下段に出るけど、双葉の人は出たことがない。もう福島から忘れられかけている様に思われる。出る時は井戸川町長の問題の時だけ。	ノート
1129	役場について	仮の町というべきか それとも永久の双葉の町なのか。茨城県境に近い場所が庁舎の予定地と教えられ見てきましたが、高齢の私達にはとても行くのが大変です。福島県の最南端ともいたい所です。双葉の家・不動産（宅地）をもっている者には双葉から簡単に他町村へは移れず、とはいっても本庁舎は遠く、本当に大変です。出来ればいわきにも支所がほしいと思います。とにかく便利だった双葉町に帰れる様になるのは私の生存中は無理と思うと実に悲しくどうして良いか悩む日々です。これからの双葉町づくりなど考える余裕すらなく残った人生をすごす今日です。	ノート
1130	気力がない	もう書く気力もなくなっていました。	ノート
1142	早い決断を！	双葉町は・どうなっているのでしょうか。町は何を考えているのでしょうか。まわりの町村は着実に動いているのに・双葉町にはもう帰れないとわかってはいます。でも諦め切れない自分がいるのです。中間貯蔵施設に関しては、双葉町に作ったとしても止むを得ないと思っています。だって、もう住めないのですから・このままでは、復興が遅れるばかりです。早く決断して下さい！早期復興に向けて動いて下さい！	ノート
1151	辞職して下さい！！	双葉町長はなぜ辞職しないんですか。重い使命を町民の皆さんから負託されていると誤解しているのではないですか。中間埋蔵の件もこれがハッキリしないとすべてが前に進まないと思います。（町長自身の家土地があるからですか）	ノート
1152	何の為に？	7,000人の復興会議の意見一覧なんて何のために行っているんですか。町長始め最高責任者は目を通していますか？この結果はどのようになつたのでしょうか。あのような文句をズラーツと並べて、どのようなものなのでしょうか。このマイノートに書いたところで無駄遣いの結果にすぎないです。本当に色々な物、無駄遣いが多く感じます。	ノート
1153	埼玉県人？	役場及び騎西に住んでいる皆さんは埼玉県の住民になるつもりですか。双葉町役場機能の土地もきまり年内移転と言う事だったのにまださらし地になっているの見て本当にがっかりしている。双葉町のニュースを聞くのが恥ずかしい。双葉町“あの人”と言われるのは誰のことなんですか。町民として恥ずかしい限りです。	ノート
1154	復興について	双葉町復興まちづくりを1日も早くお願いします。町民の意見を書かせるだけでなく読んで答えを出して下さい。	ノート
1156	東電に対して	東電に飲ませる薬はあるか	ノート
1157	東電に対して	東電は事業する資格なし	ノート
1158	東電に対して	未だにインペイとかカイザンを実行している事業者だ	ノート
1159	東電に対して	早く経営責任者を逮捕してくれ	ノート
1160	東電に対して	東電にしちゃか、めちゃかにさせられた	ノート
1167	東電、国に対して	質問に対して回答の出来ない東電、国。こんなバカな国あるか。	ノート
1178	会議について	この会議に参加しないこと自体どうかしている。自分のことなのに、意志表示しないのは、放棄したのと同じだ。	ノート
1179	会議について	復興会議に参加すると、特典がもらえるのはどうだろうか？すでに豪華なメンバーだと思うが。	ノート
1227	希望すること。	町長、議員などみんなで協力していろいろな事を進めていってほしいと思う。	ノート
1263	なかよくして、協力してほしい。	町長と議員たちはなかよく、みんなで協力してほしい。早く何ごとでも決めて早く復興できるようにしてほしいと思う。	ノート
1278	東京電力株の賠償の件	避難指示区域、双葉町の解除、期間は他の町が（大熊、浪江、富岡）方針を町民と共に決定し交渉してますが、水面下の話しか聞こえず先が見えない。一部の間では6年は帰らないと決定している町もあるが、双葉町も住民が帰宅し元の生活に戻れるのは何年後かはっきりして欲しい。外国の学者は140年帰宅出来ないとも言っている。妥協しないでがんばって欲しい。	ノート
1281	町づくりについて	多くの人達が離ればなれになって新しいまちづくりと言ってもどうなるのかと思う所です。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1282	平等にして欲しい	これからの生活の事を考えると雲をつかむような気持ちになってしまいます。町政治も皆平等にしてほしいです。子供、妊婦さんこれからの事を考えれば優遇するのは分かりますが、あと残った人達はどうなってもいい様な考え方はきらいです。とにかく平等に考えてほしいです。人間なんですから。	ノート
1283	平等にして欲しい	真で直に働いてる人が馬鹿をみるような事ではだめです。誰も働く意欲がなくなると思います。現在のありかたはそういった方向に向いてるように思いますが仕事につかないでいるとお金がもらえるし、それに上のせして金をもらい前の給料の3倍ももらってる人がいるとのこと。本当にどうなっているのかわかりません。議員さん達も私利私欲に走ってる方もいないとも限りません。風評でみると。	ノート
1287	マイノートについて	こんなに立派なノートを頂いても書く事が少ないので頁数が多いと思います。もう少しすいノートでもよいのでは。むだをしないで下さい。この残った頁数はどうなるのですか。	ノート
1290	東電の責任	東電の責任の無い態度が一番嫌です。私等双葉に在る町でも東電がなくてはこの町はこまっていたらうみたいな態度でした。私等一つもおんけいにあずかってない。町の税金だつてつとめに（東電関係に）行つてる訳でなし。一年一回一家族に少しの電気代が入ってるだけでいばらないでほしい。いばるならそれだけのことしてから。こんな災害を起してて・・・責任をとってほしい。元の生活にかえて。	ノート
1318	双葉町七千人の復興会議様	向寒の折、町長さんはじめ役場職員の方々、及び町議会議員の方々に、連日お働き下されまして誠に有難うございます。心より感謝致しております。さて私のこと、那須岳降ろしの冷風に刺されたのか、「老人性急性肺炎」と診断され、十月より二か月半程入院をして、現在は通院の状態であります。よってご立派なノートでしたが、白紙でお返し致しますのでご理解下さいます様お願いします。 十二月十九日 内容本人〇〇 付添い人妻〇〇	ノート
1341	活断層	活断層で原発の発電はダメ。危ないならやめる事も大事だ。電力会社は少しでも動かしたいとの気持ちはわかる。今後は大なり小なりの事故が起きれば日本の原発は終わりだ。事故からの復興は大変だ。その時責任は誰にある。誰が持つ。国も電力会社も東京電力の二の舞はするな。沈没した船の船長はその船と共に死すと言う。電力会社経営者にそのような心があるか。	ノート
1344	川内村も全村民帰れる様になった	川内村長が帰れる人から帰ろう。戻れる人から戻ろう。無理強制のない良い言葉だ。一世帯と言っても同じ村民だ。伊遠の特定避難勧奨地点の解除良かった。双葉町も一日も早くこんな言葉を聞きたいものだ。	ノート
1345	双葉町も区域の線引きを	線量の高い低い、自分の住んで居た地域が果たして低いのか高いのか5年後か10年後か何もわからなくてはダメだ。先はどうあれ線量もわからずでは困る。南相馬市原町区などは海岸の土手作り（堤防）をしている。双葉はそのような工事は見えない。やはりきちんと線量を測り元の住民に教えるべきだ。いつか戻るでは先が読めない。戻る意識を持たせるべきだ。双葉は戻って住めるのだと思えるようにする事だ。	ノート
1353	今日は衆議院の選挙	候補者の中には原発ゼロ原発を卒原発いろいろ、唱える候補者がいる。実際に選挙が終わったら国会議員になったら、この考え通せるのか、政治家は2枚舌 国民もだまされてはだめだ。福島復興は、これからだ。自民党民進党何党でも良い福島を第一番に考えてほしい。「福島復興なくして、日本の再建なし」忘れないで...	ノート
1362	この議会への提案	大分前、町議会で町民へアンケート、双葉町へ帰る？帰らないか？等と収集されてから月日も経ち情勢も変っているので、再度アンケートを取ったら如何でしょう？記名式で簡単に双葉町に帰る帰らない、災害住宅に等あまり選択数を増やさずそのアンケートの結果で帰ると記入した人達だけで復興会議を進行したらどうかと思います。連絡（郵送代）費用等、ムダが少なくなると思います。	ノート
1363	この議会への提案	同時に町の方針が、全々分ならず、線引は他町村では決まり、我々町はとり残されて町民は前に進めず困ってる人が多勢いると思います。町長は町民と対話と幾度となく新聞、テレビ等で報道されていますが、実行は去年、今年、福島県内で何回行われましたか？また、復興会議のリーダーは双葉町の環境、文化等を知ってる方が望ましく、外部の方はオブザーバーとして協力してもらったら如何でしょうか？	ノート
1369	福島県市町村対抗野球大会には出場するべき	2011年、2012年と双葉町は出場していない。特に2012年で出場していないのは双葉町だけです。他の双葉郡のチームは出場している。勝敗に関係なく出場し、双葉町は元気でアピールすべきです。	ノート
1374	町議会議員	議員は、自分の支持者の話しか聞いていないのでは？私は半年間、騎西高校にいたが議員から話を聞かせて欲しいなんてことは、一度もなかった。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1375	町長について	町議会が今日（12/20）に町長の不信任案決議を提出し可決された。私は町長支持です。何でこんな時に不信任案とかするのかわかりません。町長と共に復興するとか彼らにはないのでしょうか？議員さんは自分の点数かせぎをしてるとしか思えない。	ノート
1388	復興会議について	復興会議は私共は離れているので体験出来ない。どんな話し合いなのかも伝わって来ない。まずは賠償問題の解決を先にしてもらわないと落ち着く先も決まらないし、定められないこと。いつまでも被災者で居たくはない。生活設計を建て直すには、年をとりすぎてしまったが双葉町へは帰れないと考えて自立していくべきと思っている。	ノート
1391	一時帰宅して	十一月末、ようやく2回目の帰宅では、散乱した家の中に加えてネズミの巣となり悪臭で二時間が限界でした。今回帰宅してみても年月と共に老朽化が進み、もう住めないことを再確認した次第です。健康状態の事や何やらアンケートが多く同じ様な内容でストレスになる。此のマイノートもどんな風に役立つのでしょうか。未来に双葉町が有る事を夢に見て祈ります。	ノート
1392	挨拶状	丁寧に書かねばと心するんですが、書きなぐりになってしまいます。恐らく「多分そうじゃないかな」と判読に苦勞するでしょう。ごめんなさい。適当に文意をつかみ取っていただけたらうれしいです。マイノート自分にとっては「震災記録」になればと思いながら書き止めたものなのでお役に立てないかと思えます。回収のやくそくなので送りますが終えましたらお手数でも、返送いただきたいと思えます。〇〇	ノート
1393	マイノート（1） ■ノートの持つ意味。	マイノートを手にして「なるほどね。これはなかなかいいじゃんか」が、第一印象です。町民から沢山の意見や気持を収集するには、いろいろな手立てがありますが、ノート配布も一つの方法でしょう。今回は、かなり事情が大きく変化し、避難生活を送らねばならないなど、特異な生活環境に置かれているので、日々生起する問題・課題・話題の連続の毎日です。これらをこのノートにメモすることは意見の収集のみならず、記入者自身の貴重な避難記録になるでしょう。この時代に生きた記録となる。「今」でなければ書けない記録です。	ノート
1394	マイノート（2） ■心配なこと。	今年1月に実施した社会調査「復興への道（案）に関するパブリックコメント（アンケート方式）」の集計結果が5月に発表されました。この集計で注目すべき点は『回収率17.2%』であったことです。社会調査としては、残念ながら大失敗です。なぜ、このような結果になったのか、コメントは添えてありませんが、その理由はいろいろと考えられますが、その一つに「書くことの抵抗」に対する配慮が不足していたことを大きな要因と見ることが出来るでしょう。12月にノートの回収が予定されていますが、「回収率10%」割るんじゃないかと心配する者です。	ノート
1395	マイノート（3） ■書くことの抵抗。	エコエナジーラボの皆さん。日記を書いていますか。私は残念ながら書いていません。書き続けることができず、書いては諦め、いや「飽きる」ほうです。恐らく、町民の大部分の方々は書いてはいないでしょうね。「日記のように書いて下さい」と気軽におっしゃいますが、大変無責任な表現だと思えます。少なくとも「書くことの大変さ」を知っている人なら、そんな表現はしないでしょう。「抵抗を弱める」そのための配慮を考えるでしょうね。今回の場合、7000人会議などの収集方法を複合的に進められているのでそれほどダメージはおこらないでしょう。さて、「そのための配慮とは」どんなことでしょうか。	ノート
1396	マイノート（4） ■「何を書けばいいのよ」と、	「何を書くのよ」と、ここから誰もが悩み、躓き始めるわけ。そこに登場するのが「書き方のしおり」。今回は『マイノート使い方』のしおりです。なかほどに「ノートの書き方」の解説がのせてあります。いろいろと工夫された編集で好感が持てるのですが、どうしても「書いて欲しい」と言う気持ちが出てしまい、一方通行になってしまいうのが惜しいです。「書き方」のしおりの基本は、前段に指摘したように「書く抵抗を弱める」ことへの配慮がなされているかどうかなのです。つまり、「何を書けばいいのよ」の「何」についてはっきりさせなさいと言うことなんです。「何とは」何にか？	ノート
1397	マイノート（5） ■まちづくりを描く。 ①	1月のアンケート調査でも、今回の取り組みでも「スタート地点」が明確でない印象を受けます。取り組みがオーソドックスすぎます。今回提示された10種類の項目を見ますと、「双葉町のいいね」「このイッピン」の二つを切り口にして、町のよさを再認識して、そこからまちづくりの構想をと、描く段取りと受け止めました。この手法は特殊なものではありませんね。他の市町村が取り組む手法で極めてオーソドックスな取り組み方で、双葉町も以前の町なら、この手法で十分です。ところが、町の事情が一変してしまいました。双葉町は何処にありますか。一時帰宅の許可をもらって出掛ける町となってしまいました。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1398	マイノート (5) ■まちづくりを描く。 ②	正直言って、この種のオーソドックスな手法は、浜通りの町には通用しないではありませんか。切り口のベースになっている生活環境が根底から覆されてしまったわけですから、まさに、イノベーションの渦中に放り出されていると言っても過言ではありません。この認識が足りなかったではありませんか。端的に申し上げますと、避難生活を切り口のベースにすべきなのです。つまり、「ノートの意味」に申し上げたことが出発点なのです。現状認識への取り組みが非常に甘いと感じました。町民の気持ちを聞くのではなく、『掘り起す』作業が必要なのです。2の作業を通して始めて再生への道が求められるのではないだろうか考える。	ノート
1399	■まちづくりを描く。 ー「被災地からの声」 NHKTVー③	考えてみますと、「本当の民意はどこにあるのか」世論調査が生まれてからず〜と付いて回っている命題なのかもしれません。そこでヒントがあります。NHKTV・お昼の12:20から放映（毎週木曜日）『被災地からの声』是非視聴して下さい。何のことはない、大型のスケッチブックに被災者が言いたいことをメモ書きして、そのことについての気持ち、思い、願いを述べてもらう。ただこれだけの内容なんですがね。津田アナウンサーのコメントも光っています。民意をどうつかむのか、大いに参考になるでしょう。「被災者の顔が見える」このことが調査の上では大事な要素になって来るのではないのでしょうか。	ノート
1400	■まちづくりを描く〜 聞き取り調査〜④	「被災者の顔が見える」TVだから見えるでしょう。そう言う「見える」ではなくて、「思い」「気持ち」「願い」がストレートに受け止められる、そんな状況を指す「見える」なのですがね。7000人会議での小グループでの話し合いは、「見える」効果を秘めていますね。（運営の技術が必要ですね）手間・ヒマかかりますが、『聞き取り調査』は、有効な手段かなと思います。たしか、7000人会議の折り、担当者が隣に坐って出席者に話しをにかけている様子を見て「そうなんだ。それがいいのだ」と強く思いました。一種の聞き取り調査でもあるわけですね。こまやかなスタッフの配慮に驚きと感謝の気持ちがわいて来ました。	ノート
1401	「DP」に注目 (1) ■まさか「DK」と は。	慶応大DP研究センター長 曾根泰教 教授「今、向き合うべき問題は電話で即答できるものではない。人々が議論し、回答した結果に重い意味がある。単なる数値でない。質的な変化を見ることができると指摘しています。（朝日新聞H24.7.13の記事から）野田内閣も原発の割合を決める際の「国民的議論」の一環として討論型世論調査を採用しました。結果は「懸議台無し」にしてしまいました。海外ではDPの結果が政策決定に反映されるケースが多いと言われていますが、日本はまだ未熟な国なんでしょうかね。朝日新聞・世論調査部鶴岡正寛さんは「懸台無しにするDK内閣」と言っています。DKとは、泥縄式（D）のこじつけ（K）でDK。うまい表現です。国のやることは、こんなものでしょうと、冷やかに見えていますけど、これが我町の行末と連動させてみると、安閑としていられない気分になります。今までの町の歩みを見ていると、「大丈夫かな」と、不安が横切ります。「DK」にならんように心配な二つのことについて、書き止めておきます。	ノート
1402	「DP」に注目 (2) ■単なる数値では ない。	5月に発表された「復興への道に関するパブリックコメント（アンケート方式）」の集計結果・その後、総括した報告書がつくられていないのが気になります。前項の曾根先生が指摘しているように「単なる数値でない」社会調査の落入りやすい欠点に警鐘を与えていますね。そして、「質的な変化を見ることができると、社会調査の根幹になるものを提示されています。このことから察して、集計結果は中間報告であって、この調査の幹根にかかわる部分を「報告書」として仕立てて完結するわけ。今だに完結できない状況が心配になりますね。	ノート
1403	「DP」に注目 (2) ■「DP」か「DK」 か。	10/21（日）郡山市会議に出席しました。配布された資料に「双葉町復興まちづくり委員会委員名簿」と「双葉町復興まちづくり計画の検討体制」がありました。7000人の復興会議と委員会活動が連動することはとても大事なことで、そのためには二つの機関を結びつけるコーディネーターの存在が欠かせません。はたして、そんな人いるんだろうかが疑問。二つ目の疑問は「検討体制」のなかに10/16第3回委員会決定とありますので、委員の中には、例えば配布されたもう一つの資料「8/19・福島市会議のご意見一覧表」が欲しいと、資料収集された委員の方はいたのでしょうか。それとも、復興会議の方で委員会に資料提供されたのでしょうか。これらの疑問が「DP」か「DK」かの分かれ道になるのではと危惧しているところです。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1405	7000人復興会議 （郡山市会議①） ■郡山市会議に出席して（日大工学部）（出席の悪さは何でしょうか）	会場をセッティングしてくれましたラボの皆さまには頭が下がります。「ありがとうございます、ご苦労さん」と、感謝と労いのことばを送ります。それにくらべて出席の悪いこと、気が抜けてしまいます。なぜ、なんだろうか。町民の反応がこれほど悪いとは、びっくりしました。マイノートを使うよりは、おしゃべりの方が抵抗が少くないから、出席は良いだろうと思っていましたがね。ただ、前々から気になっていたことがあります。それは、町からの情報不足から来る“言ったって、しょうがねえんだ。新聞見てみる、隣の町はこんなことやっているのに、町はなんにもやっついていね〜べ。言ったって何もやんねえ〜だから、言うだけ損だぞ”と返ってくるんです。情報不足がどんどん進行して行く。この姿を直視しなければなりませんね。情報はまったく出ていないわけではないのですが、住民感覚からすれば「不足」とうつるんです。例えば、今日の会議に配布された「まちづくり委員会委員名簿」を見て、はじめて委員の顔ぶれがわかった。ところが委員任命は7/19あたり、この間3ヶ月の空白があるのです。もしかして、町の広報誌である「広報ふたば」7月号から順次にしらべましたが、委員紹介の頁は見当りません。いち早く町民に知らせて、まちづくりへの関心を高めていかねばならないのにね。これじゃ「言ったって、しょうがねえべ」との声が出てくるのは当然であります。タイミングのよい情報提供こそ、町づくりの路線なんですがねえ〜。だから「町は何やってんだ」と、なってしまうんです。この悪循環をどこかで立ち切らねばなりません。	ノート
1406	7000人復興会議 （郡山市会議②） ■二つの資料	会議に出席して二つの資料をいただきました。①7000人の復興会議中間整理について（概要）②福島市会議・ご意見一覧表 パラット見た瞬間「うん、これなんだ。これが欲しかったんだ」とラボの皆さんに脱帽です。ありがとうございます。出席して良かった最大の収穫であります。そして、会場の設営やら準備の多忙さの中で、このような「中間整理」に取り組まれたことへの驚きです。12月までの長丁場、普段なら終わってからでもいいやとなるところなのに。中間整理をしようと思いき、実行に移す、出来そうで出来ないもんです。その気迫と行動力に圧倒されました。ありがたいことです。	ノート
1407	7000人復興会議 （郡山市会議③） ■阪神淡路大震災からの教訓	①被災者と行政との信頼関係を築くこと。②何事もスピード感を持続すること。③地域とのつながりをどう守るか。以上3項目。①の最大要因となっているものは、「町からの情報不足」でしょう。その点「二つの資料」の配布は「機会をとらえて配布する」このタイミングが必要なんですね。その根本にあるものは「この資料を用意して配布しよう」と思い立つ、その感性力が左右するんじゃないでしょうか。これがプロとアマとの分かれ道だと思います。この教訓は、まちづくりを進める上で必要条件になりますね。まちづくり委員の方々に提示したいものです。	ノート
1408	7000人復興会議 （郡山市会議④） ■何も変ちやいね〜ぞ。	開会冒頭のあいさつに注目していました。町の会合のなかでワークショップをおりこんだ行事は、はじめてなので町はどのような姿勢でのぞんでいるのか、その辺を知りたかったのです。（町のあいさつ）どうも、ラボの皆さんが企画している内容理解が不十分のようです。岡村さんは復興まちづくり委員会副委員長の肩書きを持って出席しているわけだから、今回の会議の性格に一番近い人、いや、関係者の一員ですからね。あいさつ＝問題提起が一番似合うスタイルなんです。大型スクリーンの前に出て、会合の中間報告（ワークショップへの問題提起になるでしょう）をすべきですよ。今日はどんな会合なのか、何も判っていない・何も変ちやいね〜ぞ。誰か気づいて提案しないのかな？	ノート
1409	7000人復興会議 （郡山市会議⑤） ■生資料。	いただいた「福島市会議・ご意見一覧表」貴重なタイミングのよい配布におどろき（今までこんなことなかったから）と、ありがたさで喜び一杯です。今まで出席された方々に配布されたらと思いました。出席された方々は「これからどうなるのかな」と関心を持っていると思うのです。町づくりへの気持ちを維持させるためにも、また、そのことでマイノートが活用されたら最高。さて、私はこの資料を拝見して、なるほど、あれ！そこは考えていなかったなあとさまざまな感想を持つことができました。これらの感想を自分なりに整理するのも、いいかなと思いい、KJ法的な手法で整理することも出来るな？と思いつきました。さて、どうなることやら、何となくワクワクして来ました。	ノート
1410	避難生活1年7ヶ月① ■現況は	10/11（木）福島民法の記事＜長期避難者のための生活拠点の検討の進め方（イメージ）＞＜富岡、大熊、浪江、双葉4町の主な避難先＞の報道から私達も総括点検が必要だなと思えます。生活拠点の検討では、「帰還時期の検討」「住民意向調査」の2項目を軸に工程表的な説明（イメージ）があります。さて、双葉町はどうなのかな。先が見えない中でも他町はそれなりの動きが見えているのに、何もかもおくれをとっているようだ。避難先の記事では双葉町（6,971人）県内3,645人・県外3,326人（10/1現在）の状況で町民がバラバラになってしまいました。これは大変なこと、この状況を念頭において対処しなければなりません。そこで三つの教訓をもとに総括してみたい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1412	1年7ヶ月③ ■何事もスピード感を維持すること。	「スピード感」これが本命だと思うのですが、町にとってはここが一番のネックになっているんじゃないかと見ています。まちづくり委員会のメンバーが知らされたのが3ヶ月後では、何ともお話になりませんね。誰が悪いと言うのではありません。スピード感持つには何が必要なのかであります。端的に考えると「時間との勝負」ですから、「それをやろう」とする決断力です。そのためには、その仕事を押し進めるリーダーの資質が問われます。リーダーに求められるものは、昔も今も変わらないと思います。「本質をとらえる知・他者を感じる力・先頭に立つ勇氣を持って」と、言われています。今流に翻訳すると「ミッション（使命）・パッション（情熱）アクション（行動）」となるようです。	ノート
1413	1年7ヶ月③ ■地域とのつながりをどう守るか。	10/11の記事から<4町の避難状況> ・富岡町（15,607人）県内10,953人 県外4,654人 ・大熊町（11,394人）県内8,253人 県外3,141人 ・浪江町（21,183人）県内14,517人 県外6,666人 ・双葉町6,971人県内3,645人 県外3,326人 ※他町は県内に2/3程度、残りの町は半々とまとまり具合に開きができています。この実状はいろんな部分に影響を与えています。仮設住宅の配置・情報の伝達（連絡網）・諸連絡などなど、特に役場機能が加須市にあることが、全ての面（問い合せ）でマイナスに働いています。極端に言えば、町みずから「つながりを放棄した」と見ることができます。例えば、本年2月に「個人線量計」を役場から借用いたしました。借用書の中に「使用に当たっての留意事項」が書いてあり、一般常識としての約束事が書いてあるのが普通です。今回は少し毛色のちがう文面に出会いました。（1）私は、善良なる管理者の注意をもって使用いたしません。（5）使用を終了したときは速やかに当該借用品を返納し、町長の検査を受けます。この2項目です。「善良なる管理者」「町長の検査を受けます」と、ほ、ほう世の中変わったのかなと思いました。町民は町から随分と信頼されていないもんだと、率直な感想です。本年3月に発表されました隣町の大熊町『第一次復興計画（素案）』見る機会がありました。本計画（素案）では下記のことをねらいとしました。 ○ねらい1.「町民あつての町である」ことの大切さ。○ねらい2. 復興の対象と主体はあくまで「町民」○ねらい3. 行政の役割は、町民の皆さまのニーズをきめ細かく把握し、それに対して力強くサポートすること。さらに、「町民の方がどの選択技を選択しても、安心して暮らせるように国、県などと調整しながら、施策を進めていきます」 パターン1. 居住地を自ら選択し、帰れるまで待つ場合。 パターン2. 町が指定した区域に居住し、帰れるまで待つ場合。 パターン3. 大熊町に戻らない場合。現実に立脚した行政の姿勢がみられますね。現実を直視する、その中からつながりが見えてくるのではないのでしょうか。線量計を使ったお話を募集しますよ。と、もっとゆとりある提案（呼びかけ）を考えたらどうでしょうかね。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1414	振替り見る。 ■しっかりと「民意」 を据えて欲しい。	<p>本年1月に実施した「復興への道（案）」に関するパブリックコメント（アンケート方式）と今回実施されている「7000人の復興会議」の二つの事業は、共に町民の意見や提案を収集する社会調査という線上に立っています。本来なら、今回は第2回（第2次）調査の位置づけになるのに残念ながら出直しの感が否めません。なぜ、このような事態になったのでしょうか。いろんな要因が内在しているのでしょうか、調査を受ける町民の感覚から見ては、前回は「共通する危うさ」が見えるからです。この「危うさ」とは、何を指すのでしょうか。調査の基本姿勢に当るわけですが、「何についてお聞きしたい」と言っているのか。その「何が」の映像が曖昧模糊としているんです。前回では「復興への道」のすじ道を図式化して、視覚にうたえてイメージを図る配慮があって、良かったですが、そのすじ道が「緊急避難期」（A）から「発展飛躍期（下）までの長丁場、この流れを現在状態（避難所、仮設住宅、賃貸住宅、親戚・知人宅）から「未来志向の新しい町の実現」と設定しているのです。これでは、現実離れした『夢物語』になってしまいます。もっともっとしぼり込んで、この図式なら「緊急避難期」「避難生活期」「復興準備期（C）」までの流れでまとめられたら、具体的にイメージ出来ましたね。残念でなりません。最大の問題点（危うさ）は、現在状態から出発しなかったことにあります。図式の中では、しっかりと「避難所」「仮設住宅」「賃貸住宅」「親戚・知人宅」と書きこまれているわけですが、それぞれの生活環境での苦労話・悩み・願いごとなど身のまわりの話題を収集して現在状態をしっかりと把握する（問題点を整理することから全てが始まるのだと言う認識を持ってなかった？のではないかと見ています。前回調査の出発点は、ここにあったわけですが、そして、この所が本調査の土台骨になるはずでした。どんな形の社会調査であれ、出発点をどこに求めるか、この考案の在り方が、成果を左右すると言っても過言ではありません。7000人の復興会議も同じような問題を抱えているとみています。つまり、「現在状態」をどのように据えようとしているのか、その「映像がはっきりしていない」と、見ています。問題点は、「10種類のカテゴリー」を用意した意図がわかりません。既存の町のためなおし、再興であるなら、必要な項目として役立つでしょう。双葉町は既存の町ではなくなったのです。先が見えない混沌のどまんかに浜通りの町は置かれているのです。先ず始めにこのことの認識が必要です。そしてこのような状況の中で避難生活を強いられている。さらに時間と共に生きる気力が弱まって行くのです。前回の1月と今回の10月の時間の経過は、町民の気持ちの変化に大きな隔たりを起しています。もう一度、「現在状態」を再確認させて、はたして「10種類のカテゴリー」は必要条件に値するのか、それこそ“熟議”が欲しいと思っています。（今度こそ、夢物語に終わらせたくないのです。これまでのラボの皆さんのがんばりを無にたくありません。）</p>	ノート
1415	事例に学ぶ ■第一次大熊町復興計画（事案）から	<p>&lt;はじめに&gt;から引用 一昨年10月（H23）に策定した復興構想を具体化するため、今年に入り、復興計画検討委員会を立ち上げ、町民の代表の皆さまと若手役場職員により議論を重ねてきました。この委員会の中で議論し確認された事項に、「町民」あつての町である」ことの大切さがあります。町民意向から離れた形で町の方向性が語られ、進められがちになることに対する忠告でした。策定にあたって、町の復興をあらためて考えたとき、復興の対象と主体はあくまで町民であり、一人ひとりの生活や事業を再建・復興するものでなければなりません。それに対して、行政の役割は町民の皆さまのニーズをきめ細かく把握し、それに対して力強くサポートすることだと思います。</p> <p>特別なことを言っているわけではありませんね。淡々と経過報告を述べている感じです。でも、1月に実施したパブリックコメントのまえがき「町長のあいさつ文」と対比してみてください。そこには、際立った行政の姿を読みとることができます。着目したいことを文章の流れに即して取り出してみますと、</p> <p>①若手役場職員により議論を重ねてきました。→若手を起用する発送の転換。 ②～に対する忠告でした。→率直な自己反省の弁（なかなかできることではありません。自己弁護に走るのが通例） ③一人ひとりの生活や事業を再建・復興するものでなければなりません。→と、断言できる姿勢（恐らくケンカごしに議論された苦しい過程を乗り越えたから） ④行政の役割は、力強くサポートすることだと思います。→しっかりと行政の方向性を捉え取りましたね。</p> <p>遅きに期することはありません。是非、まねしたいアクションです。だから、サブタイトルに～あなた自身と、町の再建・復興を目指して～と、あるんでね。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1416	災害公営住宅（復興住宅） ■新聞記事から（H24・9/13朝日）	<p>■「仮のまち」会津若松に先行整備 ■大熊町長「希望持てる」 ■「2014年入居目指す」新聞の見出しを抜き書きしました。この新聞を手にした双葉町民は、どんな反応を示したのでしょうか。心穏やかではありませんね。さらに、町が若松市での先行整備を県に正式に要望したのは8月末のことであると。そして、「見える形で進んでいけば、町民も安心するし希望も持てると、歓迎した」と、あります。衣食住の住へのフォローがまちづくりの中では、一番の核になる所ですね。一番先に手をつけなければならない問題なのです。関係機関へのねばり強い請願・それを可能にするには“自分たちの『こうしたいのです。と言う、しっかりした案』を持っていることです。</p>	ノート
1417	町外コミュニティー（仮の町） ■世の中の流れ（乗り遅れるな）	<p>H24・10/11の新聞では、「4町、移住へ始動」「工程表など枠組み了承」の見出し、9月22日には国、県、避難市町村、受け入れ市町村の4者の会合があり、工程表など仮の町整備に向けた枠組みを了承したと報じています。このことに注目したいのは、協議会の運営に「事務担当者会議（全体会・個別部会）」がしっかり位置づけられていることだ。仮の町具体化への話し合いが進められるわけであるから、会議の中で生起する判断・検討・考察・将来への映像など、その背景には『復興計画』を持っていることが不可欠の条件になります。おいおい双葉町はダイジョーブかい。計画立案はこれからでしょうか？</p>	ノート
1418	役場機能いわき市へ ■スタート台に立つことができた	<p>H24・10/6民報によれば、いわき市長と会談し、役場機能を同市に移転することを正式に伝え、了承されたと報じている。振り返ってみるに、H23・4/20の民報では、議会全員協議会で県内に移すように町に求めた。この日から1年5ヶ月過ぎてしまった。庁舎ができて動き出すまで2年経過になるでしょう。2年間のロスは非常に大きい。会談後「スタート台に立つことができた。大切な日になった」と述べた。何ををもってスタート台と言っているのでしょうか。真意がまったくわかりませんね。2年経過は遅過ぎます。災害の教訓スピード感はまったくありません。逆行しているのではないのでしょうか。4/20の記事ではさらに騎西高に集団生活を送っている町民の声として慣れない地での集団生活に疲労と焦りが高まっている。「部屋ではせきをただけで、けんかが起きた。一刻も早く福島に帰りたい。こんな生活はもうたくさんだ」と。議会側では「今後の補償問題など、双葉郡八町村がまとまって取り組む必要がある」と、言っている。当然の話であって、行政を進めて行くには不可欠の条件でしょう。一つの町だけが対応できる問題ではありません。あまりにも大きな課題が目の前にあるのです。郡全体が一丸となって対応しなければ前へ進むことはできないのです。「福島県へ戻るべきだ」と言うことは、こういうことなんですよ。4/20の記事は、今読み返しても色褪せないで、時間が止まってしまった感じです。ですから、2年後に「スタート台に立つことができた」と、言われても、「何よ、それ！！」と、怪訝な顔されるだけでしょうね。</p>	ノート
1419	時限的町づくり① ■時限的町づくり・仮の町・町外コミュニティー	<p>「時限的町づくり」のことばは、本年1月に実施した「復興への道」に関する調査の設問2〈町の考え方〉で使われたことばです。引用します「避難生活の長期化が予想される場合には、時限的に市街地を形成し町ぐるみで集団移動（時限的町ぐるみ）を実施することも選択の一つとして検討します」と、あります。調査用紙を受け取った当時は、耳新しい、聞きなれないことばとして受け止めていました。今でこそ、「仮の町」が用語として一人歩きができるようになった感がありますが、新聞では町外コミュニティー（仮の町）と表記しているようです。因みに、現代用語の基礎知識12年版を見ましたが出ておりませんので地域限定の用語なんではないでしょうか。まアこの辺の事情はともかくも町の復興を目指す一の手段として考えられる提案です。双葉町はその点で、H23・9月の定例議会で町長は「教育環境を含め、町民を1ヶ所に集めたい」と表明して先進的な構想であったのですが、内容が伴ったためかアピールされなかったのは残念。このことを受けてかどうかわかりませんが、前段の調査で「時限的まちづくり」のことばが登場したのでしょうか。「戻れない」とすれば、どこかにか町を作りたいと思うのは、当然の成り行きで、具体的な構想へと考えをめぐらす、プランニングすれば良かったのにと感じていました。そこへ突き進んで町民に提案していけない？姿が問題です。本来ならこの「時限的まちづくり」を核にした調査であれば良かったのです。町民の夢がひとつ消えてしまった。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1421	あらたな事態 ■「5年間帰還できず」可決	<p>H24・10/13の民報＝浪江町の臨時議会は12日、二本松市の浪江町二本松事務所で開かれ、生活環境を整えるため今後5年間は帰還できないことを盛り込んだ町復興計画（第一次）案を全会一致で可決したと、報じています。原発事故から6年後以降を帰還時期とする復興計画を決めたのは大熊町・富岡町に続いて三例目となりました。帰還希望者が不自由な環境に帰ることがないように生活環境を整える必要性を指摘、強調されているわけだから、国としても県としてもプレッシャーがかかります。当然、町民にとっても、これからの生活は大変です。「百三人の復興計画策定委員の英知が結集した計画。計画に盛り込まれた施策を一つ一つスピード感を持って展開していきたい」と、記者団に述べた。行政のキャップテンとして、委員たちの苦労をしっかりと受け止め、スピード感を持って展開したいとの決意表明は、町民に安心感を持たせてくれますね。さて、双葉町はこれからどう対処するのだろうか。「帰還できず」は重い決断です。一歩間違えると町の分解につながる側面を内包しているんです。隣の町を真似して解決で性格のものではないのです。ここに至るまで、町も町民も苦しんでの答え探しを通して掴むものなんです。7000人会議の出席状況を考えると、大きな不安を感じます。「自分たちの問題なんだ」と、この意識を開発しないと？ラボの皆さんのチラシを見ると、「町民は神様」みたいな取扱いが気になるんです。</p>	ノート
1422	マルチン・ニーメラ牧師の詩 ■黙っていても変わらない	<p>ナチスが共産主義者を弾圧した時、私は不安に駆られたが、自分は共産主義者ではなかったので何の行動も起こさなかった。その次、ナチスは社会主義者を弾圧した。私はさらに不安を感じたが自分は社会主義者ではないので何の抗議もしなかった。それから、ナチスは学生、新聞、ユタヤ人と順次弾圧の輪を広げていき、そのたびに私の不安は増大した。が、それでも私は行動に出なかった。ある日、ついにナチスは教会を弾圧してきた。そして、私は牧師だったので行動に立ち上がった。しかし、その時はすべてが遅すぎた。（アルチン・ニーメラ牧師）</p> <p>この詩にありますように、黙っていても何も変わらないし、変えられないです。マイノートでも7000人会議に出ることも、ホームページの活用等、ラボの皆さんが準備してくださったいろいろな手立てを使うことが声を出すことになるんです。ところが現実はなかなかミゾがうまりません。避難先の居住地があまりにも広範囲に広がり、生活形態も避難所・仮設住宅・賃貸住宅等、全ての面で新しい事態に戸惑い、そして、先が見えないと言う深刻な状況の中に置かれているのです。それでも、マイノートを開く、7000人会議に顔を出す、ワークショップを体験する、ホームページを開くことをやらねばならないのです。“ラボの皆さん、手を貸して下さい。”</p>	ノート
1423	震災から5ヶ月 ■避難所10月全面閉鎖（打つ手はあったのでしょうか）	<p>H23・8/11の民報によれば、8月7日現在県内の2次避難8,489人と報じています。食べることに着ること、寝ることに関しては避難所生活はいろんな支援を受けて一応安心のできる環境でした。しかし、今回の処置は安心の保障が切れることですから、避難者にとって大きな転換期を迎えることとなります。11月からは、食べることに、着ること、寝ることは、全て自分が処置しなければなくなるわけです。つまり避難者の自立を促すことにつながるわけです。同時にこのことは、町づくりへの一歩にもつながって行くものと考えています。仮設住宅の建設は衣食住の抵抗をある程度弱めてくれる働きを持っています。同時に町民を1ヶ所集めることができる利便性も持っていますので、町長が1ヶ所に集めたいという希望を少しでも実現できる機会でもあると思います。はたして、その手を打ってあるのか、よくわかりませんが、その機会であることはまちがいないでしょう。私が借り上げて生活している郡山市には、3月の時点で2,500人が避難しているマンモスの避難所&lt;ビックパレットふくしま&gt;は、富岡町や川内村の方々が多いのですが、急ピッチで仮設住宅を準備していると聞きました。双葉町もそれに呼応しているのか、情報がまったくないのです。県外に役場機能があるハンディーなのでしょうか、県内の状況をいち早くキャッチして対応が出来るようでは、町づくりにはならないだろうと心配しています。「一ヶ所に集めたい」との願いはこんな機会をのがしては、単なる政治的発言になってしまう。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1424	伝達力 ■リーダーのあるべき姿	<p>H24・1/10朝日の記事から、相馬市立谷秀清市長のお話です。海岸の集落は津波で壊滅的な被害を受けた街です。災害対策の短期的な目標は「次の死者を出さない」ことでした。津波直後は孤立者の救出に全力を挙げましたし、原発事故の風評被害の影響で医薬品の供給が止まった時は、トラックを用意して東京まで取りに行きました。・・・市の災害対策本部では「何をしなくてはならないのか」が一目で分かるよう救助の対応など1枚の紙にまとめて毎日職員・消防団員らと共有しました。配慮が足りなかったことは、避難住民にこの紙が行き渡っていなかったこと。市の取り組みの全体像が分かっているならば不安が和らいたでしょう。住民の中のリーダーにとっても「次に何をすべきか」を考える材料になっただけです。・・・12月から、職員200人を動員して全戸面談式の調査を始めました。要望を聞き、こちらがどこまでできるかを説明しています。合意形成は簡単ではありませんが、状況を把握し、伝える役割は、復興が本格するほどますます大事になると思います。1枚の紙が取り持つはかりしれない効力はあらためて教えられました。配慮が足りなかったことへの想いは、伝達力の極意じゃないでしょうか。今の双葉町も見習うべきことがらです。「伝える役割は、復興が本格するほどますます大事になる」と、この一点への努力・がんばりを維持することが復興へのすじ道なのです。行政の仕事は、この一点に絞られるのではないのでしょうか。</p>	ノート
1425	住民意向調査 ■4割が帰還意志（判断できない3割）	<p>◎葛尾村～村が県と復興庁と合同の調査～ H24・10/16民報</p> <p>(1) 調査 8月17日～9月3日  (2) 対象 中学生を除く15才以上の村民1391人  (3) 回答 74.3% (1033人)  (4) 復興計画に反映させたい  (5) 結果</p> <p>①帰村の意志を示す人 39.6%  ②戻らないとする人 27.1%  ③今は判断できないとする人 30.7%  ④条件整備  ・条件が整えば戻る 全体の26.2%  ・放射線量の低下 35.8%  ・安全性確保（原発の） 16.6%  ・生活用水の安全性 12.9%  ⑤今後希望する避難形態  ○災害公営住宅 10.8%  ○借上げ 26.3%</p> <p>もし、私が村長なら、ホッと胸をなでおろした感じでしょうか。そして、これからは本番だと思いますね。村は「災害公営住宅の建設計画など村民が帰村を判断できる材料を早急に示したい」としているように、これからの具体的な施策の実施が決め手になるでしょう。双葉町にとっても、これらの調査から、やらねばならない方策が見えてくるのではないのでしょうか。この調査結果から特に注目したいことは、今後希望する避難形態で26.3%が借上げ住宅での避難を希望していることです。この背景にあるものは何かを考えることです。災害公営住宅の希望の10.8%は大変評判がよくありませんね。現に避難生活している実態から要望されるのは、医療機関が近くにあるか。商業施設で近くにお店があるか。交通機関でバスが通っているか。等があげられる。当然一定程度の線量低下は必須条件ですからね。電気・水道の生活インフラ整備は申すまでもありません。</p>	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1426	役場機能・移転先「勿来」 ■「仮の町」在り方焦点	<p>残念ながら、町からの情報は一つない。新聞が頼りの避難生活である。H24・10/16民報によれば、上記の標題の見出しで状況が分った次第である。記事のなかから問題点を拾うと。</p> <p>①勿来地区は市内の南端、県営の災害公営住宅の予定地は市北部町民1400人の1000人は市内各地の借上げ住宅、はたして勿来地区に転居するかは不透明。町長は集中型の設置を主張しているのが災害公営住宅設置も見通せないのが現状と報じている。</p> <p>②仮の町の在り方については、町復興まちづくり委員会が年度内に計画をまとめる予定。委員会では「町の姿勢が明確化していないため議論が進まない」と、報じている。驚きました。①.②ともに基本的な問題であります。移転先を決めるにしても、基本なことからベースにして相手との交渉をすることは当たり前なことです。決まってから、どうしようかと悩む、誠におかしな話で、町は何をやっているのだと批判されても当然のこと、交渉能力が無いのと等しい。戸惑うのは町側ではなく町民なのです。「しょうがねエ」「しょうがねエ」で進めたら「復興まちづくり」って何なの？となりませんか。さらに、記事には、町の関係者は「課題の一つが解決し、委員会の協議も徐々に進むのでないか」と話している。是非、そうなって欲しいですね。何せ、生活拠点となる仮の町の整備の在り方ですから、難問が控えていますから大変です。</p>	ノート
1427	新聞「かわら版道しるべ」 ■飯館の推進委避難の全戸に配布（H24・10/20民報）	<p>全村避難している飯館村の活動の一端に学ぶ。いい健康リスクコミュニケーション推進委員会は20日、村民に放射線を正しく理解してもらうために、新聞「かわら版道しるべ」を発行すると報じている。注目したいのは、取材と執筆には一般の村民が携わり住民の視線を重視して編集にしていること。そして放射線の専門家が監修に参加しているきめの細かい対応がなされている。子供四人を育てながら編集に携わった主婦〇〇さんの弁「何が正しいか分からないことだらけ。一つ一つ疑問に答えたい」と意気込みを語っている。すごいパワーですね。村民も参加しての新聞発行ですよ。どうしてこのような活動ができるのでしょうか。菅野典雄村長「新聞を生かして村民に寄り添い、古里の復興を目指す」と期待を込めている。うむ、やはりリーダーの姿勢も大きな要因になるんですね。もう一つの事例（H23・8/9毎日新聞）</p>	ノート
1428	■住民独自で「健康手帳」	<p>飯館村の住民有志が独自の「健康生活手帳」を作製・村民に無料配布。プロジェクトは、原発被害者や医師のアドバイスを受け編集し、プロジェクトに寄せられた支援金を活用、発行にあたっては村と合意をかわして村民に配布した。県は県民を対象にした健康調査を実施するが問診票は回収されるため、手元に記録が残されないのが助かりますね。広島大学原爆放射線医科学研究所の星教授も「手元に行動記録を残すことは絶対に必要」と言っています。住民パワーのすごさ、なぜ出来るの？真似できますね。「でもね」がでてくるのが問題なのです。</p>	ノート
1429	復興計画① ■双葉町はいつになるのか。	<p>H24・11/10民報の切抜きから。双葉町は策定中とある。1年近くのプランが生じてしまったのは何故か。なぜ急がねばならないのか。新聞の見出しには「インフラ復旧時期細かく明示」「帰還めど立たず「夢物語」かも」と併記されている。結果として「夢物語」なってもいいのです。なぜ作るのか。先が見えない、先が読めないからこそ、町民に一条の明りをともさねばならないのです。明日へのささやかな希望に転化するように、配慮する。それが行政の仕事であり、信頼回復を維持できる最善の方法だと思うのです。記事の中で浪江町の課長さんが「夢物語かもしれないが、町民に安心してもらうため盛り込むべきだと考えた」と、話している。当然のことですね。このことに気づくのか気づかないのか、その差が時間差となって表れているのではないのでしょうか。町づくりの最大の要素は、町民が集まって来ることなんです。離ればなれになっている町民の生活や気持ちを離れないようにくいとめること、そのためには、きめ細かい情報提供・この元締めになるのが「復興計画」でしょう。町づくりの主軸になるものです。だから、いそがねばならないのです。おそければ、おそい程、それに比例して町から離れて行く町民が多くなるのは当然の姿です。右表を見てもわかるように他の町が策定終わった頃、町は委員会を立ち上げて動き出したことになる。何と、このおそさはどうしたことでしょうか。なぜ、そうになってしまうのか。それとも、「そう、なってしまったのか」なのでしょう。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1430	復興計画② ■着手、遅れているわけではない。	<p>■ H23・12/21民報の記事では「双葉町では復興構想案」の見出しで状況が書かれている。それによると、①9月から職員約10人によるプロジェクトチームが素案づくりに取り組んできた。②復興の考え方を示したほか、アンケートを用意、来年1月末まで回収し、構想をまとめる。たしかに本年1月に入ってから「復興への道（案）」に関するパブリックコメント（アンケート方式）の調査が送られ、回答〆切1月31日（火）までとなっていました。そして、5月に集計結果がまとめられ、送られてきました。</p> <p>■ H24・5/17民報の記事では、「仮のまち」を見据えた「復興まちづくり計画」の策定支援に5事業者の応募があった、今月中に決定する。年度内に計画をまとめる予定。</p> <p>■ H24・7/20民報の記事では、①7/19町復興まちづくり委員会の第一回会議が開かれたこと。②その席で仮の町事業の長期的スケジュールが示された。工程表によるとH27に仮の町への移行を目指すこととされている。③委員に委嘱状が渡された。④町民一人一人の意見を集約する「双葉町七千人の復興会議」は八・九の両月に福島市・東京都・新潟県の三会場が開かれる。以上が新聞記事から知り得た、復興計画にかかわる情報です。これらの情報（H23・12/21）から察しても、特別遅れていると言う印象はない。しかし、現況はかなりの遅れを示している。一体この落差は何でしょうか。これからの推進に支障のないようにするためには「歩みの点検」は必要なことです。</p>	ノート
1431	復興計画③ ■歩みを点検しよう。	<p>■ H23・5/16民報の記事に「双番町が町民アンケート」「仮の町」半数が必要」「県外拠点に不満相次ぐ」の見出しで調査結果が紹介されていた。アンケートの回答率が低かったことについて町は「項目を選択するのではなく記入してもらった部分が多かったためではないか」と分析。町は今秋までに仮の町に関する意向調査を再度行う予定で、結果などを基に平成24年度内に復興計画を策定する方針。と、大変好意的な記事になっている。</p> <p>&lt;遅れ①&gt;最大の理由は「意向調査を再度行う予定」と工程表の大幅変更です。つまり、調査は失敗したと言うことです。「記入してもらった部分が多かったため」と言っていますが外部発表のためには苦しいコメントと受け止めています。失敗した要因は「素案」そのものが町民に提示するには、町としてつめておかななくてはならない問題が未整理のまま提示しなければならなかったことです。時間的処理の問題もありますが、根本的な原因は組織体制にあったのではないかと思います。体育祭や盆踊り大会などの行事運営は何人かのプランナーで企画運営は各課からの動員でお手伝いしていただければ組織運営・体制は、それで充分であります。しかし、政策運営にかかわる体制は行事運営とは違う独自のシステムが必要となります。行事的な発想ですすめたら、いや、進められないことに気づくべきでした。恐らく、9月から取り組んできたプロジェクトの方々には、自分が所属する課の仕事をこなしながら対応しなければならない。その上、プロジェクトにかかわる時間は、行事のようにある短時間で処理できるものではなく、少なくとも半年はかかるものです。当然、担当している係の仕事との併用では、無理なことは明らかです。課から離れた独自の組織にして取り組むものなのです。つまり、集中できる時間と集中できる場の保障が用意されていることがプロジェクトを組む際の必須条件であります。今回の大幅な遅れの最大の原因・問題点はこの必須条件を叶えてあげられなかったことにあると見ています。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1431	復興計画③ ■歩みを点検しよう。 （続き）	<p>&lt;遅れ②&gt;上記の必須条件を外的な問題点と見ると、内的な問題点も考えられます。委員会活動は委員同志の話し合いが中心になります。そのためには、話し合いの基本的な作法について、理解し、身につけることが求められます。委員会後出席者から「あの人は、いつも文句ばかり言っているんだから」と、言う声が意外と多く聞かれます。それじゃ、委員会は紛糾したのかと思いきや、実はそうではなく、自分が説明したことに対してあるいは発言したことに対して相手が「それじゃ、こんなことも考えられますね」「こうしたら、どうでしょうか」という、提案が批判されたとすり替えてしまう受け止め方が意外と多いのです。日常的に行われている課内打ち合わせ会も上意下達の方法でしょうから、話し合いの基本的な作法はなかなか身につかないのではと心配しています。「こう言うことも考えられますね」の発言に「ああそうか、じゃこういうふうには修正できるなあ」と、受け止めて、自分の思考をさらに深められる体験が欲しいのです。ワークショップでは、相手の発言をそのまま受け止めることを約束するわけで、ワークショップは、そのことの1点が「いのち」ですから、行政も大いにこの手法を取り入れて課内の話し合いを高めて欲しいと願っています。</p> <p>&lt;遅れ③&gt;これから指摘（提案）したいことがらは、今回の遅れの問題点に関わるだけではなく、3.11以後の復興に取り組む上での大きな課題でもあろうかと思えます。私達が今、取り組んでいる双葉町復興計画の作成前で私達を立ち往生させているものは「先が見えない・先が読めない」と、言う経験したことの無い状況に置かれていることです。一步でも、二歩でも前へ進めるために必要なこと、欲しいものは、人々の持っている「創造性」を結集することなんです。大変なことなんです、やらねばならない命題です。一つの光明は今、注目されている「討論型世論調査（DP）」です。この調査を提唱された米スタンフォード大学教授ジェームス・S・フィッシュキンさんは「思いつきではなく、考え抜いた回答に変わる。これこそ国民の本当の声だ」と言っています。ラボの皆さんが企画した「7000人の復興会議」の本当のねらいは、願いは、思いつきではなく、町民の本音を聞きたい、この一点にあったのではないのでしょうか。フィッシュキンさんはさらに「熟議では、相手の話をよく聞くことが大切だ」とも、言っています。以上&lt;遅れの①・②・③&gt;は過去の問題点ではなく、今日からの宿題として取り組みたいものです。</p>	
1432	復興計画④ ■「双葉町復興まちづくり計画の検討体制」について	<p>7000人復興会議・郡山市会場（H24・10/21）に出席したさい頂いた資料の中に標記の資料が入っていました。■いくつかの疑問が生じたのでメモしておく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このプリントと一緒に配布された「双葉町復興まちづくり委員会委員名簿」とペアになっているのか、それとも単独なものなのか。</li> <li>2. いつ、誰が、なぜ作成したのか。（配布する相手は？）</li> <li>3. このプリントの左半分は「7000人の復興会議」に関する内容のもの。文面・ことば遣いなどの疑問。①&lt;役職、職種関係なく、町民全てに平等な発言機会の確保&gt;と表現されているが、どんな意図があるのか。②[目的等]の文章で「基盤情報」とは何ぞや。③「町民の自立的復興活動を支援する」とあるが具体的にはどんな支援を想定しているのか。また、誰れが支援するのか④「町民の委員は、一町民の立場で参加する」とあるが、町民の委員とはどん方を指しているのか。⑤「吸い上げるためツール」とはどんなことを意味しているか不明。⑥「ワーキンググループ」別枠でかこんであるが、内容不明・意図するものは何か。</li> <li>4. 左半分の全体の説明文を通して、この資料を読む方は誰なんでしょうか。読み手を想定して作文されるわけですが、もう少し、わかりやすい文面に仕立ててほしいです。</li> </ol>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1432	復興計画④ ■「双葉町復興まちづくり計画の検討体制」について（続き）	<p>5. 右半分は「復興まちづくり委員会」に関する内容のもの。文面・ことば遣い等についての疑問。①「公の立場で考える場」とは、何を意図しての表現なのか。「公の立場」と表記する意向・何か困ることが予測されるのでしょうか。②矢印の枠の中に「傍聴等」とあるが、新聞では「会議は非公開でひらかれた」とありますが、どうなっているのでしょうか。③「任務」「目的」「内容」なのか意図するところは何か④「復興のあるべき姿」とは、どんな状態を想定しているのでしょうか。⑤「生活再建部会」「ふるさと再建部会」「きずな部会」・どんな部会なのか説明がありません。⑥「（10月16日第3回委員会決定）」とあるので、10月16日以前にこのプリントが出来て、事前配布するためのものですか。そうすると、配布先はまちづくり委員会の関係者となるのでしょうか。</p> <p>以上疑問点をとり出しました。要望すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一番肝心なことは、この印刷物を読む人は「誰」なのか。それによって、内容構成・ことば遣い・説明の仕方が大きく変わるでしょう。</li> <li>2. プリントの作成年月日・企画構成した部署の明記は必要な事項なので忘れないで欲しい。</li> <li>3. 何と言っても「わかりやすい文章」に仕立てる工夫・努力は必要なことです。そのためには、原稿段階で他の人に読んでもらうことが一番簡単な方法かと思います。</li> <li>4. 用語の使い方は、慎重に願います。うっかりするとひとり善がりになってしまうものです。</li> </ol>	
1433	復興計画⑤ ■心配なことなど。	<p>ラボの皆さんの精力的な活動に本当、頭が下がります。復興会議・インターネット会議・マイノート・ワーキンググループ等多彩な方法を構築しての情報収集は、なかなかできるものではありません。町民にとっても体験もしなかったワークショップなど戸惑いもあったでしょうが、良い体験をさせてもらったと私は感謝したいです。さて、ラボの皆さんにとって、これからが正念場を迎えますね。送付いただきました「7000人の復興会議」中間整理について（概要）はお見事です。他の情報を含めてこれからどのように加工するのでしょうか。そして、それからが大変じゃないかなと心配しています。次に、整理された情報（町民の本音？）を委員の方々や町民にどう伝えそして委員会・行政・その他の集団をどう動かすか。意外とこれが難問じゃないかと見ています。「検討体制」の図式では、矢印のワクにかこまれた「意見」「提案」のふた文字が、どのように「復興まちづくり委員会」に伝えられて行くのか。町人の声が委員の方々の心を動かすことができるのでしょうか。委員会事務局とラボの皆さんとの絡み合いになるんでしょうけど、図式には、書いてありませんので、システムの流れがスムーズに動いて下さるよう願っています。（はたして事務局ってあるのでしょうか。委員会を立ち上げるとセットになって事務局も出来るのですが？）結局、問題にしたいのは、ラボの皆さんが精力的にまとめてくださるレポートをどのように受け止め、委員会活動に生かせるのか。そのすじ道が私たちには見えないことです。</p>	ノート
1434	復興計画⑤ ■心配なことなど、その2。	<p>NPO法人「情報公開クリアリングハウス」理事長三木由希子さん「会議で誰がどう発言し、どんな情報を取捨・選択した結果、決定がされたのか」という意志決定過程こそが最も重要。その記録がないということは、市民による情報アクセスを遮断し本格的な検証をはばむものです」。政府が原発事故対策の会議で議事録が作られず不備が明らかになった後も放置されていた問題に対するコメントなのですが、一見場違いの感じを受けますが、どうしても私たちが考え直しておかなければならない問題を提起されていると強く思うのです。これから仕立てられる「復興計画」。出来れば、「なぜここはこうなるの？」と言う疑問は、どんな計画書でも付いて回るものなのです。ところが、この疑問に答えられる解答はこの計画書のなかからは見つかりません。今までは、「しょうがねえなア〜」でチョン。3.11以後人々は大きな勉強をしました。だまっただけは何も始まらないことを学んだのです。計画書の中からは疑問は解けないけれど、唯一、解けるところがあります。それが会議記録（議事録）なのです。「双葉町復興まちづくり委員会」公的機関のこの委員会にはたして、会議録は作られているのでしょうか。このところが最大の心配事であります。一橋大学教授瀬畑源先生は「米国は記録をきちんと残して公表する。そのためには人件費もかかるが『それは『民主主義のコスト』』と考える。私たちはそこを学ぶことができます。」と語っています。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1435	復興庁調査 ■大熊町調査結果から学ぶ	<p>H24・11/7民報記事から（復興庁は6日大熊町の住民意向調査結果を公表）</p> <p>◇避難指示・解除後の町への帰還について、</p> <p>①現時点で戻らない 45.6%</p> <p>②現時点で判断つかない 41.9%</p> <p>③現時点で戻りたい 11.0%</p> <p>◇「仮の町」への居住意向</p> <p>①居住する 22.8%</p> <p>②居住しない 24.2%</p> <p>③判断できない 50.8%</p> <p>◇記事の中のコメント</p> <p>①若い世代ほど帰還への意志が低い。放射線への不安が最も多く、原発の安全性への不安、家が汚損・劣化し住めないとの理由があげられている。</p> <p>②仮の町については、復興庁は、仮の町の協議が始まったばかりで、判断に迷うのではないかと分析した。</p> <p>③避難期間中の希望する居住形態では</p> <p>・公営住宅18.9% ・持ち家54.2% ・現在地点引っ越し19.9%</p> <p>◆大変な結果です。正直言って「はたして、これから町として成り立って行けるのか」が問われているのではないだろうか。それ故、これから策定する「復興計画」は夢物語は禁物です。復興計画は『再生計画』として再編し、町民に提供しなければならないのじゃないかと強く思います。すでに出来上っている町村は、二次案を提示することが求められていると思います。スピード感が求められている昨今になりました。急がねば間にあいません。時の流れは早い。</p>	ノート
1436	まちづくり委員会① ■「仮の町」議論本格化	<p>○H24・11/13民報の記事、標記の見出しで、委員会（11/12）審議の様子を伝えている。災害公営住宅を一ヶ所にまとめて設置する「集中型」複数箇所に分ける「分散型」かで委員の意見が分かれた。この記事から受ける印象は、それぞれのメリット・デメリットの二者択一の話し合いでは、熟議にならないのではと心配します。話し合いには必要な資料の準備がなくてはなりません。参考資料の用意は、会議に必要な要件です。会議を用意する事務局があたるのは当然ですが、委員それぞれ自分の意見に関する資料集めも当然なことですがね。資料収集の中で役立つのは新聞です。</p> <p>○H24・10/11民報の記事には「仮の町」課題山積「5市、受け入れ前向き」の見出しで、町外コミュニティー（仮の町）を受け入れる方針を示した福島・会津若松・郡山・いわき・二本松の五市。これらの受け入れを表明したそれぞれの事情をくわしく報じているのです。さらに受け入れる自治体の住民の声も聞かれています。この新聞を手元において話し合いをすすめたら、二者択一から脱却できたのではないだろうかと思えます。基本的には、各委員が資料を用意することだと思います。それは、数ある資料から自分にとって必要なものを選択するという行為がとても大事なことだと思うからです。選択眼を養う、磨くことが委員に求められているのです。委員を引き受けるということは、このようなことも含まれていることを知るべきです。</p>	ノート
1437	まちづくり委員会② ■国や県に提案しなくちゃ。	<p>○H24・11/22民報から「進まない生活再建」「お役所仕事」変わらずの見出しで「仮の町」にかかわる国の対応について報じている。町外コミュニティー（仮の町）は、自治体の中に別の自治体を移すという前例のない取り組みだから、当然関係法令とのからみが大きく影響を与えているわけです。例えば、住民票を異動しない避難者の居住証明書の発行、医療・福祉施設の設立認可・利用法、道路整備の費用負担、インフラにかかわる費用負担などの課題が解決されていないと仮の町の実現への道は閉ざされていく。所管省庁の対応、各省庁間の連携などの動きに左右されるわけです。まちづくり委員会の審議の過程では上記の官庁との対応が問題になることが多くなるだろうと思います。現に受け入れを表明してくれた初の対応の中にも各省庁への要望・要請が多々あるわけです。復興に関する業務の復興庁のワンストップの機能は形だけで、国の縦割りの構造は依然として健在ですから、大変です。各首長の手腕が望まれるわけですが、それを突き動かすのは委員会からの提案なのです。委員会の審議はそこまで突き進まないと前へとは進まないでしょう。幸い委員の中には議会議員の方も入っているので大いに動いて頂くことです。ことによっては、各関係省庁の関係者と呼んで勉強会を開くこと位の委員会活動にして欲しいものです。3.11以降、強く要望されることは専門的な知識が欲しいということ、修得する一番の早道は、専門家の話を聞くことなんですね。いろんな機会を活用して勉強会を開くことじゃないでしょうか。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1438	まちづくり委員会③ ■区域再編の波紋 (1)	区域再編は、表向きにはインフラ復旧や除染作業の加速など指摘されますが、大きな問題を実は秘めているのです。いつ自宅に帰れるのかという目安を示すことに関わるので取り扱う仕方によっては、村の分断、町の分断に発展することにもなります。それぞれの首長さんたちが慎重に対応しているのは、そのためなのです。従って、復興計画の策定する上でも、この問題を避けて通ることはできないのです。すでに策定した村や町は、区域再編後、二次案の作成に入ることになるのです。◎H24・12/2の時点では、下記の表の状況です（民報記事） 双葉町はこれからです。この表に見られるように再編された村や町のその後について、情報収集は欠かせない仕事になります。問題によっては訪問されて、直接問題点を収集することも必要になるのではないのでしょうか。	ノート
1439	■区域再編の波紋 (2)～富岡町の事例 ～	・H24・12/5民報の記事から「富岡町は4日、町内をおおむね行政区単位で帰還困難、居住制限、避難指示解除準備の三区域に再編する案をまとめた。そして、町議会全員協議会で町が町議会に提案し、了承された。町は6日に国に再編案を提出する。来年1月～2月にかけて住民説明会を開き、国との調整、町民の合意形成を経て最終決定する。」>双葉町も富岡町の取り組みにならなくてすむのかどうかわかりませんが、町の態度を早く示してほしいと思います。復興計画策定の進捗に直接的に絡んでくるので、委員会としては、どんな見通しを持っているのでしょうか。	ノート
1440	■区域再編の波紋 (3)～大熊町の事例 ～	・H24・12/9民報の記事から「大熊町あす3区域に再編」の見出し、さらに、「6市町村に全域警戒区域は初」の見出しがありました。 ・町内21行政区のうち住民の96%が住む18行政区線量が高く最低5年は戻れない帰還困難区域となる。 ・残る4%のうち南部の大川原一・二区が居住制限区域西武の中屋敷区は避難指示解除準備区域。 ・隣接町村との境界や区域間を結ぶ道路など23ヶ所バリアード設置。 ・居住制限区域/住民は立ち入り自由だが宿泊はできない。 ・避難指示解除準備区域/立ち入り時間も制限される。 ・防犯対策として○双葉署、双葉地方広域市町村圏組合消防本部が町内パトロールする。○町民で組織する町見回り隊がバリアードやチェーン錠の開閉管理や解放時間帯の巡回に当たる。 以上、新聞記事から引用でした。双葉町は隣町なので、大熊町の事例は参考というよりはモデルになるのではないだろうか。従って、再編にかかわる問題点・課題等についての情報収集は勿論のこと、細かな対応の数々には直接関係者・担当者に当たって事前研究はもうすでに動いていない状態にあるのではないのでしょうか。しかしながら役場機能が埼玉にあっては、おい！それ！と出掛けるわけには行かず、遅れに遅れをとってしまう。このことが町民の離反につながって行くことを誰も知らない、感じない、気づかない、この事実が一番の問題点です。	ノート
1441	双葉町、何処へ行く。 ■なぜ、こんなタイトルをつけなきゃいけないんだ。	○新聞記事の見出しを羅列すると、 ◇H24・12/9民報「双葉町長なぜ孤立」「会議で「ドタキャン」相次ぎ町村会長辞任要求」「会長の対応に問題」「『無主物』めぐり不信感」 ◇H24・12/11民報「会長の井戸川双葉町長辞任」「中間貯蔵施設めぐり対立」「井戸川氏『混乱避ける』」「双葉郡内に“温度差”」「中間貯蔵施設へ姿勢異なる」 ◇H24・12/9民報「町長に辞任要求へ」「双葉町議会、週明けにも」 ・町議会は町長辞職の緊急動機に対して2回も否決しているのです。昨年、町議改選があつてめでたく当選された現議員の方々が避難地に顔見せ？においでいただきました。その折、私は当選のお祝いにエールを送りました。「町のニューリーダーとして①本質をとらえる知②他者を感じる力③先頭に立つ勇気を持って下さい。」と申し上げました。別に目新しいことを申し上げたものではありません。リーダーに求められるものは昔も今も変わらないのです。さて、このエールお耳に届いたのかどうかわかりませんが残念な姿しか見えてきません。買物のショッピングで出会う町民の方々は「いや、いや、私双葉町ですと声に出せません」と、言っているんです。「ほんま、どうしてくれるんだい」と、叫びたいところですね。結局、町民がもっともっと利口（伶俐）にならないとダメなんですよ。	ノート
1442	■がんばっぺ、ラボの皆さん！！	外の荒海は、それはそれとして、町民の真意を深くさぐりまちづくり委員会を力強く支援して下さい。少しでも町民の落胆・あきらめ・動揺を軽くするには、一刻も早く「復興計画」を練り上げることが緊急課題になって来ました。今の時代、個々人に「本質をとらえる知」を期待するのは無理な話で、一人一人の「知え」を結集していく、組織活動が求められるんじゃないかと思えます。だから、ラボの組織力が期待される望まれるんです。『がんばっぺ、ラボの皆さん』	ノート
1443	これからのこと	双葉町の過去の思い出話は会議に必要なと思います。過去以上に良い町にするために。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1457	東京電力へ	我々は、第2、第3の原発避難民モデルである。 今なお、確たる賠償もされず、定住する場所も定まらず、なんで自分たちで町づくり復興を考えねばならぬのか。これは東京電力と国で迷惑をかけたので、こういう所にこういう町を作ったので住んでくださいと言うべきではないのですか。原因を考えると怒りが込み上げる。我々は何も悪いことはしていないのに。	ノート
1458	東京電力へ	文字通り、一生懸命働いてきたのに（70歳）。 「住んでいる土地を汚染してすみませんでした。汚染した土地をきれいにして返しますので、それまではこういう所に安心して暮らしてください」と言ってもらいたいです。	ノート
1459	東京電力へ	津波の第2波と第3波の間に見た双葉海岸の海底は遠浅の砂浜であった。第2波の引き波で流されたがれきが前田川の河口沖で大きな渦を巻いていた。その上で、発泡スチロールが白く輝いていた。初めは海鳥が鳥柱を作っているのかと思った。 賠償とか町づくりとかは余計な問題です。放射線がなければ、、、	ノート
1470	町長について	双葉の町長は消極的ですので、書く気になりません	ノート
1488	町に対する要望について	私たちははじめ、全町民は、一日も早く役場行政を県内に移転して、県民と隣接町村と連絡を取りながら、行政を進めることと、双葉町の原発警戒区域の再編について、100%帰還困難区域に強く指定を政府と協議し、賠償金支払いが進められれば、町民は今後の生活設計ができると思います。 参考に大熊町は95%困難区域に、浪江町と富岡町は3区域に再編成が12月にも決定される情報です。 双葉町は隣接町村に遅れないように進めてもらいたい。	ノート
1504	町長へ	双葉町長も会議に欠席等しないで自分で考えていることを話すべきだ。	ノート
1506	会議	会議しようとしている規模が大きすぎる 平日に会議（ワークショップ）をやったって、仕事をしている人は出られる訳がない。若い人をあまり対象にしていないのでは？	ノート
1508	復興	復興にお金をかけるところがずれている。	ノート
1509	前進するためには	早く区域再編を急ぐべきである。但し、補償金全町民一律であるべきだ。復興にも補償金が早くするべきだ。	ノート
1510	町長さんへ 復興への思い	一言、私の常に思っていることを述べさせていただきたいと思います。 去る、平成23年3月11日午前2時46分、宮城県牡鹿半島東130km深さ約24kmを震源とする巨大地震は約6分間続きマグニチュード9の未曾有の大震災が発生し、町民の皆さま、先祖伝来の墓などたくさんの住宅家屋、田畑までも流出し、町内の家屋は倒壊し居住することもできなく死の町と化した双葉町。そして、町民の皆さまが全国各地に避難され、そして多くの死亡された方々の家族の皆さま、苦しい生活をしなければならぬ事は真実に悲しみに耐えられません。 伝統ある文化の町、教育の町、農業、林業、そして商工業に豊かな平和な町として、病院、医院、歯科医院と、衛生に完備された。健康の町、すばらしい双葉町でしたのに、一瞬の大災害に遭い、返す返すも心痛の思いであります。この天災そして人災により誰一人住むことの出来ない。私ども先祖伝来繁栄した町にいつ帰れるのか、不安な日々を過ごしております。 この時にあたり、東京電力株式会社、国、政府、そして、県と御協力くださいまして、一時も早々放射線を除染してくださいまして、不安で心配のない安全な故郷へ帰り、双葉町全町民の皆さま一体となり復興し、昔の町を蘇らせ、楽しい、そして幸福に、老人も若い人も子ども達も豊かな生活になって貰いたいと思います。 先祖伝来の墓地を守り、永遠に子々孫々までも後継者が存続し繁栄する事を祈願いたしたいと思っております。どうか井戸川町長さん始め、町議会の皆さま、そして、町職員の民様が一致いたされまして、県そして政府、東電の方々に一時も早く放射能を完全に除染する事を御願い申し上げる次第であります。重ねて宜しく御指導の程、御願申し上げます。 双葉町全町民の幸福と共に双葉町の益々の繁栄を祈願致しまして、重ねて御願申し上げます。 最後に私達避難されおる皆さまの為に役場職員の皆さまに、社会福祉の先生方始め、日夜お世話くださいます仮設住宅の会長さん副会長さん事務いただきます皆様方に御厚情賜ります事を感謝いたしますと共に、心より御礼申し上げます次第であります。 今後共宜しく御願申し上げます。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート																																										
1511	町長へ	<p>提案①</p> <p>町長は今日午後から重大な発表がありますが、現在は、その発表に注目しております。これまでの町長の姿勢というか行動がどこが悪いかは私には思うのですが、発動が足りないのではないかと思います。</p> <p>自分で考えていること、今、町長にとって一番大切なことは、町長に最も有利になることは何か、町が今何を欲しているのかなどが、全然見えないところが、町長の不満につながっているのではないかと私は思うのです。</p> <p>現在までの国・県などの折衝した経過などもどんどん新聞やテレビ、いわゆるマスコミなどに説明していけば、だいぶ住民も理解するのではないかと私は感じています。</p> <p>今、パソコンなどで町のホームページは開いておりますが、それは、ほんの一部の人たちだけで、仮設にいる高齢者には全然わかりません。事故後、1年10ヵ月経過しますが、双葉町は大熊・富岡のようであればよいのですが、先が見えないので住民はあせっているところもあるのではないかと思います。どんどん町民に発信して、なるほど町長は町民のためにいろいろ考えているんだなあ、ということをは発信というかPRしていくことが、今では足りないのではないかと私は感じています。人は十人十色ですので、みなさんのお考えを率直に聞かせてください。</p>	ノート																																										
1512	町長へ	<p>提案②</p> <p>コミュニケーションが足りない。</p> <p>避難している住民、いわゆる仮設住宅の住民、借上げ住宅の住民も双葉町でも何カ所もあります。町長は執行者として、その場所に何回でも足を運び今はここまで進んでいるなどの状況を説明して町民にわかりやすく説明して理解を得ることが最も大事ではないかと思いました。町長は県庁などに知事さんなどとお会いするために高速道路で県庁などには来ているでしょうから、その気があれば、途中下車して少々の時間でも良いから経過など説明して頂ければ仮設、借上げの住民も少しは納得したのではないかと考えています。白河には1回くらいはきたのかなあ。</p>	ノート																																										
1520	双葉での娯楽、生きがい、双葉の娯楽について	<p>娯楽を満たすものは近くにはなかった。</p> <p>自然や環境と親しむのは娯楽というのか。</p> <p>双葉にはなかった娯楽がいっぱいありすぎて述べられない。</p>	ノート																																										
1534	町は再生できるのか？	<p>自治体とは何か 古代から定住制についての歴史による →物理的(地理的)境界による 地縁による区域(集落→村→町→市)</p> <p>県は住民との接点はない→二重自治</p> <p>→江戸～明治の地方政治の流れ</p> <p>↓</p> <p>→県制 → 藩政の名残 →郡制 → 郡 →(村) →集落 (宿) →街道の歴史</p> <p>↓</p> <p>境界によって成り立つ集合体</p> <p>↓</p> <p>区域が消滅(基盤が無い)</p> <p>↓</p> <table border="0"> <tr> <td>基盤が無い町</td> <td>住む土地の無い町</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>形式と台帳だけの町</td> <td>住民は散乱</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>事実上の居住と台帳は不一致</td> <td>全国に仮住まい</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>自治体の基本は、「戸籍と地籍」</td> <td>形式として台帳に依存した体制</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>事実上、成り立たない</td> <td>避難先の負担</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>戸籍は居住地へ 新戸籍へ？</td> <td>「よそ者」</td> </tr> <tr> <td>→地籍は移せない</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>「生活不安」</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>国管理</td> <td>「非住民」</td> </tr> <tr> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>法務局</td> <td>特別扱い</td> </tr> <tr> <td></td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域に参加できない住民</td> </tr> <tr> <td></td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td></td> <td>孤立</td> </tr> </table>	基盤が無い町	住む土地の無い町	↓	↓	形式と台帳だけの町	住民は散乱	↓	↓	事実上の居住と台帳は不一致	全国に仮住まい	↓	↓	自治体の基本は、「戸籍と地籍」	形式として台帳に依存した体制	↓	↓	事実上、成り立たない	避難先の負担	↓	↓	戸籍は居住地へ 新戸籍へ？	「よそ者」	→地籍は移せない	↓	↓	「生活不安」	↓	↓	国管理	「非住民」	↓	↓	法務局	特別扱い		↓		地域に参加できない住民		↓		孤立	ノート
基盤が無い町	住む土地の無い町																																												
↓	↓																																												
形式と台帳だけの町	住民は散乱																																												
↓	↓																																												
事実上の居住と台帳は不一致	全国に仮住まい																																												
↓	↓																																												
自治体の基本は、「戸籍と地籍」	形式として台帳に依存した体制																																												
↓	↓																																												
事実上、成り立たない	避難先の負担																																												
↓	↓																																												
戸籍は居住地へ 新戸籍へ？	「よそ者」																																												
→地籍は移せない	↓																																												
↓	「生活不安」																																												
↓	↓																																												
国管理	「非住民」																																												
↓	↓																																												
法務局	特別扱い																																												
	↓																																												
	地域に参加できない住民																																												
	↓																																												
	孤立																																												

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1536	町の復興再生	<p>まず、何もやっても復興や再生はないのか</p> <p>パワー 目標点を明確にしないと進められない</p> <p>あいまいな形容詞表現ではなく 具体的なイメージを示さないとダメ</p> <p>希望と現実</p>	ノート
1537	町の復興再生	<p>自治体としての基盤 → 法制上の基盤          &lt; 県 ~ 郡 ~ 町 ~ 村 制度 &gt;</p> <p>↓</p> <p>土地境界となる独立地域 ← 地縁による構成</p> <p>区切られた境界内に人が住むことで集落が構成される</p> <p>↓</p> <p>人の集団・集落</p>	ノート
1553	復興会議	復興会議には、町の方針を決めてから出席してほしい	ノート
1554	町と議会	議会と町はなかよく協力して、双葉町の復興にあたってほしい	ノート
1559	復興会議について	7000人の町、コミュニティ、心の拠り所は必要です。 復興会議の皆さま、ありがとうございます。 小春日や時空をこえて双葉町	ノート
1563	安住か漂流か	安心して暮らせる町づくりは大切です。町民の1人1人が意見を出し合っ て復興に向かっていく時期だと日々痛感しています。	ノート
1569	復興への思い	夢も大切ですが、空理空論ではいけないと思います。これから先の人生 設計には、何が大切か話し合ってみるのもいいかもしれません。みんな で話し合えば、悩みも解決するかもしれません。経済問題やレアメタル 問題など山積みしています。衆知を集め、町民が真剣に考え話し合え ば、解決の第一歩を踏み出すことが可能だと確信しています。	ノート
1639	このノートについて	小学生以上に配布したようですが、いったい何人の町民がこのノート いっばいに意見を記入して返送しましたか？ はっきり申し上げますが、お金の無駄使いだと思います。 一家に1冊でも充分だと思うのですが、いかがですか？	ノート
1640	井戸川さんへ	町村長会議に欠席したり、中間貯蔵施設の設置に1人だけ反対するなど、 はずかしいことしないで！！ 避難先で、よく「どこから避難してきてるんですか？」と聞かれること がありますが「双葉町」と言いたくないです。 何回か「浪江町からです」と答えました。	ノート
1641	避難先での不満	<p>双葉町に対する非難は、すごいものですよ。 はっきり言って。わかります？ さいたまにいますから、わかんないよね。 もう、うんざりです！</p> <p>さいたまにいます、バカめらは何もわかんねえべな。</p> <p>いつまでも甘えてんじゃね一つうの。 いつまでも弁当もらってくってんじゃね一つうの。 いつまでも支援物資もらってんじゃね一つうの。</p>	ノート
1642	他の町との比較	<p>他の町(双葉以外)は、町長さんが先頭にたち、積極的に復興へ向けてと りくんでいる姿がよく伝わってきて、うらやましい。 双葉町は？？？ 避難区域の再編すら決まっていなくてどーいう事？？早くしてよ。 いったい何をしているんですかね。 早くしないと死んでしまう。 こんな状態で、町づくりもくそもないと思う！！</p>	ノート
1644	質問	<p>何でさいたまなんかに行ったのか？ 行くなら、全町民をムリやりつれていくべきだったのではないか？</p> <p>こっち(福島)に残った町民は見捨てるのか？ 町のトップとして無責任でしょ。 ありえない。 町長なんかやめてしまえ。 別の人になってほしい！！</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1645	不安	双葉町なんかなくなってしまう。 絶望的だわ。	ノート
1646	12月9日	寒い寒い寒い-----。	ノート
1647	町からの郵送物について	町からの情報や、手紙など、同じ住所なら、一通で十分です。 一人一人送るのに、金がかかりすぎだと思う。ムダ使い！！ ゴミもふえるし…。 エコして下さい。 同じ家族で、住所が別なら分かるけど。  ゴミを出すにも気まずい…税金も払ってないのに。 ゴミ出しも、一苦労なんだけど。	ノート
1648	井戸川町長に対して	井戸川さん、町長やめたら？ 全然信用してません。 私、〇〇さんになってもらいたかった！！ あなたじゃなくて。 町民は、あなたを信用してないよ！ 早くやめちまえ。 双葉さ、帰れ！！！！！！！！	ノート
1649	新しい町長を希望	☆次の町長に期待しまーす。 早く次の町長選挙すっぺ！！	ノート
1650	新しい町長を希望	町づくりは、町長がかかわるところからスタートだべ！！	ノート
1674	町、議会の目標は何？ 私の願い	町と議会の目標は何なの？ 町民の健康と財産を守って暮らしを守ることでしょうか？ 目的が一緒ならその過程は曲がっていても必ず話し合いはできるはず。努力してください。  議員は宝刀を2度も抜いた。町民は何と思うだろう。努力、話し合う、思い合う、大事な人間関係まではずさないでほしい。 全国民が原発避難者を支援して「絆」をつくってくれている。こわさないで、町民同士で！！	ノート
1676	双葉町長へ	町長は双葉町へ帰れると思っているのでしょうか。 第一会議に欠席していたのでは話は通用しないでしょうに。出席して自分の思っている事を強く言ってほしいです。加須市にいる町民だけが双葉町民でないと思う。	ノート
1687	井戸川町長に対して	井戸川町長さんへ、今少し話し合いの場に出てみんなの声を聞いてほしいです。それでいろいろ考えられるでしょうから。 よろしくお願いします。	ノート
1694	PDCA	表現は一人一人異なっても、言いたい主旨は同様の内容で出尽くしていると思われまます。 ↓ カテゴリーごとに分ける段階では 課題解決の方向性が正しいか誤りなのかなんて、やってみなければわからない。誤っていたらその場で改めればよいと思う。 考えるよりまず行動を！ いわゆる、P→D→C→A (ポイントは上昇すること。平面上を回っていても効果薄。)	ノート
1695	双葉町の独自性	誰もかつて味わったことのない経験をした。 ↓ どこにも、過去にもない解決策を考えるべき。 ↓ 双葉郡他7町村とはちがった考え方で将来を見すえることが重要。 ポイント：考えすぎないこと。「仮説」が誤っていたら直せばいくらの気持ちを大切に！	ノート
1700	町民の意見の反映と復興を急ぐべき	会議には一度も参加できなかった。 双葉町の復興のためには、常に考えているが、国や県の思惑により、なかなか町民の意見は反映されにくい状況なのではないかと考える。 また、時が経てば経つほど、町民それぞれがそれぞれの地域での生活が根付いていくと思う。	ノート
1703	マイノートについて	※このような冊子を作って頂くのはありがたいのですが、なかなか記入できずにすみません。 できれば、1枚程度にまとめられるものであると良いかと思えます。 一日も早い双葉町への帰還を願っています。 乱字にて失礼します。	ノート
1707	選挙の投票所について	今回、仕事の都合で投票できなかったので、PCか携帯などから投票できれば便利ではないだろうかと思いました。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1710	町に対する不満	双葉町はすべてにおいて遅れている。賠償は早急に進めるべき。高齢者は先がない。生きている間に少しでも安心した生活がしたい。その為にも生活費（賠償）が必要なのである。町民は井戸川町長の私物ではない。議会との話し合いもなく勝手なこと無責任なことをするな！！長に値しないものはすぐに辞めるべきである。いつまで町政をもて遊ぶのか！！町長に苦言を呈する者はいないのか？副町長は不在か！？課長の中に肝の座った奴はいないのか！！福島県内と埼玉との温度差があり過ぎだ！！	ノート
1711	町と事業者に対する不満	まずは町が方向性を示すべき。何もないことから始めれば、時間がかかり過ぎである。 これは誰の発想か！？町のことを本当に真剣に考えているのか疑問である！！業者の丸もうけだ！！	ノート
1733	町長と復興会議に対する意見	はじめに提案させていただきたいのは、町長の姿勢であります。昨年3月11日以降の町長の発言を見聞きすると執行者としての発信力が感じられない、常に言い訳だけである。メディアに向かってよく町長は町民の意見を聞きながらと言われますが、どこで誰に聞いているのか、聞く気なのかかわからない？ また、町長はよく双葉町民を日本国民、県民と思っていますか？との質問をいたしますが、まずその前に私から言わせていただくと町長こそ（町長は私たちを双葉町民と思っていますか？）という問いかけをしてみたい。なぜなら、町長が言う年1ミリシーベルトなるまで帰らないと言ったら帰町など私の代にはあり得ないことであり双葉町を崩壊することになる。自分の視野の範囲のみの発言であり、町民の意見を聞いているとは思えない。そこで、まず長として取り組むことは早期の線引き、町民の補償賠償をいかに良くするかと、町民が次に踏み出すための後押しであり、町民の意見、希望に真摯に耳を傾けることが大切である。今は町民の財政再建など二の次であるべきである。 よって、この復興会議も私と同じく帰町困難との考えに変化している人たちがかなり増えていると思われるので、町民がどれくらい帰町の意志があるかまた仮の街を必要としているのかをもう一度チェックしなおしてやり直すべきである。それが無駄を省くことになると思う。また、双葉町の復興会議であるからには、会議の長は双葉町をよく熟知した方が就くべきであり丸投げは良くないと思う。今の外部の人たちはあくまでもオブザーバーであるべきである。 最後に、私が必ず実行してほしいのは、2011年3月11日に双葉町にいて被災した人は、日本中全国どこかの所在地に移っても元双葉町民としての証明がなされる証明書を発行してほしい、これが次のステップに踏み出す最良の策であると思われる。	ノート
1741	町政に対して	町政に対して大いに不満あり。 長期に恒る避難生活の苦しさ切なさを思えば、少しでも将来に光が見える方向を示すべきである。 補償も大いに大事であるが、補償問題を重んじる余り、双葉町帰還が今までの国、県、町の対応の流れから見ると益々空事のように感じてならない。 町が考えている本当のことを言うべき。町民はそれを待っている。	ノート
1743	仮の町構想について	仮の町構想の実現には、早い時期に帰還希望者の取りまとめを急ぐべきである。 災害復興住宅の青写真も早い時期に示すべきである。 白紙の状態に意見を述べようにもそのすべが思い当たらない。 町は県に、また国に対しどのような構想をもって協議を持ち掛けているのか町民に情報を流すべきである。	ノート
1746	7000人の復興会議について	7000人の復興会議の内容に疑問あります。 双葉町の将来の姿に対し、こうありたい、こうして欲しいという願望は到底吸い取れるはずもないと思われるが、町民にアンケートを出させる前に町、県、国での協議の中である程度の将来像を検討した上で示したビジョンでアンケート、意見を求めるべきで、順序が逆ではなかったのかと思います。	ノート
1747	双葉町当局と議会の関係について	最近の双葉町当局と議会との対立が目につくが、このような不安定な状態でこの先どのようなことになるのか心配である。 同じ被災地でありながら、双葉町の動きが近隣市町村と比較し余りにも鈍く見えるのはどこか原因があるのでは！！ 町民は只々近況を見守るだけの立場であることを町当局、議会に解って欲しい。	ノート
1750	政権交代への願い	政権が替り被災地への目配がどのように変化するのか見守りたい。 兎に角も現地の状況をくまなく把握して頂き、復興を俊敏に造られるようお願いのみです。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1751	町長・役場職員の皆様 に感謝	朝日新聞プロメテウスの罫 飛び出した町シリーズを読み、役場職員の皆様の想像を絶するご苦勞が克明に記されており、涙が出てしまいました。ありがとうございます。また多くの他自治体関係者の皆様のあたたかいご配慮と御支援本当にありがたく、感謝でいっぱいです。災害にあっては一刻一秒が人生を変えてしまう怖さを初めて実感致しました。	ノート
1766	町長さんへ	議員さん達に負けないで下さい！ 私達つくばにいる人はみんな応援しています。 希望の花を咲かせましょう！	ノート
1769	7000人の復興会議について	7000人の復興会議に何回か出席していい勉強になりました。いろいろな人との出会い、意見の出し合い、みんな思っていることはただ一つ。 ぜひ！つくばに来て生活しましょう！	ノート
1772	7000人の復興会議について	皆さん、ご苦勞様です。福島県・双葉町を愛して下さい、ありがとうございます。お忙しい所、遠くからも集まり、熱く語り合い、意見をかわし、本当に感謝です。でも、ごめんなさい。この立派なノートはいかがでしょうか？日記の様なこの作りは必要だったですか？なんか、もったいない気がして、他に使えなかったかなと、到着した時から思っていました。	ノート
1774	双葉町の復興まちづくり計画にあたり配慮すべきこと1	基本的な問題点を把握し、問題意識を共有する  双葉町の現状を直視し基本的な問題を直感(観)的にあげてみる。  (1)5年後に双葉町で生活できるか ・ 廃屋や荒地で荒廃した地域となっている ・ 原発事故の未収束、中間貯蔵地、廃炉処分等、気が遠くなるような年数を要することばかりが未解決のまま残されている  (2)5年後の双葉町の人口は激減するのでは ・ 若者は子供の被曝、教育、自分の仕事(雇用)等 ・ 高齢者は医療、福祉等 ・ 上記(1)の問題への危惧  等々若者や高齢者のみならず多くの町民が帰還したくともできないものと推量される。	ノート
1775	双葉町の復興まちづくり計画にあたり配慮すべきこと2	そこで、復興計画の年次見直しが必要となる  5年後の帰還を目指して、町民の流動する意向を的確に把握し、計画を見直す。 1年ごとに町民の帰町の意志を確かめ住民票の移動を注視する	ノート
1785	既に意見は述べている	町復興まちづくり委員会と7000人の復興会議において話しています。	ノート
1786	町の復興は住民一人一人の復興の実現	他の町村長は町の復興の為に住民の立場にたって努力している姿がテレビやラジオ、新聞等で報道されておりますが、我双葉町の町長はろくに話しができず、また言っていることが断片的で何を言っているのか、まったくわかりません。いったい何を考え、町をどうするかの考えもない町長のもとで考えたこのような無益とも思われる会議には魅力を感じないし、無用とも思われます。 町民一人一人を大事にしない町執行部にはついていけないので、今までのような町の姿勢を変えない限りはこのような会に協力はできません。	ノート
1799	復興策定の方向性 その2	広報やマスコミによれば、町内全域を帰還困難区域としたいとの意向であるとの情報を得ていますが、新たな区域編成を早期に決定する。これを待たずでは、夢を語るに過ぎなくなってしまおうのではなからうか。	ノート
1806	郵送物について	町からの広報や通知などが、県内外を問わず国内遠方地まで届き感謝の気持ちで一杯です。	ノート
1807	関係者への感謝	復興意見について、よい考えが思い浮かばずお許しください。 日頃、町当局関係者様のご心労に対し、感謝しお礼申し上げます。	ノート
1808	マイノートについて	自由に書いていいというので、思っている事をここに記す。 一体だれがこの様なノートを思いついたのか。そして何故にこんなに立派なものを一方的に送り付け、返送しなければならないのか？ この企画についてはどれだけの経費がかかっているのか？他にそのお金を回すべき所があるのではないのか？上の人達が考える事は下々の我々まして年寄りには理解不可能。字もきちんと書けず、考えもまとめられなくなった我身にはおっくう、めんどうなだけ。現にこうして代筆をしてもらうしかないのだから。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1809	マイノートより住民意識調査	<p>何を書かせ、何かを残しておけば、この先役に立つというのか？それは上の人の気休め？安全パイ？皆十分判っているのでしょうか？セイタカアワダチソウだらけの水田と日増しに壊れていくだけの家屋。猿やねずみ、イノシシ、熊？と野生の天国となりつつある双葉に十年先に、「帰れるようになったので、帰る事！」と通達が有っても、生活が成り立つには更に長い年月が待っている訳で、解体するにもお金が要るし、修理をするにもお金がない事には成り立たない。</p> <p>大熊町の住民に9月に実施したアンケートでは、半数近くが「戻らない」、「戻りたい」という答えは1割だったと有る。双葉はどのようなのだろう？</p> <p>このノートを送るのだったら、その前に住民意識調査を先にするべきではなからうか？</p>	ノート
1813	全町民平等を願う	<p>どうか平等に7000人一人一人に思いやりの心を与えて下さい。お願いします。</p>	ノート
1815	7000人の復興会議について	<p>この企画に対する予算額をどのくらい計上しているのか分からないが、お金をドブに捨てる様な企画だよね、何時になったら双葉町に戻れるのか、5年先になるのか、10年先になるのか、20年先になるのか・・・・・・・・・・</p> <p>戻れるのは何時になるのか誰にもわからない。</p> <p>5年先、10年先、20年先の避難生活がどの様になっているのか</p> <p>誰にもわからない中で、机上の空論で行っているこのエコエナジーラボの企画、双葉町7000人の復興会議と言うこの企画、何の役に立つのか、企画を持ち込んだ業者の金儲けに利用されただけでしょう。</p> <p>知恵の無い・無能集団・情けない双葉町の行政担当者に乾杯だ！</p>	ノート
1821	My notebook が来た	<p>ノートが来た。でも私のノートだけ家族より異常に遅く届いた。(11月下旬)</p> <p>とりあえず、書ける期間書いていきたいと思う。</p>	ノート
1829	双葉町の未来	<p>双葉町、一体どうなってしまうのか。</p> <p>よくテレビで、「将来ふるさとへ戻りたいか？」の質問が放送されていたが、時間がたつにつれ、あきらめる割合が多くなった。</p> <p>私は初めから”必ず双葉に帰る”ときめている。</p> <p>私から何のアクションも起こせないけど、”双葉町をまたあの場所で”と考えている人は私一人ではないはず。</p> <p>ぜひ多くの町民の意見を様々な形で書いてほしい。</p> <p>日々、人々の気持ちがあきらめに変わっていきつつある今、何か行動を起こしはじめないといけないと思う。双葉出身の友人が、一時帰宅にて土壌と植物のサンプルをとり調べている。何かできないか…と。</p>	ノート
1831	町長メッセージ	<p>そうか、欠席した理由はそれだったのか。国や東電とかは結局みんな他人事なんだろう。この1年9カ月で悲しいながらもいちばん感じたこと。</p> <p>双葉のためにやってくれるのは、やはり町民しかいないのかな。私は何かするときは手伝いたい。</p> <p>みんな誰かが動き出すのを待っているのかな。</p> <p>何もやらないズルい奴にはなりたくない。</p> <p>町長のメッセージに同感する文章があった。</p> <p>それは全ての協議に東電と立地町が入るべきだということ。</p> <p>私たちの今後が決まる（話し合われる）のになぜ入れない？</p> <p>そしてつくなうべき東電はなぜ入らない？</p> <p>結局文句、非難が出るのも当然。</p> <p>だって私たちの今後について、他人が話し合っている状態だもの。</p> <p>時に、正しいことも悪いものにまかれてしまうから正義とか正しいこととか、分からなくなる。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1832	じゃあ、どうすれば	上段の続き。いろいろとまちづくりの集会等されているのは分かっているが…。そういうのに集まる方々ってだいたい決まってくると思う。（性格、仕事の都合など…）しかも、意見を言う人となとなおさら決まってくる。その人たちだけの意見を”町民の意見”とまとめてしまうのはおかしい。強く言ったもん勝ちみたいな不平等。だから、このノートのような方法もあるのだろうけど、他にも探せばいろんな方法で思いや意見をききだせるかもしれない。	ノート
1833	意見を聞きだす方法	例えば会合のスタイル。 ・集会、ネット、ツイッター、書き記す形（ノート、書類） 次に参加層をいろいろ取り入れる。 ・全員（全町民）、年代別、地区別（双葉の）、男女別  会合スタイルと参加層をいろいろかけ合わせてみることで、いろんな方面から意見をきけるかもしれないと思う。 どうだろうか？！  <例> ・双葉の地区別集会はムリ。（かけ合わせ的に） ・30代のツイッター ・女性の集まり	ノート
1836	2ちゃんねるでの双葉	もう見るに絶えない。 「ふざけんな！！」と言いたい。 金もらってるくせに？だれ？ いろんなもの優遇されてる？どこが？ 仕事しないで遊んでる？  どこかで、本当のことを言える場がないかなあ。 うそに、肉が付いてまたデマが流れる始末。  こんなこと書いてる奴らに言いたい。 「確証のないことで、知ったかぶりしてかいてんじゃねえよ！」	ノート
1840	若者 power	今回の選挙でもTwitterにかかれていた、若者の関心のなさ、不参加。双葉を例に挙げても、同じことが言える。役場に議会に、若い世代は少ししかない。年上の方々に学ぶことは大変ありがたいし、大事だけど、若者のざんしんなアイデアを提示することも大事では。  今のような風邪のはやる時、室内をしめきった状態にせず、換気を行うのと同じように、双葉にも若者を採用したり、活躍する場を作ってはどうか？ それが町を愛する心を生み、ずっと住みたくなるだろうから。	ノート
1843	町長さん、どうするの？	議会から辞職を求められたというニュース。 でも井戸川町長さんは、「まだ終わっていない（復興のこととか）」と辞めない意志をみせた。  みんなはどうみただろう。やめるべきor続投するべき？  私個人は、続投するべきと考える。会議欠席したのもHPで理由よんだし、欠席するという意思表示の仕方もどうなんだろう？とは思うけど、最後まで双葉のために盾になって気持ちがあるなら、（とはいっても、議会の人達は私の知らない町長さんの一面とか、今までの何かとか知っていろいろあるんだろうけど…。）やってほしいかなと思う。たまに「頭かたいなー」と思ってしまうこともあるけど。 そして2つめの理由。他に町長さんとしてやってくれる人が果たしているのかぎもんなこと。 そして最後の理由。「辞めること＝責任とる」ではないこと。辞めれば、その人は途中でそれを投げ出す形になってしまう。それって無責任でしょ！！日本が海外からよく言われる「総理も会社のトップもよく変わるヘンな国」は、そこからきてるのでは。  というわけで町長さん、がんばって。そして多くの町民に助け（ヘルプ）を求めて！	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1844	おねがい	もしこのノートを回収したら 「こんな意見がありました。」と教えてくれますよね？  私のように〇〇勤務であれば、 できごとや子供の声、家庭との連携のためのおねがいとか直接電話したり訪問したり、〇〇でお知らせしますけど。  アカウントビリティー。 回収した意見を見て、またみんなで考える作業が必要です！！	ノート
1845	桜の木ロード	国道に桜を植樹し、子供たちの「30年後の自分へのメッセージ」をつけるらしい。新地からいわきにかけてやるらしいけど、双葉もやるのかな？だって、双葉に植ええられるの？  子供たちのメッセージも大事だ。未来を担うから。 でも、ここまでの伝統、歴史をつくってくれたのは大人たち。 大人たちが残していきたいことやメッセージをかいてもらうにもいいのでは？  双葉のあちこちに、そんな植樹と大人からのメッセージはどうだろう？	ノート
1849	町長さんたち	不信任案可決…町長さんの味方というかそういうんじゃないけどなんか残念なnews。 議会の方達は”会議欠席”だけを理由にそうしたのかな？  ここでちょっと考えてみる。 ①トップ（町長）が”代われば”本当によくなるのか？ トップの下で働く議員も代わらねば、態勢は同じままでは？ ②つまり、議員さんたちも代わらなければ、変わらない。 新しい風を（若い年代とはいわない）とりこむべき。	ノート
1855	現在の心境	本件趣旨の内容を説明して、ノートを書くように話しましたが、高齢と帰れない現状を悲観し、書く気力もないようです。	ノート
1856	帰村宣言をした隣町村の現状	川内村での帰村宣言をしたのに動向をみていると、宣言とは名ばかり、少しも進捗が感じられない。しかし、戻って来てと村長が言わなければもっとどうにもならなかったかも知れない。 広野町も帰町者が500人（10%）…帰町宣言して1年過ぎてこの数。 子供の声が聞こえるのは授業の日校内でのみ。つまりその子供の親、町役場職員も借上げ住宅や仮設住宅から広野町に”通っている”のである。これが旧緊急時避難準備区域の現状である。	ノート
1857	警戒区域について	ついでに、警戒区域である双葉町、大熊町、浪江町、富岡町といったら、さてどうなるか。インフラは勿論併せて新区分にもできないまま何年経過することか。前に進むにはどうすべきか。いわき市や県北県中に500戸作るというが、すべてそこに集約しきれるかどうか。 つまり、住民各自の判断が決めることであると思う。	ノート
1861	新しい区分について	新しい区分については、もうすでに飯舘村などがこの基準に依って進んでいないことを考えると新しい3区分にする基準（放射線量）はある程度承服した所で受け入れないと前に進めないと思う。	ノート
1864	町長に対して	他の町村はどんどん賠償や町民の意見をきいて進んでいるようだが、双葉町は本当に情けない。町長は本当に双葉町の人々の事を考えているのだろうか。テレビや新聞などで町長の話を知るとははっきりと町民の考えも述べてもないし私達の考えも聞いてない。独自の考えを述べているとしか思えない。この大事な状態に町長はどうしなければならぬのか、危機の対応がなっていない。	ノート
1865	他町村にならって	早く他町村と足並みをそろえて、三区分と町民が一律の賠償を受けられるように交渉してもらいたい。それができなければ町長にはやめてもらう。毎日毎日、衣食住には事足りているが、反面落ち着かない。	ノート
1866	賠償問題の早期解決を	賠償の問題が片付けば、あとは個人に個人にまかせてほしい。 もっともっと双葉町の人々のことを考えて行動してほしい。 それができなければ、町長なんか、いらぬ。	ノート
1867	7000人の復興会議について	7000人の復興会議の内容をみると、この一年八ヶ月で皆に訴え話をしてきた内容で今さら話しあっても何もならない。 再々訴えつけてきた事、内容はどこでどう処理しているのか、返事も帰ってこないし、何の知らせもない。無駄な所に町民のお金を使ってないで筋を通してやってほしい。	ノート
1868	仮の町の必要性を問う	仮の町は希望するか、しないか等、もう一度アンケートを行って人数等を把握した後、受け入れ市町村を検討してはどうでしょうか。 （家族と一緒に住める場所）  双葉町に帰るのか、帰れないのか、はっきりした時期等を示してほしい。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1877	町長に対して	双葉町民をバラバラにしてしまったのは、町のリーダーである町長の責任でもあると思うので、きちんと町民を最後までまとめて欲しい。自分の考えばかりを通していたら何も解決しないし、前へ進まない。もっと他の町の状況ややり方を見本とし、また、取り入れながら町の再生を考えるべきである。	ノート
1888	他町村と協力を	何か面倒な事も一人の考えより10人寄れば文殊の知恵と言われるように、両サイドの町長さんや8町村の町村長さんの知恵を結集し一致団結した方が説得力があると思いますし、県や国への交渉もスムーズに決着するのではないかと思います。 何事も独断で決めず、皆の考えを大事にすべきではないかと考えます。	ノート
1889	いわき市の受け入れについて	一日も早く町民皆さん一緒に生活できますよう祈るばかりです。いわき市長も受け入れを承諾しておられるようですね。県外におられる方々を一日も早く迎え入れる態勢にして上げてやって欲しいと強く感じます。	ノート
1890	いわき市の受け入れについて	未知の埼玉加須でどうしているのだろうと何度も安じます。今年の夏の暑さは大変だったようですね。とにかく一日も早く県内に帰れるように願っております。 独断先行はあまりほめられたものではありません。4町8町村と一致団結、一丸となって交渉してほしいものです。そうすれば良い結果も生れてくるものと考えます。	ノート
1891	いわき市の受け入れについて	何時迄も結果を出さないでおりますと、受け入れてくれる「いわき市」の方でもどこの土地にすればいいのだろうと迷ってしまうと思うのです。だんだん場所も無くなってしまおうのじゃないかと心配します。折角いわき市長さんも場所の提供を話されていらっしゃるのですから、一日でも早く結果を出して下さいよう願います。	ノート
1892	町長と議員について	他町村の中には様々な行事をやったり、誘致工場、従業員募集等進んで居るようです。 一日も早く町の発展、進歩等を考えて町民のためになるかを良く検討して、町長と議員は考えた上で議論して欲しいものです。 とにかく県外の皆さんを早く県内にもどす事を第一にお考え下さい。	ノート
1901	双葉町の対応	双葉町は他の町に比べて対応が遅いような気がする。	ノート
1902	町長に対して	町長様、もっと町民の意見に耳を傾けて下さい。 加須の廃校にいる、ほんのわずかな避難民の声だけじゃなくて、全国に、特に福島県内で暮らしている町民の声を聞いて下さい。	ノート
1910	マイノートについて	会議に参加した人だけに配布すればいい！ 無駄使いするな！	ノート
1911	避難所について	いつまで埼玉にいるんだ！ 町民の声を聞く気があるのなら福島に戻るべきだ！	ノート
1912	双葉町の遅れについて	他の町村と足並みをそろえるべきだ！ 双葉町だけ取り残されてるぞ！	ノート
1913	7000人の復興会議について	無駄な調査が多過ぎる！	ノート
1914	町長について	町長は町民が納得する方向に話を進めるべきだ！ もっと現実を見ることだ。	ノート
1915	町長について	不信任案が可決されるようじゃ町長としては終わっている気がする。	ノート
1918	サポート本部へ	サポート本部の方々どうぞ頑張って双葉の発展に力を入れて下さい。あの美しい海、おいしかったおさしみ、歴史、史跡のある町戻りたいですね。	ノート
1919	役場職員の対応	昨年6月～7月頃まだまだ落ちつかない頃、郡山支所に用事があり訪ねたところ、前からの町職員がガムをかみかみ対応している姿にはびっくり、がっかりでした。どうぞご指導下さい。町の恥になります。	ノート
1932	議員さんへ	(こんな状況の中思う様にはいかないとは思いますが) 選挙の時にいていたマニフェストはどうなっていますか？ 政治家はもう信用できません。もうだませれません。 選挙の時だけの声かけは何ですか。町民の声をよく聞いて下さい。	ノート
1933	スタッフのみな様	気持ちが落ちつかずきれいな字も書けなくなり申し訳ありません。 町のためにどうぞ頑張ってください。 将来のためにも、ぜひ、ぜひ…	ノート
1937	マイノートについて	このノートのリングが非常にじゃまになります。使いにくく困っています。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1938	国会事故調査より	<p>どれ程の技術の進歩があっても現実に目を向け自然の前に謙虚でなくてはならない。</p> <p>委員長、委員からのメッセージで黒川清委員長紹介 スペースシャトル、リチャード・ファインマンの言葉 事故（1986）の調査参加、ノーベル物理学賞受賞者リチャード・ファインマンの言葉 日本の当事者は「事故は起る、機械は故障する、人間は過ちをおかす」という大原則を忘れていたと指摘している黒川委員長の言葉をみなで考えて欲しい。</p>	ノート
1978	双葉町役場移転先決まった	<p>東電第一原発事故で埼玉県加須市に役場機能を置いた双葉町では、移転先をいわき市東田町の旧福島地方法務局勿来出張所の跡とすることを決めた。移転先の跡地はJR植田駅から東400mにあり敷地は約1200平方メートルで、今年度中に着工し来年の3月末には完成する予定。</p> <p>双葉町役場は2F建プレハブ庁舎（延床面積約12000平方メートル）近くの民有地に約40台の駐車場を確保。</p> <p>役場の移転先が決まってよかったと思います。これからの町づくりに、県と一緒に復興に力を入れてください。</p>	ノート
1981	はじめに	<p>双葉町の7000人の復興まちづくり計画作成のため声をお聞かせくださいというマイノートを配布くださった。毎日日記的な記入では私の声をまとめるのには小論文的にまとめた。皆さんの声インターネット等で読ませていただきましたが、内容で同感することが多々あります。しかしこれをまとめて計画策定することは、賢明な職員・委員の皆様でも困難と思われるかもしれませんが、焦点がぼやけて一体何を目的とするのか私には理解できません。</p> <p>私の意見として町に戻るのか、戻れないのかの、戻するにはどうするのかに絞られてくるのではないかと思います。その点から論点をまとめてみた。</p>	ノート
1997	双葉町の未来について 仮の町は、双葉郡として考える	<p>双葉町の未来について思うのは、仮の町にどれだけの町民が戻ってくるのかということです。</p> <p>私は、もう小さな町がそれぞれ独立して動くのはやめて、避難している町村で、どこか1ヶ所に双葉市などを作った方が良いと思います。各町がそれぞれ動いて、考え方がバラバラで点在し、お世話になる地元の反感をかってまでそこで生活するのは精神的に辛いので、同じ気持ちを共有する双葉郡の人達が国から何処かに場所を提供してもらって、住めば良いと思います。</p>	ノート
1998	双葉町の未来について 仮の町は、双葉郡として考える	<p>そこに帰りたい人は帰る。今の環境に残りたい人は残る。場所はここを提供するから、決断は自由に選択できる方法が良いとおもいます。</p> <p>小さな町が集まれば、市になります。小さな町だけでは主張しても聞き入れてもらえませんが、双葉市として申し入れれば国も受け入れてくれるかもしれません。</p> <p>そして、そこに学校を作ってほしい。1日も早く。当時、双葉にいた先生方にまた、教えていただきたい。悪いことをすれば、きちんとしかってくれる先生方。</p>	ノート
1999	子供のことを考えると、今はまだ福島には帰れない。	<p>保護者も一生懸命、学校の活動に参加したり協力していた。</p> <p>子供のことを考えると、今はまだ福島へは帰れない。</p> <p>国の基準の20ミリシーベルトは、何を根拠に示しているのか？ 安全というなら、国の役人達が住んで手本を示してほしい。区域の再編を受け入れろ、中間貯蔵施設を受け入れろ、とは全く失礼で迷惑な話だ。</p> <p>これで復興が遅れるという人もいるが、受け入れが復興につながるとは到底思えないし、ますます帰れなくなって、復興が遠ざかっていくと思えてならない。</p>	ノート
2000	双葉町長は1人でも闘っている	<p>双葉町長は1人でも国や東京電力と闘っている。安全が保証されるまでは帰らないと言っている。私は正しいと思う。</p> <p>誰が好き好んで、危ない所に住むのか？ 区域が再編されても、帰れないことには変わりはない。</p> <p>皆、補償に目がくらんで、一時的妄想で受け入れようとはしていないか？ 町長の片腕になって、本当の双葉町の将来を考えてくれる人はいないのだろうか。</p> <p>議員も無能な者ばかりで情けない。〇〇議員の父親は、原発推進者ではなかったか。</p>	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
2001	町長と協力して、双葉町の未来のために汗を流す議員が1人もいない	<p>町長と協力して、双葉町の未来のために汗を流す議員が一人もいないとは、レベルが低すぎる。町長だけが孤立してしまっているが、本当は、勉強不足で町長の何10倍も遅れて後を歩いている落ちこぼれにすぎない。</p> <p>私は、町長が有事のときに、とった決断力は正しかったと思う。今はもう、福島の人達は麻痺して、マスクもつけないし、夏も半袖を普通に着ているが、大丈夫なのだろうか。私達は、福島から遠く離れてしまったが、精神的不安に脅かされることもなく、安心して子供達を外で遊ばせたり、マスクを着用させたりせずにすんだ。洗濯物も外に干したり、草道を歩いたりできる。</p> <p>私は、何事も町長には先見の目があると思う。今双葉町は大きな船に皆が乗って航海をしている。だが、船長に従わず、各々が勝手なことばかり叫んでいては、船が進んでいけないのである。</p> <p>悲しいことに、町民の心はバラバラになってしまった。そのバラバラな気持ちを議員達がまとめ役になって働いてほしい。</p>	ノート
2003	町長辞職について	<p>色々書いて思いを綴っていたら、町長辞職のニュースを聞いた。とても残念だ。</p> <p>議員達と一丸となって、国と闘っていたら、体調不良を理由に辞職することもなかったであろう。</p> <p>私達の声は町長に届いているのだろうか。まだまだ頑張ってもらいたかった。</p> <p>小さな町の町長として、日本中、世界中へ放射能汚染の実態をアナウンスして来られた町長は、志半ばで辞職せざるを得ない事態を、残念に思っているだろう。</p> <p>働きづめだったから、ゆっくり休んでください。</p> <p>※この本の最後にも、娘が色々書いたようですので、よろしく願います。</p>	ノート
2004	マイノートについて	<p>予算がないのにこのノートをつくるのは無駄だと思う。希望者だけでいいのではないですか？</p>	ノート
2005	町長へ	<p>井戸川町長さんにはきちんと会議に出てほしい。</p>	ノート

### 【インターネット会議からの意見①（各会議意見へのコメント）】

※「コメント」とは、各会議会場の発言として専用ホームページ上に掲載された意見に対して、インターネットを通じて投稿された町民の意見・提案のこと。  
 ※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議 (対象会場)
1233	復興計画	復興が長引くこと、高齢者はそんなに待てない。	1	05いわき
1233	コメント1	若者の中には、同じ考えを持っている方もいます。双葉町の除染や復旧に行きたいのに。		05いわき
1244	町長	町長が役場職員を信頼していないのはおかしい		05いわき
1244	コメント1	役場職員にも同じことを言いたいです。自分たちが選挙で選んだ町長を支えろと。		05いわき
1244	コメント2	いや これは明らかに町長のワンマンプレーでしょ？職員の努力が報われないトップに問題がある。		05いわき
1244	コメント3	町長、町議員、役場職員の関係は本当にまとまりがないんでしょうか。この時期に、こんな話が出るのはおかしい。	1	05いわき
1244	コメント4	井戸川町長のリコール2回と言う数字が町長、町議員、役場職員の調和がとれていない証拠じゃないでしょうか		05いわき
1670	議員数	双葉町の議員の数が少ないと思う。		06郡山
1670	コメント1	なぜそう思うか教えてください。少ないデメリットは何？		06郡山
1671	町長	町長の引き際はいつですか。		06郡山
1671	コメント1	あまりいい発言ではない。		06郡山
1671	コメント2	町長の味方ではないが、もっと建設的に見ようではないか？		06郡山
1671	コメント3	すれちがい。		06郡山
1731	帰還	真実が知りたい。（もう戻れないと思っていた。）		06郡山
1731	コメント1	まだ、不発弾があるぜ。		06郡山

【インターネット会議からの意見②（HP上の意見及びコメント）】

※「HP上の意見・コメント」とは、専用ホームページに登録し、ホームページ上で投稿された町民の意見・提案のこと。

※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
1	双葉町議会のインターネット中継について	先日町長への2度目の不信任案が出ました。そのような内容だけ素早くマスコミに流れてきますが、どういう過程でそのようなやり取りが実際になされているのか、傍聴した人でなければその様子は分かりません。物理的にバラバラであることもあって町民の関心が離れていきやすくなる今、そして双葉町の行く末に日本中が注目しているいま、議会を外部に放送するような仕組みを作るべきだと思います。そして内輪ではなく、常にそういう視点をもって発言していくべきだと思います。	3	HP
3	登録しにくいです	だんだん良くなっていくのだと思いますが、登録までの作業がちよっと面倒ですね。 あとツイッターのソーシャルボタンにURLを埋め込んでください。自動的にできるように。あとこの入力狹すぎるので、広げて下さい。宜しくお願いいたします！	1	HP
4	こんな事いっちゃあ元もこもないんですが	このシステムはどんどん改変していくつもりなのですかね。現時点で判断するのはまだ早いとは思いますが、基本的なところから修正しなくてはならないところがたくさんあると思うので、システムを扱う部署と直接やり取りできるような項目もこしらえた方が良いかと思います。今は、FBがあるのであちは情報がオープンになりがちですが、あらゆる事が出来ます。そういえば、アンケートのようなものも用意する事ができましたね。応援しますので頑張ってください、システム部門さん！！	1	HP
5	情報発信が少なすぎ！	双葉町からの情報発信があまりに少なすぎ！ もっと分かりやすく早く発信して下さい。 マスコミからの情報の方が早いですよ。	4	HP
6	基本的に不平不満の場になりそうだけでも	それでもそんな場を提供してくれた事、ありがとうございます。 今後ここがどうなるかは使う側のモラル的なものが大きいかと思えます。 うまく使いこなしていきたいものですねえ  あとやっぱり本文入力欄にせめてheightで適当に値を設定して下さいえ …。 狭いっす。		HP
10	町議会議員には	町議会議員は、会っても一部の人しか会釈とか挨拶しないんですね。良くしてくださるのはS議員くらい。 避難所に来られたら全員とは言いませんが、ある程度回って少しでもお話出来ないものではないでしょうか？町民の意見を取り入れてもらわないと困ります。		HP
17	井戸川町長、町会議員、町職員の連携に疑問	やっと自分たちの声が届けられる場が出来たことを歓迎します。 早速ですが私は井戸川町長、町会議員、町職員の連携に疑問を感じています。 否決はされましたが井戸川町長への2度の不信任案、そして私事ではありますが町へ相談を持ちかければ「それは直接町長へ相談してください」と突き返されました。 止むを得ず町長に連絡をしようとしても「忙しい、不在」を理由に取り次いでもらえませんでした。 今双葉町の存続をかけて国や東電と戦っている町長が一町民の相談を受ける時間があるのでしょうか？ 私には町長、議員、町職員は協力し合っているというより、足の引っ張り合いをしているようにしか見えません。双葉町の運営に関わっている方たちの息が合わずして双葉町の将来があるはずありません、しっかりしてください。	4	HP
17	コメント1	意見はごもっともです。町長は町民の前に立ち県や国との調整をやってくれていると自分は思います。その分、町議の人や役場職員の方々が町民側を向いて共に前に進めるよう頑張ってくださいと思います。	1	HP
17	コメント2	半年で2回の不信任案は連携に疑問を感じます。町長も町会議員も住民が選んだ代表です、連携して復興に向けた情報の発信と実行に力を尽くす様をお願いします。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会 議
17	コメント3	あまっち！さん、コマドリさんコメントありがとうございます。ちなみにど根性ガエルのID間違っで削除してしまったのでヤダモンで再登録しました。私たち町民の訴えを町職員や町会議員の方たちが意見を吸い上げ、町長が国や東電に訴えていく形が理想ではないかと私は思っています。	1	HP
17	コメント4	私も町民の一致を考える前に、執行部の一致、議会の一致が先決だと思います。先祖からの土地という媒体を失った私たちが、今後いったい何を求心力として寄り添うのか。そこからの話だと思います。	1	HP
22	「学びあう」、「助け合う」の具体的な使い方 を示して下さい。	登録してくださる方が増えてこれたようですが、その後のビジョンというか展開の仕方をデモンストレーションがてら教えてください。		HP
31	役場機能移転後の展開	24年度中に役場機能をいわき市に移す事が決まりましたが、その後の展開も示してほしい。昨年9月30日に解除された緊急時避難準備区域の市町村は、1年経っても、避難した人が1割程度しか戻らず相当厳しい状況にある様です。双葉町はより環境の厳しい場所への帰還を目指すのだから、長期的な計画を示して町民に希望を与えて下さい。	2	HP
32	町民と議会の懇談会？	なぜいつも平日なのか？これからの双葉町を担っていく若い人は仕事とかで出席できないのでは？週末とかに行うように検討して欲しいものです。 この場ではちょっと見当違いかな？	5	HP
32	コメント1	同感です。議会には是非再考していただき、追加で土・日の予定作成をお願いします。		HP
35	役場移転→いわき	いわきに役場機能を移転するって簡単に言ってるけど、職員の住む所があるのか？ 私がいわきの仮設に問い合わせてもいっばいだってよ、順番待ちだぜ。借上げ住宅も無し、どこに寝泊まりすんだよ～。町職員は特別待遇かな？あれれ。 職員優先のシステムがあるんだったら、私は町を訴えてやる。 皆さん、双葉町の例規集を見て参考にしてください。	1	HP
35	コメント1	そうです、町長も苦渋の選択だったんでしょうね？周りが結構うるさかったから・・・？		HP
35	コメント2	結局計画性が全然ないからこういうことになるんだよ。そもそも加須は一時的な避難所にしておけばよかったんだよ。これからいわき市で物件を探す職員がかわいそうです。		HP
35	コメント3	役場機能を県外に移した時点で、どのような復興計画案があったのか示されないまま、いまさらいわき市に移転で大丈夫なんでしょうか。		HP
36	みんなでまちづくり マイノート	先日郵送されてきましたが、本当に必要なのでしょうか？ 双葉町7000人の復興会議自体が、町民不在の一方向的に押し付けられたシステムになっているように感じます。 そんなにお金に余裕ってありましたっけ？	1	HP
37	まちづくりサポートの 方へお願いします	古い書き込みを見たいとき「話し合うをもっと見る」を何回も押さないと過去の投稿を見れません、何とかありませんか？		HP
38	運営側に質問	「学びあう」と「助けあう」のページは何のためにあるのですか？		HP
41	役場移転に関する説明 は？	臨時議会で、役場の移転が決定しましたが、井戸川町長は、いつものようにわれわれ町民に説明してくれるのでしょうか？ 議会で議員に説明して、了解されてから町民に説明すると言っていました、本当にしてくれるの？スケジュールはどのように？		HP
42	明日	南相馬市で町民と議会の懇談会があります。 その時に役場の移転の件の説明があると思われれますが。		HP
46	町民との懇談会	町議会は昨日より、町民との懇談会を行っているというニュースが・・・。 その中で中間貯蔵施設の問題に触れているようですが、懇談会に参加出来ない町民の意見はどのように吸い上げるのか？前にも書きましたが平日のみの懇談会では働いている人達は参加出来ないの、議会としてはどう考えているのでしょうか？		HP



no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
47	仮設住宅のいわき市へ移設提案	<p>福島県が公表している応急仮設住宅の進捗状況（平成24年10月11日現在）によると、双葉町民向けの応急仮設住宅は764戸建設されているのに対して、入居戸数は488戸となっております。</p> <p>お隣の浪江町は中通りで入居のない仮設住宅を住民の要望の多い南相馬市に70戸移設し始めましたが、双葉町は国や県に移設を願い出ているのでしょうか？</p> <p>用地の取得など時間がかかりますが、約300戸をいわき市に移設できれば役場機能を移転したときに、町職員やある程度の町民の住居を確保できるのではないのでしょうか？</p> <p>そもそも役場機能を移転する前にこのようなことは済ませておかなければいけないことはわかっていたはずですよ。</p> <p>その場しのぎでの町政では町民が路頭に迷う結果となってしまいますよ？</p>		HP
47	コメント1	依存性のある人は困るでしょうね。		HP
58	町長と町議員に願うこと	<p>町民の観点から見ると両者とも犬猿の仲に見える。このことを議員の一人に直接聞いてみると『そんなことはない。いつでも我々は、話し合う余地はある』と答える。私の考えでは、この答えこそ仲がうまく言っていない証拠である。この平時でない、今の状況において互いの『しこり、プライド』の垣根を越え、相手の意見を待っているのではなく、未来の双葉町像をどのように描いていくかを真剣に討論してもらいたい。そうすれば双葉町に期待感が残る。</p> <p>追加であるが、両者の悪いところばかりを互いに批判しても結果的に、良いものは得られない。一歩下がって相手の考えを受け入れ行動することも戦略の一つである。もっと戦略的思考をもってほしい。</p>		HP
59	町長に問う	<p>避難生活から早約1年7ヶ月たちいまだ双葉町の将来像が見えない。特に次の事を問いたい。</p> <p>1. まだ財物の賠償がはっきりしない。この補償は町民の生活再生を左右する。</p> <p>町の国に対する交渉により、賠償金額が変わってくる。言うまでもなく区域編成による賠償金額の違いである。現在一律賠償を訴えているが、これが現実になるまで町は国の言い分を受け入れないでほしい。</p> <p>2. 中間貯蔵施設の現実味</p> <p>確かに施設建設は町民の殆どが望まないだろう。しかし、受け入れ条件が町民に有利であれば、考える余地があるかもしれない。</p> <p>やはり十分な追加補償である。町民が納得いく補償金額が求められる。金額は一個人では言及できないが、おおよそ一人につき1億くらいが想像できる。</p> <p>3. 仮の町</p> <p>当然ながら希望する。しかし、問題が確かに多いが。解決策がないとは言いきれない。これから検証の必要性があり、時間をかけ臨むべきである。</p> <p>ただいえることは、行政のためが一番ではなく町民のためが一番と言う思考で思ってもらいたい。そうすれば町民は双葉町および町長に賛同する。</p> <p>以上、簡単な質問だが、ぜひとも現実味のある分かりやすい真意・言葉で町長から町民に発してもらいたい。</p>	1	HP
60	町議員に問う	<p>『町長に問う』という提案項目と同様、町議員にも同じことを考えてもらいたい。その上町長と協力的に進め、将来性のある双葉町を作ってもらいたい。</p> <p>個人感情は、第二の問題。第一が町民を優先させる考えを持ってもらいたい。なぜ、このような内容を投稿するかというと、町民は上記内容について同じ考えをしている。また町長と町議員の関係を良好と思っていない人が多いからである。</p>		HP
60	コメント1	町政懇談会でどうぞ		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
64	東電、国は	<p>自分の町から避難を強いられ、苦痛を伴って強制的に仮設住宅、借上げ住宅に住んでいることを、本当に国、東電は認識し、我々に同情心があるのだろうか？次のことを再認識し、何らかの意思を示さなければ我々は君たちを許すことは出来ない。</p> <p>多くの老人は、住み慣れた土地で楽しく田んぼで米を作り、畑で作物を作り余生を満喫していたはずである。一変して、今は余った時間をどう処理していいかわからず、途方に迷って生き甲斐を奪われた。</p> <p>若者は仕事を取り上げられ、将来の家族の生計に不安を抱いている人は多いはずである。半数の人が職種を変えた。その必要性もないのに変えずにはられない状況である。</p> <p>学生達はよりよい生活環境で勉強する権利を奪われ、友達とも離れてしまう結果となった。幼児達は、最も放射線の影響を受けやすいため、県外に避難を強いられた。</p> <p>動物たちは、飼い主に見捨てられ行き場所が無く、餓死した動物、確保された動物、人間の気ままな考えで動物の寿命に影響を与えた。その他生き物たち、放射線により何十年と今後手入れをしてもらうことはない。</p> <p>言葉では、言い尽くせぬほどの『悪いこと』をした者は、『良いこと』に変わるまで許すことは出来ないと思う。そうしなければ将来のある子ども達に申し訳が立たない。</p>	2	HP
64	コメント1	<p>事故から間もなく2年を迎えようとしています、私は復興について前進しているという実感がありません。周りでは復興の名のもと喜んでる姿をよく目にするようになりました、最初は私もそれを喜んでいましたが、自分の現状と乖離が大きくなり素直に喜べなくなってしまい、今では腹立たしささえ覚えています。世間では原発事故が風化し始めていること、これも国と東電のせいだと思うとこの怒りはどこにぶつけたいのだろうと思います。</p>	2	HP
64	コメント2	<p>スレ違いです。</p>		HP
65	声を大にして叫びたい	<p>こんなにも多くの苦痛を持って叫んでいるのに、国、東電はわれわれの声に耳を傾けているのか？</p> <p>復興予算19兆の使い道に誰しもが疑問に思うことを、平気でほぼ関係ないところに使ってしまう。</p> <p>世間がそれに気づき、間違いとバッシングしていることが判ると、改めて使い道を変更しようとしている。こんな事が、まかり通ってしまう日本。私は心が痛む。</p> <p>被災者地域の人々への背任行為、裏切りに近い事に思える。優先的に被災地域へ直接復興予算を使うことが、『当たり前だろう』と思う。そうすれば、被災者は少なくとも金銭的なことで悩まないのだ。</p> <p>声を大にして、君たちに叫びたい。</p> <p>一刻も早い復興は、地域住民の声に注意深く耳を傾け、地域住民の要望を真摯に受取り、地域住民にひたすら仕えることである。</p>	2	HP
65	コメント1	<p>政治の怠慢だと思います、被災地域の国会議員は何をしてるんでしょう。</p>	1	HP
66	東京電力に対する要望	<p>東京電力は、福島県の復興支援のため、2013年4月から、全社員およそ3万8,000人を福島県へ順次派遣し、年間延べ10万人態勢で支援に臨む方針を検討しているようだ。</p> <p>それ自体は歓迎する、しかし福島第一原発の現状を見ると事故当初は低姿勢だったものの、今は事故前のような東電体質が既にはびこっている、地元東電社員にはあまり感じられないが、応援でやってくる東電社員に強く感じられる、要するに他人事なのだろう。廃炉に向けた原発の後始末も大事だが、我々の住む町を汚してしまったことに対する対応が屋根の養生だけということに苛立ちを感じます。私が要望するのは、帰還優先の後除染では誰も帰りたくないのは当たり前です、除染が優先の後に帰還じゃないでしょうか。その除染も東電が率先して私たちの要望を受け入れ実施すべきです。そのための増員派遣ならば歓迎します。</p>	3	HP
66	コメント1	<p>東京電力に期待します、社員用の仮設住宅（避難者仕様）を整備し、腰を据えて取り組んでほしいです。</p>	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会 議
66	コメント2	<p>同感です。東京電力何を考えている。時間がたつと加害者意識が薄れてくる。少なくとも我々の意見を永遠に訴える必要がある。東電の姿勢には賛成できない。</p>	1	HP
66	コメント3	<p>国も東電も口先だけは謝罪を述べていますが全く私たちには伝わらないし、賠償にしても国が東電を守るような指針にしか思えません。せめて行動だけは加害者としての誠意を示してほしいものです。</p>		HP
66	コメント4	<p>賠償wwwスレ違い。</p>		HP
67	町議員に願う	<p>今年になって、議員との懇談会を二回持つ。この懇談会をもっと有意義にしてもらいたい。 一回目の懇談会の私の要望質問の回答が、未だかつて返答がない。どう理解するか判断に苦しむ。また、二回目の懇談会を期待していいのか判らない。 何を望むか、言うまでもない。少なくとも下記のことを知らせてくれないか？</p> <p>第一に、町民の各質問意見を集約し、議員として回答を文章にし町民に示すこと。 第二に、議員の考えを各議題に合わせ、自分の意見を文章にて町民に表すこと。</p> <p>それを見れば、我々の質問に議員がどのように考えているか分かる。また、議員としての考え方も察することができる。そして期待が持てる。一回目の懇談会内容では、期待が持てない。 是非とも、力を合わせ双葉町の将来に役立てて欲しい。 期待はまだ捨ててはいない。今後の姿勢を見ていきたい。</p>	1	HP
69	富岡町の真意を聞きたい。	<p>富岡町の区域再編は、町長の真の思いはいかなるものか？ 『財物賠償と切り離し、区域再編し、町内を除染、インフラ整備を行うという。町民もこれに賛同する数は、少なくないという。』と報道があった。 本当にこれで、賠償問題を要求どおり勝ち取ることが出来るのだろうか？ 殆どのそれぞれの町の人々は、自分の町はだいが放射線によって汚され、住むことが出来ないと私はたびたび聞くが、メディアでは、自分の町に帰還したい人は、少なくないと報道される。質問の誘導により答え方が違って来るのだろうか？ いずれにしろ、この行動は、町民のための行動ならば、富岡町の本当の真意を知りたい。</p>		HP
70	10月20日の記事を町、町議員はどう思う？	<p>『国の「原子力損害賠償紛争解決センター」は、被害者と東京電力との間の和解を中立的な立場で仲介するために設けられています。 話し合われているのは福島県双葉町にある住宅と土地で（ふたばM）放射線量が比較的低いため東京電力の基準ではすべての価値が失われた「全損」扱いにならないとみられています。 しかし、センターは今月、「住宅の放射線量が低くても、日常生活をおくる周辺地域の線量は高く、住宅は社会的な使い道を失った」として「全損」扱いにすべきだと判断したことが明らかになりました。その上で、東京電力の基準よりも大幅に高い金額を和解案で示したということです。』</p> <p>この記事はどこまで双葉町民に波及するのだろうか。双葉町及び町議員の意見を聞きたい。</p>		HP
71	10月31日の記事を町、町議員はどう思う？	<p>『佐藤知事は冒頭で「県民の生活が再建できるようこれまで何度も要望したが、対応は不十分だ。東京電力は原子力災害の原因者としての責任を最後まで完全に果たすべきだ」と述べました。要望書では、不動産に対する賠償の支払いを速やかに行うこと。』</p> <p>県知事が上記内容を東電社長に要求している、これに倣って、双葉の要求を求めたい。町長及び町議員の意見を聞きたい。</p>		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
84	帰還を考える。(1)	<p>『大熊町 46%が「戻らない」          原発事故に伴う避難区域の見直しが進められている大熊町の住民を対象に町や政府が行った意向調査で、「現時点で町に戻らないと決めている」と回答した世帯が、46%に上がることがわかりました。大熊町の住民の意向調査は、町と県それに復興庁が合同で、5378世帯すべてを対象にことし9月に行い、64%にあたる3424人の世帯主から回答がありました。それによりますと、避難指示が解除されたあと、町に戻るか現時点でどう考えているか尋ねたところ、「戻らないと決めている」と答えた世帯が最も多く、46%に上り、次いで、「まだ判断がつかない」が42%、「戻りたいと考えている」は11%にとどまりました。「戻りたい」と答えた世帯を年代別に見ますと、60代以上では16%だったのに対し、30代までの若い世帯では5%で、世代間の考え方の違いが浮き彫りになった形です。          また、「戻らない」理由は、複数回答で「放射線量への不安」が81%、「原発の安全性への不安」が70%、「家が劣化し住めない」が68%などとなりました。』</p> <p>上記文章は、NHK報道の文章です。</p> <p>これを見て、多くの周りの町民は思うだろう。放射線の危険性、町としての社会再復興不安、従来の町の人々との絆不安、いろんな不安が積み重なりこの数字が示された。          この結果を国、東京電力が反省し、重く受け取らなければならない。帰還させるだけではなく、現状生活から将来が見えるより良い生活を導くのも大切である。          つまり、一人一人の要望に耳を傾けるべきである。          帰りたくないという人を帰還させるべきではなく、その人たちには、より手厚い支援、手助けが出来る国になってもらいたい。          そんな温かい社会を求める人は多い。          11月06日 19時45分</p>	1	HP
85	双葉町職員の対応に失望	<p>双葉町の復興の目的にずれていると思いますが、あえて書かせていただきます。</p> <p>原発事故により希望の高校へは通えず、避難先の高校で吹奏楽部に入部した娘は念願叶って見事今年の全国大会で銀賞をいただきました。全国大会出場のため、学校から各家庭で数万円以上の寄付集めを依頼されましたが、避難先では先輩後輩の縁故やサポートしてもらえぬ企業など皆無なので、どんなに頑張っても寄付は集まらず自腹で寄付をしました。</p> <p>そこで避難している子供が頑張っていることに対して、双葉町にも応援していただけないか相談したところ、「町長に直接相談して」と言われたため、何度も電話しましたが、町長は多忙との事で取り次いではもらえませんでした。</p> <p>国や東電と戦っている町長が一個人の相談を聞く時間などあるはずが無いのは当然のことと理解しています、何故、町職員が対応してくれないのでしょうか？</p> <p>相談を持ちかけてから今日で2か月がたちましたが何の連絡もありません。寄付と言う制度が無いならば「無い」でも構いませんが、せめて当事者へ連絡くらいはしてもらえませんか？それさえもできない町職員には失望しました。</p>	2	HP
85	コメント1	<p>双葉町の職員もっと町民の意見を聞くべきだ。今君たちが町民を率先して手を差し伸べないでどうする？町長が忙しいときは君たちが代理で相談を聞いてくれ。出来るはずだ。双葉町住民はけっして一致団結を忘れないで欲しい。</p>	1	HP
85	コメント2	<p>双葉町に誰も『あきらめ』の言葉を発しない。今頼るのは町の職員が一番頼りになる。忙しいときもあるが、町民に答えてくれ。我々は町が一番の頼る事ができる場所と認識している。</p>	3	HP
85	コメント3	<p>ありがとうございます、娘は中学校の卒業式の時撮ったクラス仲間との一枚の写真を時々一人で見ながら自分を励まし娘の心を支えているようです。それを思うと誰かに気持ちを分かっしてほしいと思う親心で書きました親馬鹿ですね。</p>	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
85	コメント4	震災前からの制度として、双葉町は全国大会出場、近隣の町は東北大会へ出場することが条件で寄付を受けられる、と同じ町民の方から情報を頂きました。ゆえに事情を説明して学校から渡された全国大会出場と寄付のお願いを書かれたパンフレットを役場職員へ手渡していましたが、直接井戸川町長へ問い合わせして下さいと言われたまま、本文で書いた通り未だに連絡は来ておりません。県内で借上げ住宅での避難生活を続けている私にとっては埼玉に役場機能のある双葉町の事情など知るはずもありませんし、逆に私たちの事情を役場が分かっているのかも疑問です。双葉町の復興を考えるならばこういった町民の小さな声を町がどれだけ聞くかにかかっているのではないのでしょうか？		HP
86	東電会長意見について	『下河邊会長は、来年1月に福島県内に設置する「福島復興本社」について「東京の本店と福島とでは思った以上に壁があると感じている。即応できる態勢によって除染や賠償の対応の遅れを解消するべく取り組んでいきたい」と述べました。 また、福島第二原発を廃炉にするかどうかについては、「再稼働の可能性について、どちらの方向に向かうかは、国の将来のエネルギー政策が確定していない段階では明確な方向付けはできないことをご理解いただきたい」と述べました』  NHK報道の一部です。  福島復興本社を作るのはいいが、遅すぎると思われる。「思った以上に壁を感じる」とは、最近感じることで自体が被災者の気持ちと程遠い距離感にある。 賠償や除染の遅れに対応していききたいというが、具体的に被害者に説明してもらいたい。 また、建設場所を事故現場に近い地域（たとえば楡葉町など）にしなければ東電の本気度が伺えない。 第二の原発再稼働も第一優先に考えるのは立地町村、周辺地域の住民の意見ではないのか？ 双葉町はこれから出てくる東電、国の意見に対して、評価を言ってもらいたい。私は、それを聞きたい。	1	HP
87	7000人の復興会議について	今まで読むだけでしたが参加させていただきます この会議はどのくらい役に立っているのでしょうか 復興会議の委員さんも町民の一人として参加するとしおりに書いてありましたが質問している方に返答しているのでしょうか もう一つそれぞれ開かれている会議に何人参加してどのような話し合いが行われたかをまとめて載せればもっとわかりやすく伝わります 動画だったらさらに良いです	2	HP
87	コメント1	いい考えだね。動画などあればきっと分かりやすいだろう。賛成。	2	HP
88	ある程度のルールが必要では？	自由な意見を書き込んで自分の意見を表明するのは大切なことだともいいますが、このサイトにもある程度のルールが必要なのではないのでしょうか？英字新聞のコピペも結構ですが、本来このサイトのある趣旨とはかけ離れているように感じます。 本来は建設的な意見があることが好ましいと思いますが、町長が・・・とか議会が・・・とか町職員が・・・なんて書き込み見ても、何も前に進んでいかないと考えます。 その意味もあり、ある程度のルールとその方向付けが必要ではないのでしょうか？	1	HP
88	コメント1	理解しました。今後気をつけたいと思います。建設的な意見がいいと思います。時々思いが前に出すぎるときがあり、どうしても町等の指導者に訴えていきたくるときがあります。以後気をつけます。	1	HP
88	コメント2	建設的な考えや意見があればそれを取り上げてもらえばいいし、不満や不安においては同様な意見が多ければそれこそが7000人の復興会議等で考えていかなければならない議題ではないのでしょうか？その際のルールとして「個人情報保護」「誹謗中傷」「他人の考えを否定しない」などの最低限のルールは必要かと思えます。	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
90	ある程度のルールについて	<p>1 1月4日東京で行われた7000人会議に参加してきました。10人くらいでしたが雑談交じりの楽しい意味のある一時でした。確かに建設的な意見は大切ですが、福島の新聞を見ることができない人にとっては、この書き込んでくださる情報や意見や不満などに考えさせられたり共感を持ったりしている私のような人もいます。まちづくりサポート本部の方がチェックしたうえで成り立っているのですから、幅広く自由な意見の投稿で良いのではないかと私は思います。建設的な意見を、と言われると双葉町についていく気持ちの私ですが、これといった豊富な意見がないので投稿できなくなってしまいます。今まで通りでさらにもっと多くの方々の方々の言葉を聞きたいです</p>	3	HP
90	コメント1	<p>みんな双葉町の復興を強く望むあまり、町や議員に望むものが大きくなる。決して非難だけの投稿ではないのは明白。参考になる意見、ためになる投稿。大いに話し合ひましょう。</p>	1	HP
90	コメント2	<p>福島県内に避難している人や県外に避難している人たちは何を希望しているのか、そして何が不安なのかを知りたいです。</p>	1	HP
92	双葉町復興計画 (1) - (2)(3)(4)について	<p>1 第一弾計画  (1) 財物の賠償  (2) 仮設住宅、借上げ住宅、長期住宅の環境設備  (3) 教育環境の充実  (4) 町の一年後と計画</p> <p>復興計画にあたり目先の第一弾を提案する。</p> <p>(2) に関して  安心して暮らせる住宅環境を確保しなければならない。  ・仮設住宅  主に年配者が住居に選んでいるため、町が思いやりのある仮設住宅地域づくりが必要。  ・借上げ住宅  ・長期にすめる住宅  今後帰還するまで、あるいは放射線の安全性が認められるまで双葉町のひとつの街づくりの基本となる住居が必要になる。</p> <p>(3) に関して  安心してまなべる環境をつくる。  教育に関して保護者は、いろいろ問題を抱えているので個別相談窓口を整える。  下記のようなことが考える。  ・いわき方面の学校を選ぶには？  ・仮の町が決まらなると進学地域が決まらない。  ・入試の際の学区？  ・進学にあたっての学校情報？</p> <p>(4) に関して  町の半年、一年の短期的取組目標を具体的に掲げてもらいたい。  下記の理由が考えられる。  ・長期的目標も大事だが短期的目標が分かれば、町民として短期目標を合わせやすい。</p> <p>今回は、復興第一弾の (2) (3) (4) について提案します。</p>	2	HP
95	復興とはその2	<p>このHPを見ると教育、福祉、文化、娯楽、環境まである、それだけ多くのカードを配られた（議論する）場を設けられたことに全町民気づいてほしい。もう他の町村では町の造成が始まっていることに気が付いてほしい。この場で帰りたいとか、賠償がまだとか言ってるのは全世界に発信されていることを前提にカキコンしてほしい。仕事がない人はこの場で雇用を生み出してもいいといわれてるんですよ。</p>	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
99	町長のお仕事は、何？	中間貯蔵施設の話合いの場に欠席したようです。 せめて代理を立てる方法もあったはずなのに、大事な時に欠席って、町を完全放棄したということですね。 双葉町を担うものとしての行動、もう私はこんな事って限界です。 副町長、議員さん、町長に代わって、なんとかしてくれ。 そして欠席している間、町長は何をしているんでしょうか？ まさか、福島県内に居なかったなんて事はないですよね。 皆様の意見は、どうでしょう？	2	HP
99	コメント1	どんなに正当な理由で筋が通っていても最初から欠席では放棄ととられてしまいますよね。会議は出席したうえで町の思いや意見をぶつけるべきだと思います。		HP
99	コメント2	国会の予算委員会で総理は普通欠席しないだろ。		HP
99	コメント3	町長は政治力全くなし。		HP
100	中間貯蔵建設予定計画の協議について	町長の欠席の行動を分析すると私は、次のように考える。 最初から話が決まっていたのではなかろうか？そんな不自然の話し合いに出席する必要はないと判断したかもしれない。 その理由としていかなる中間貯蔵に関しての話については、最終処分場、賠償の上乗せなどの話が先に論じられるべきである。これらのことが無視されている。 このように考えると、今回の話し合いは、賛成の協議が進められていると推測した。 つまり求めることは、町長に「考え、計画、構想」があるのならもっと町民に強く発信してもらいたい。町民の1人として、町長に将来を託しているからこそその発言である。	2	HP
100	コメント1	私もそう思います		HP
103	もう限界	大熊町は避難区域再編しましたよ！ いつまでもダラダラしないで双葉町も早く決めていただきたい。 仮の町、っておかしくないですか？ 仮の町、なら、またいつか動かなくてはならないですよね。 私達夫婦は若くありません。 一年一年無駄にたくありません。 残り少ない人生を無駄に過ごしたくありません。 仮の町じゃなくて、復興住宅としてそこに長く住みたいと願うのです。 二年近くそれぞれの場所で、皆さん辛いおもいをしながら暮らしはじめています。 そこで、一箇所に集まるのは難しいことです。 県内何箇所かに作っていただきたい。 県内に帰りたくない人はそれはそれでいいと思います。 町民一人ひとりがそれぞれの地で希望を持って生きてゆくことが一番だと思うのです。 東電の収束は果てなく遠いことです。 かつて、そこに双葉町があった。。。それでいいと思うのですが。	3	HP
103	コメント1	おっしゃる通り。早く再編して下さい。		HP
103	コメント2	何のための区域編成なのかを考えたい。少なくとも賠償一律にならないと町民は不公平感を感じるではないだろうか？じっくり考えてもいいのではないのでしょうか？また再編を急いで賠償金を早急に手に入れたい方は、弁護士に頼むと早いと思います。先日の財物賠償一件は、実証済みです。もう少し町長を信じたい。	1	HP
103	コメント3	いま賠償金を手にして消費増税前に住宅を取得した方が勝ち組です。↑みたいな現実をわからない方はゆっくり考えてればいいんじゃない。双葉町だけ特別扱いになるわけでもない。いくら待っていても一律賠償にはなりません。	1	HP
103	コメント4	なるほど。一理ありますね。	1	HP
103	コメント5	「現実をわからない」とは、面白い発言ですね。もう少し具体的に教えてくださいませんか？		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
103	コメント6	不公平感とありますが、私も線量により賠償に差がついたり、慰謝料一人月10万円など納得はしていません。納得していませんが、私はサインしています。何故なら一刻も早く住宅を購入し、仕事や子供の学区を落ち着きたいからです。それが自分たちの人生を立て直す第一歩だと思っています。殆どの家庭をお持ちの被災者はそう感じていると思います。貴方の意見は賠償の増額を待っているのか、慎重な感じですが、仮に増額するところには消費税も上がり、増額分が増税で持っていかれ結局捨て金になるのでは？逆にあなたのような方々がADRや弁護士に納得いくまでやれば良いと思います。		HP
103	コメント7	なるほど。		HP
103	コメント8	次の災害、南海トラフや富士山爆発したらこんな賠償なんて終了ですよ。国も賠償やってるところじゃなくなる。東電はゾンビ企業だし。もらえるうちにもらっておくのが一番だと私は思います。		HP
103	コメント9	ずいぶん悲観的ですね。双葉町の将来はそんなに暗いのですか？		HP
103	コメント10	そうならないように早く再編するべき。区域再編、賠償額に納得出来ない方々はADRで納得するまでやれば良い。		HP
103	コメント11	双葉町の将来の希望を追求しているのですが、賠償額に伴う発言をしているつもりはありません。賠償額は知れた金額ではないですか。		HP
103	コメント12	区域再編が、双葉町の将来を明るくすることですか？		HP
103	コメント13	双葉町の将来の事を言っているのではありませんけど。ちゃんと文章読んで下さい。大熊町が再編されました。次は浪江町、再編案新聞で見えますよね？双葉町も同じ内容で再編しないとおかしいでしょ？グレて得ることが何かあるんですか？待てば慰謝料増額するの？中間貯蔵受け入れれば一律賠償になるの？双葉町だけ特別扱いになるの？ならないよね。だったらすぐに再編しない理由がどこにあるの。貴方の発言は少しズレているので、ちがうスレで発言しては。あと、貴方が発言した「賠償額は知れた金額」とありますが、金額の価値観は人それぞれです。ただ私は再編を早くしてほしい声を発しているだけですから。		HP
103	コメント14	分かりました。指摘内容は、直接双葉町に言いつけたほうがもっと効き目があると思います。		HP
103	コメント15	区域編成は、双葉町民全体が共用する問題であることを忘れないください。		HP
103	コメント16	大熊町と富岡町と浪江町の区域再編による賠償は同様ではないと思います。		HP
103	コメント17	がんばって下さい。疲れる。		HP
103	コメント18	疲れるなら最初から人の批判を言うべきではない。人の考え、意見を尊重することが大事だと思います。お互い頑張りましょう。		HP
103	コメント19	はいはい。		HP
103	コメント20	最新の提案のコメントを聞きたい。		HP
103	コメント21	このスレにカキコ自体がスレちがいがい。		HP
104	双葉町長に会長辞任要求 中間貯蔵協議何度も欠席	中間貯蔵協議は重要なこと。話し合いに参加すべきです。町長は一体何をやっているの？	3	HP
104	コメント1	中間貯蔵庫の話し合いは、とても大事だと私も思います。しかし今回の話し合いは、ちょっと疑問を感じます。各所のたまりたまった廃棄物仮置き場が少なくなってきてたことから急いでいるように思えます。長期ビジョンを持った話し合いと感じません。確かではないが私は強く思われます。	1	HP
104	コメント2	長期ビジョンを持っているならば、最終処分場の話し合いを同時に話すべきではないでしょうか？賠償上乘せ事項も必要かと思えます。	1	HP
104	コメント3	賠償上乘せのかけひきやるならとくに大熊町がやっとなるわ。	1	HP
104	コメント4	なるほど。大熊町以上の双葉町の底力を見せたいですね。	2	HP
104	コメント5	欠席しているようでは無理でしょう。	2	HP
104	コメント6	いろんなやり方が、あるのではないのでしょうか？「現実をわからない」は興味深い発言ですね。ぜひ具体的に教えてもらえませんか。		HP
104	コメント7	〇〇さんへ 家を構えて早く落ち着きたい気持ちわかります。お聞きしたいのですが住民票はどうするのですか？またすでに構えた人は住民票が双葉でも可能なのでしょうか？	1	HP



no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
104	コメント8	住宅を購入する場合、登記名義人は購入する住所へ住民票を異動しなければいけません。移さなくても出来ませんが固定資産税等が高くなります。おそらくどこの町もそうですが今後再編し、まとまったお金が入れば不動産を購入するでしょう。住民票の流出は必然と出てくるでしょう。	2	HP
104	コメント9	間違いました。登記費用が高くなるくらいです。	1	HP
104	コメント10	現金で不動産購入する場合は住民票はそのままでも良いと思います。住宅ローンを使用し不動産購入する場合は、登記時に新住所で所有権移転登記するように、不動産業者や銀行から言われます。	1	HP
104	コメント11	”町長さんの意見を聞きたいなあ”と思います。町長さん、この投稿を見ていましたら是非ご意見をお願いします。・・・まさか見ていないと言うことはないですよね??? 町民の疑問に是非答えて下さい。お願いします。	3	HP
104	コメント12	〇〇さん、もし不動産購入をお考えであればカキコミにもありますが増税前に購入した方が良いと思います。注文住宅（請負契約）であれば来年9月30日までに契約しないと課税対象です。土地探しからでしょうから今から動かないと無理でしょうね。建売り（売買契約）等完成物件はギリギリまで大丈夫です。	2	HP
104	コメント13	〇〇さんわかりやすいお話ありがとうございました。		HP
104	コメント14	やっと辞めましたね。これ以上変な意味で有名になるのはやめていただきたい。双葉町町長も辞めていただき町政を立て直して下さい。		HP
104	コメント15	「井戸川町長現地調査に前向き 中間貯蔵施設建設で回答」ニュースに出ていましたね。 欠席していたのはなんだったんでしょうか？おなかでも痛かったのかな？		HP
104	コメント16	重要だけど、五年やそこらで賠償を終わらせる考えしかない輩しかいない場所に行く必要性無しだと思いました。		HP
105	双葉町ホームページの町長の未来のために	<p>事故から1年9カ月過ぎた今も正式な謝罪がなく、事故対応の会議も開催されておりません。そのような状況の中での避難指示区域の再編、再建不可能な損害賠償の提示、信頼性を欠いた県民健康調査など、どれ一つをとっても私たち被災者の人権を無視した形で進められていることを皆さんと共有し、対策を講じなければなりません。</p> <p>町の行政だけでできることには限りがあります。双葉町には色々な知識や才能を持った人がいます。皆さん立ち上がってくれないか。沈黙からは何も生まれません。共に声を上げましょう。そして7千町民と双葉町の未来のために町民の皆さまの英知を結集し、あらゆる困難にも負けず、生き抜くための権利を主張し、皆さんと共に取り組みましょう。</p> <p>このように町長は言っている。</p> <p>町長の今までの行動を見てみるとこれが『本心』と思われる。決して町長派ではないが、この状況の危機に対する彼の考え方に賛同したい。そして私も微力であるが出来ることをしたい。</p> <p>想像するところ、来年は双葉町の将来、双葉町の町民の将来がかなりはっきりし、具体的に見えてくる。</p> <p>今早急の判断をする時期ではない。</p>	1	HP
105	コメント1	納得いくまでどういつことを時間をかけるのか、そして速さを求められるのはなんなのかをもう少し具体的に町民に発信してもらえば良いんですけどね。	1	HP
105	コメント2	そのマトリクスから抜け出しては？		HP
106	前進しない双葉町	<p>浪江や大熊は、前進しているように見えます。</p> <p>それなのに、双葉は、ようやく役場の移転をただけで、何も、ほとんど変わらないままで、今年も年を越してしまうことが、残念で、仕方ありません。</p> <p>全てにおいて、もう少しだけ、スピードを求めます。</p>	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
108	区域再編について	私の考えが間違っているかもしれませんが区域再編ではまだないのか？ それを含めて7000人会議を行っているのだと思っていました。 だから、この会議がまとまれば町の方向が見えてくるのだと思っていました。 違うのでしょうか？	3	HP
108	コメント1	間違っってなんかいないと思いますよ。私も個人的には早く再編して見合った賠償を受け取り、早く普通の生活を送りたいと思っています。だから賠償金に依存して自立できないなんて考える学者様の理屈は理解できないし、避難者の気持ちなんかわかるはずありません。ここはチェルノブイリじゃなく日本であり国も東電も責任義務と賠償の義務を負って当然だと思います。	2	HP
108	コメント2	同意見です。国、東電の責任義務は重い。また自立と言う言葉を大学教授ならもっと慎重に扱ってください。残念だがこの発言が本当なら大学教授に同意できない。	2	HP
108	コメント3	〇〇さん、〇〇さんががんばりましょう、私たちの声を町から国や東電に届けてもらえるまで私は頑張るつもりです。	2	HP
108	コメント4	〇〇さん、〇〇さんありがとうございます。また何かあればお願いします	2	HP
109	福島大経済経営学類教授清水修二さん	12月1日読売新聞の記事です チェルノブイリの事故では被災者への補償は土地や家などの現物支給が原則だった。福島補償を今後も金銭中心で続けると、補償金に依存する人が出て自立を妨げられる恐れもある。考察を整理して学会などで報告するつもりだ。 福島大学の教授の言葉です 驚きました。皆さんはどう思いますか？	1	HP
109	コメント1	福島大学の教授も同様に全財産を失った時に思うか？をお聞きしたい。大学教授であれば私凡人以上に被災者救済を考えてください。	1	HP
109	コメント2	他のROMってる人（意見を述べずに見ているだけの人）はどう思っているのか？匿名のHPだから意見は？？？		HP
110	双葉町の再編の状況	双葉郡の双葉町以外の町はどんどん再編が決まっていますが、双葉町は再編が一番遅れていると思います。遅れているということは、復興も同様に遅れていると思います。 なぜでしょうか？ 町長や、町議員の方々の間では、再編について話し合いなどされているのでしょうか？ 福島県外に避難している私には、全く再編についての情報が入って来ません。福島県内に避難している方達には、情報は入っているのでしょうか？ いつか再編されるとは思いますが、先の見えないまま毎日過ごすのは、本当につらいです。もう疲れしました。限界です。 早く再編が決まり、その賠償金で新たなスタートをして、普通の暮らしがしたいです。 再編に関して、公に出来ない事もあるでしょうが、今、どんな状況なのか情報を発信してもらいたいです。できる事なら、いつまでに再編するといったのが分かるだけで、精神的にも楽になります。 町長、議員の方々の意見など、ぜひ教えて頂きたいです。	3	HP
110	コメント1	追伸 他の町民の方の再編についての意見も教えて頂けると幸いです。		HP
110	コメント2	〇〇さん 他の町民の再編についての意見はここでは無理なのではないでしょうか。ここは双葉のページですので。どの町の人もいろいろな意見の人がいると思います。双葉町はまだ再建にもなっていませんよ？他の街の動きを見て7000人の会議をまとめて双葉町はこれから方向付けられると私は思っています。	1	HP
110	コメント3	原発事故を踏まえてのことですが、岩手や宮城なんて賠償金なんてありません。自分で生活再建するしかなんです。いつまでも議会や政府の動向を見ても何も起きません。この復興会議は自分達の生活再建の為にあるのです。活用すべきです。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
110	コメント4	<p>私は町の再編について少し違う見方をしています。大熊町のような再編をされても帰還できる時期が変わる訳でもない、賠償に差が出て町民がもめる原因、しかも一律5年の賠償金で合意してもそれ以降はどうなるのでしょうか。そこには中間貯蔵施設が30年あることを考えれば再編なんか必要ないと思っています。中間貯蔵施設がある間は、町民がどんな暮らしをしていようが事故の被害を受けた町民全てが同じ賠償を受け続けるべきだと思っています。</p>	1	HP
111	議員と対談	<p>今日直接議員と対談した。  1. 町長の中間貯蔵施設調査に対する会議拒否について  2. 議員全員のこれからの財物賠償（区域編成）について</p> <p>議員8人中7人が、今回の会議拒否の理由で町長を辞任して欲しいと請願書を提出予定。不信任案ではない。また町村会の会長も辞任要求に同意。</p> <p>ということである。</p> <p>いつまで経っても双葉町は、町長と議員の協力体制が見えない。これでは将来に不安を感じる。今回の会議拒否は、双葉町の質問状に対する国、東電の回答が誠意ある回答ではなく、具体的に見えないことである。私も読んだが同意見。そうなればもっと議員もその点を町と協力的に追及する必要があると思った。いずれにしろ協力的な追及には多少の時間はかかるが、みんなで頑張ってもらいたい。</p> <p>区域編成については、議員たちは大熊形式を国に求める予定。全損扱いを求めることである。町長の意見は、10年帰還できないと一点張りにより話が進まないらしい。ここでも食い違いがあるが、方向性は同じと思える。</p> <p>これについては、すり合わせは可能とみた。</p> <p>第一弾として町民の利益を得るため、大熊形式を求め全損損害賠償を実現させ、残りの年数を第二弾の損害賠償を求めることが合理的に思える。紛争審査会の全損扱いが実証されているため、難しい問題でないと考える。</p> <p>しかし、安易な目的に判断（安易に区域編成）を誤ると、成り立つものが成り立たなくなる可能性がある。くれぐれも注意して欲しい。</p> <p>町一丸として行動すれば、難しい問題ではない。町民の利益を最優先に考えるべきである。</p> <p>以上。</p>	6	HP
111	コメント1	<p>このスレ（スレッド）では政府に直談判していると認識してください。</p>		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
113	町長のメッセージ「中間貯蔵施設のご報告」について	<p>「区域の見直し、財物の賠償がもう少しで国から報告がある」と記載されている。 町長に言いたい。町民にとって目先の関心度が一番高い気になる点は、この問題である。上記のような書き方が、町民に不安を与えている。あまりにも説得力がない。</p> <p>次のように内容を説明願いたい。 1. 町の区域編成については、国にどのように要望しているか。何が違うのか。 2. 区域編成による賠償の差を町はなくすため、国にどのように要望しているか。その結果、町はどう対処するのか。</p> <p>町の要望内容を国にどのようにしているか、どのように対処しているか具体的に説明すれば、町民は町を信用する。 中間貯蔵施設にしても、その施設の周り2kmは人家がない。つまり、住むことが出来ないということを国に言われているのか。施設候補地からのpdfの図は、まさに上記内容を町民に訴えているのか。pdfの図は国が町に説明したものなのか。 これが現実のため町は反対しているのか。 訴えの力が足りない。 国から言われている内容を、具体的に説明し、町がどのように対応しているかを説明してくれれば、この件についても町民は町長をもっと信用する。</p> <p>以上であるが、この投稿に返答がない場合は、直接聞きにいきます。双葉町は、もっと知恵のある集団であると期待しています。私も出来るなら事があれば協力したい。</p>	4	HP
113	コメント1	自分も同じ気持ちです、国がまともに答えなければ具体的に私たちの要求を示して欲しいと思います。	2	HP
113	コメント2	ここはスレ違いですよ		HP
114	井戸川町長辞任要求は反対	<p>井戸川町長の「中間貯蔵施設についての報告」そして会議を欠席した経緯を何度も読み返しました。全くその通りだと思います、逆に町議員が何故辞任を要求するのかが理解できません。町議員の方たちは大熊町のような案を受け入れようとしているのでしょうか？私は反対です。何の確約も取らず中間貯蔵施設を受け入れてしまったら取り返しがつかないことになってしまうことくらい私でもわかります。しかも国や東電はあっさり確約を破り、質問には馬鹿にした回答しか返さないのは町長のメッセージで明らかになりました。 凄く腹立たしく思います。「福島復興なくして日本の復興なし」あれは嘘なのか？一番の被害者である双葉町が置き去りじゃないかという思いです。</p> <p>そこで中間貯蔵施設は受け入れることを前提に私から二つの提案させていただきます。 一つ目は中間貯蔵施設が双葉町に保管されている間、もしくは原発の廃炉が終了するまでの間精神的損害の賠償を継続する。 二つ目は中間貯蔵施設に除染廃棄物を持ち込む行政から保管料もしくは保管税を要求し町の税収とする。</p> <p>精神的損害については区域再編で賠償を5年で打ち切るような国の案には反対、移住を決断した人、仮の町関係なく3.11の事故の被害を受けた人全てが収束するまで対象とすること。 保管料については除染が進まないからとか、自分の町だけ元通りになれば双葉町が責任を取ればいいなんてふざけた話だ、負担は県民すべてが負うべきだと思います。 「この二つの要求を受け入れなければ中間貯蔵施設は受け入れない」くらいの強い姿勢で要求しても良いんじゃないでしょうか。</p>	6	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
114	コメント1	ヤダモンさん私も辞任要求には反対です 朝日新聞のプロメテウスの連載双葉版を読み続けましたが町長一人が孤軍奮闘しているように思えました 以前から町長が、もうやっつけられない。や一めた。と言う事になったら双葉町はどうなるのだろうか？と心配していました。 中間貯蔵施設は大変大きな問題です	3	HP
114	コメント2	町長のメッセージを見て町議員はどう思っているのだろうか、それでも辞任要求する議員ひとりひとりに町長のような深みのある考えがあるのか聞いてみたいです。8町村会長を辞任した途端富岡町長は双葉町と浪江を除く5町村(大熊、富岡、檜葉、広野、川内)の合併案を提案しました。富岡町を中心とした南双葉にするとの事。その案にはどこの町村も異論を唱え、「復興は町独自でするものだ」といった首長発言もあったようです。要するに8町村が力を合わせてなんてありえなかったわけです。自分たちの足を引っ張る井戸川町長が目障りなだけだったんじゃないでしょうか。町議員はそれと同じことをしようとしていると思います。双葉町は井戸川町長を辞めさせてはいけないと思います。	2	HP
114	コメント3	ヤダモンさん新しい情報をありがとうございます。辞任したのですね。		HP
114	コメント4	ふっちゃんさん8町村会長は広野町長になりました、どうなっちゃうんでしょうね。せめて町の首長としては残って頂きたいです。		HP
115	町長からの報告	このような報告は町民にはわかりやすく、そして重大で深刻な問題だと改めて思いました。この話し合いの中にも良い提案がありますので是非町長さん、見てください	3	HP
116	グーグルハンガアウト (10人まで参加可能な 無料ビデオ会議)	半年ほど前から、無料でできるビデオ会議機能が使えるようになっていきます。私がこちら(愛知県)に来てから知り合った人達と繋いで、4ヶ月ほどやりとりを続けてノウハウを積み上げて来ていますが、一同に顔を合わせてやりとりすれば、内容は一気に進みます。また、同時に共有ドキュメントでリアルタイムに編集行為や、情報共有作業をすれば、理解は飛躍的に高まるでしょう。これは現代のどこでもドアのようなものです。それには、個人と個人の人間関係、信頼関係を構築する技術、心が必要になりますが、そもそもそれを造り上げることが出来なければ、あらたなコミュニティーを創出することなどできないでしょう。  一本ハンガアウト情報共有技術について、まとめた動画、ドキュメントを載せておきます。 関心があれば私、dynabooksx@gmail.com にメールを下さい。  【日本の未来を考える座談会主要動画】『ハンガアウト会議の進め方』 私たちがここまで3ヶ月近く続けてノウハウを高めてきたビデオ会議システムについて一本の紹介動画を作成した。 <a href="http://youtu.be/hsWKPWHNX10">http://youtu.be/hsWKPWHNX10</a> ドキュメント <a href="http://bit.ly/UYUcAN">http://bit.ly/UYUcAN</a> グーグルハンガアウト <a href="http://www.google.com/intl/ja/+learnmore/hangouts/">http://www.google.com/intl/ja/+learnmore/hangouts/</a>	2	HP
116	コメント1	表立っていいたいことがあれば、どこにでも出ますよね笑		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
117	町民が今求めていること。	<p>私だけの意見ではなく、数十人の意見を聴いて次のことを判断した。 町民が今求めていることは、「町が何をしたいのか。」「町が何を するのか。」 「町が何を町民に与えるのか。」とすることである。 そうならば少なくとも次のようなことを考えられる。</p> <p>(1) 町が要求している賠償基準は、どのようなものか。 (2) 賠償基準は、町の基準と国の基準とどのように違うのか。 また違う場合、町の対処の方法はどのようにするか。 (3) 事故発生後何年まで賠償を求めていくつもりか。 (6年経過以降の賠償金) (4) いづれ賠償の基準を達成できるのか。 また予定しているのか。限界時限はいつまでか。 (5) 中間貯蔵施設の反対理由を簡潔に説明する。 (6) 中間貯蔵施設の妥協案があるとすればどのようなことなのか。 何が得られるのか。</p> <p>早急に文章にまとめ、町の誠意・行動を町民に知らす必要がある。 本気に説明をすれば、町民は町長、町を信用する。 今この時期、町の本気度を見たい。</p>	3	HP
117	コメント1	正にその通り。私もこのことを知りたいと思っています。	1	HP
117	コメント2	それはこのHPの主旨と少しちがうのでは????		HP
118	町の行動に注文。	<p>私たちに町は協力と提案を求めているが、そんなに町は期待していない ような気がしてきた。 今日の民報新聞に双葉町の区域編成による賠償が報道された。</p> <p>概略的に次のようなことである。 1 区域編成は、3つに区分される。帰還困難区域は75%以上。 2 年度内に区域編成をする。 3 賠償額は6年、町が帰還しないため不動産財物全損、動産財物は区域 編成による賠償額。</p> <p>大熊町と同じような内容だった。 みんなが賠償を気にしていたことを報道したことは、大いに前進したこ とで歓迎される。 しかし町は町民と協力的に問題の解決を進めようと訴えているわりには、 町民をないがしろにしている。 その理由として、メディア報道と同時になぜ町民にもっと詳しい情報を 町のホームページ等で知らせないのか。「町は、メディアより真っ先に 町民に知らせたい。」「町民に安心感を持ってもらいたい。」という気 持ちが表れていない。 「町民第一の思い」という感じがしない。 しかしながらまだ町には期待を持っている。是非とも今後の行動は、 「町民第一の思い」を念頭置いてもらいたい。 そうすれば、おのずと町民は町に積極的に協力するだろう。それを願 う。</p>	2	HP
118	コメント1	yoshiさん、いつも批判的な意見が多いようですが、町の再建に向けて建設的な意見、もしくは自分からの行動を示してください。議員に立ってもいいんですよ!!!	1	HP
118	コメント2	<p>たくさん御意見があるようなので、できればハングアウトで僕達と直接やりとりを願えないでしょうか？ ウェブカメラ付きのパソコンとネット回線、グーグルアカウントがあれば可能です。もし必要であれば、僕の開催している「日本の未来を考える座談会」のゲストとして公に問題を投げかけることも可能です。御一考を、。</p> <p>日本の未来を考える座談会（日本に魂を） <a href="http://www.facebook.com/groups/348964951854705/">http://www.facebook.com/groups/348964951854705/</a></p>		HP
119	復興会議	あれだけ告知しているのに復興会議（ワーキンググループ会議）の参加がものすごく少ない。出れないならハングアウトとかなんでもあるはずだ。自分達のことなのに他人まかせにしておくのは無責任だ。	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
119	コメント1	まずは動けるひとで動いて、モデルとなる意識共同体のようなものを創り出し、そこに参加させていくような形が理想だと思います。そういう土台作りをできるのは私たちの世代ですし、そこで活躍していくのは20代、10代だと思っています。		HP
120	7000人の復興会議	少なくとも、このHPを見ている人は発言する権利をあたえられているのだ。特定の人物しか書き込みしないのは無関心、無意識ではないか？今回の原発事故もそこに出ていると思う。安全神話だ。この後におよんでポーっとしていることはできない。自分達の生活がかかっているのに傍観しないでほしい。	1	HP
120	コメント1	書き込みするしないは個人の判断なのでは？イチイチ指図されることではないと思いますよ？	1	HP
122	いいね！	いいところはたくさんある。良点なんだからそこを強みにしてこのHPに生かすべきだ。弱みにつけこまれてはだめだ		HP
122	コメント1	大変申し訳ないが、自分には時々文章の理解が出来ないときがあります。具体的に書いてもらえるとうれしいのですが、よろしく願います。		HP
123	日本の未来を考える座談会動画を紹介します。	<p>私は現在、愛知県に住んでいますが、こちらに来てから様々な人に出会いました。市民活動、NPO等の活動をしている方々とも知り合いましたが、今の私にできることは、未来のコミュニティーに対して、人と人をつなぐことだと考えています。</p> <p>そういう意味で、特にここ4ヶ月ほど「日本の未来を考える座談会」として、インターネットビデオ会議を主軸として共同体形成、一致を目指して活動してきました。基本月～金の毎朝外部放送として1時間をめどに発信していますが、その中で金曜日は時事問題を扱うことにしています。この動画は、先日町長がジュネーブに行った時のことを扱いたいとメンバーの一人が提案してくれて行ったものです。ツイッターbotで発信しているものをそのまま載せます。</p> <p>フェイスブック上のグループはこちらです。  <a href="http://www.facebook.com/groups/348964951854705/">http://www.facebook.com/groups/348964951854705/</a></p> <p>【日本の未来を考える座談会主要動画】『人間になるために』++++10月28日～11月1日、ジュネーブの国連人権理事会に、福島の状態を伝えに行った疎開裁判の弁護団の柳原敏夫の報告について。  <a href="http://bit.ly/V70htm">http://bit.ly/V70htm</a> テキスト<a href="http://bit.ly/V7035x">http://bit.ly/V7035x</a></p>		HP
124	どうするのか双葉町	<p>目先の賠償案は、決まった。国と町が早急にすり合わせていこう。</p> <p>第二弾の賠償案要求は、中間貯蔵庫施設についてである。町長のメッセージにあるように8項目の質問状に対して国の返答は不十分と見なされる。これでは会議に挑む気持ちが薄れるのは当然であるが、各関係者には違って見えた結果になった。これが日本の社会なのだろう。</p> <p>またPDFで施設から2km人家がなくなると町長はメッセージを送っている。他町村はこれを見ていかに思うのか。静観して結果を考えてみたい。その上で賠償案を考えていくべきだ。</p> <p>第三弾の賠償案は6年以降の賠償請求である。相当に国、東電は減額してくるだろう。危険にさらされた賠償金とは程遠くなるに違いない。ここで妥協案を考えるべきではない。本来なら町が将来の賠償も視野に入れて考えてくれると心づよい。</p> <p>話は変わるが、今月18日に町長不信任案が提出されるかもしれない。可決される可能性がある。町長は偏屈なところもあるが、頑張っている。水面下では賠償、中間貯蔵施設について動いていた。今回の区域編成賠償案発表で町民も理解しているはずである。私個人的に、不信任案を出さないで欲しい。町一丸で動けば双葉町の将来が見える。町長は今以上に情報を発信してもらうことを前提とする。</p>	3	HP
124	コメント1	同感です。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
125	双葉町解散	町は何にもしてくれね～ 遠くて選挙にも行けね～ 足代もでね～ 選挙に行くなってことだな～ 双葉町解散		HP
125	コメント1	町に要望書を提出したらどうだろう。何も相談に乗らなかつたら、私を含め皆さん話を聞くとと思うよ。集団で要望すればまた違った感じになるかもしれない。	1	HP
125	コメント2	昨年の双葉町議選の時、東電に交通費を請求したら支払ってくれました。		HP
126	18日議会	当初の予定では18日町長不信任案を提出し町長を追い込む予定だった。しかし18日議会冒頭、町長が何らかの説明、意見を言うらしい。町議員より町長辞任要求した日から、急に町長の区域編成に伴う賠償、中間貯蔵施設に対する考えが発表された。その内容は町民にある程度理解を示した格好になっている。町議員も不信任案の提出を迷っているらしい。町民も今が来年を迎える大事なとき、町長も努力している姿勢が見えたので、迷いがあるなら提出をやめるのが、町民の思いと思う。これをきっかけに丸となって我々を未来ある町に導いて欲しい。	3	HP
126	コメント1	yoshiさん新しい情報をありがとうございます	1	HP
126	コメント2	町長と議員がバラバラでは私たちは将来の方向を決断しかねます、すでに双葉町に見切りをつけて土地や家を建てた方も私の周りには多くいます。とにかくやっとなんか前進と言ったところでしょうか。	1	HP
127	井戸川町長と町議員に強く望むこと	大熊町の区長会で区長たちから、最終処分場を決めないまま中間貯蔵施設を設置した場合、受け入れ先がないため移設先が決まらない沖繩・米軍普天間飛行場のように固定化されるのではないかと不安の声も。他にも住民との協議なしに候補地を発表したことへの不満や、設置期間の30年間の移住先や隣接地の扱いを示すよう求める意見などが出た。(12/14 YAHOOニュースより)  これが中間貯蔵施設を受け入れる決断をした町の問題であり井戸川町長の危惧していることではないだろうか、飯館村に於いても家屋の除染をした後一旦は効果があったものの、時間が経つにつれ除染前の線量に上がってしまったことも町長が昨年除染方法の問題として発信していました。 それをふまえて町長の発言は双葉町を含む双葉郡全体として私は受け止めています、同じことを以前にも書きましたが、区域を再編して賠償に期限を設ける国の決定には絶対反対です。区域再編など必要ない国は双葉町町全体として考えるべきです。 国は町の草刈り除染→インフラの整備→中間貯蔵施設の受け入れ方針と管理方針→原発廃炉までの方針を私たちが理解・納得できる範囲で具体的に示すべきであり、万が一中間貯蔵施設を受け入れる場合の賠償期間、廃炉になるまでの賠償期間を設けるべきだと思います。  以上をふまえて議員の方たちは町長辞任に力を使っている場合ではない、今回は町長が議員に歩み寄る形になったと私は見っていますが、町長と議員一緒に力を合わせて国に強い姿勢で要求していただきたい。	3	HP
127	コメント1	まさに言われていることに同感します。 中間貯蔵施設は、最終処分場になるだろう。国の返答、行動から見ても間違いないと思う。 また、少なくとも施設より2km内は人家がないと町長が言っている。この件について国は、コメントを避けている。まさに施設を受け入れた町は、将来がないことを暗示している感じがする。 6年後の賠償、施設による賠償、施設のあり方、町民の将来など、いま話しあう必要がある時、町長、議員が手を組まなくてどうする。将来合併連合が出来るとき双葉町の存在がなくなってしまう。と危惧している。	2	HP



no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
127	コメント2	Yoshiさんありがとうございます ここで意見や要望を書いているのは双葉町の少数の方たちかもしれませんが、真剣に双葉町の事を考えていることは必ず井戸川町長や議員の方たちにも伝わると信じています。町長も議員の方たちも目指すべきことは同じはずです。 子々孫々が双葉町を思うとき過去形の物にはしたくありません、今は不安とか悲しみの涙を流す方が多いと思います、いつか喜びの涙を流せるまで頑張りましょう。	1	HP
128	議会	ここしかないのでお聞きします 今日の議会はどうなったのでしょうか？	1	HP
128	コメント1	議会は今日から3日間。今日は不信任案出していないと思うので残り2日間に出すかどうか迷っているみたいです。 議員の数人は、強気で不信任案提出に賛成。辞任要求は全員だったが、不信任案提出は、全員賛成ではないようだ。そのため提出するか微妙になっている。 もし否決されれば、今回提出賛成した議員の能力を町民から問われる。3回も否認されたなら、次回の町会議員の選挙では落選するに違いない。政局を読み取る力がないとレッテルを貼られる。 今後の成り行きを見守っていこう。	1	HP
128	コメント2	yoshiさんありがとうございます	1	HP
129	不信任案提出なるか？	いよいよ明日が議会最終日、提出される確率50%、可決される確率60%。 いま町長は、区域編成による賠償問題、中間貯蔵庫施設の取り組みに慎重に進めている感じがある。 町長が、年度末まで上記項目について議員に協力的にしなければ、その時不信任案を出してもまだ遅くはないと思う。 もちろん議員も協力的な行動をとらなければならないが、両者願っていることは、同じ方向性である。自慢の双葉町とみんなから思われるようにしてもらいたい。 その条件は、やはり現状は手を組み町の未来創造を描かなければならない。	2	HP
129	コメント1	町長の意見も、しっかりとしている事が感じられます。個人的には、不信任案は、見送っても良いとおもいますが、最終的には町長の決断力が求められることに今後が掛かっていると思います。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
130	不信任案成立	<p>今後の政局工程。</p> <p>2つの選択。 1 町長辞任 2 議会解散</p> <p>報道を見ていると、町長は2を選択。</p> <p>〈2の場合〉 10日以内に議会解散。40日以内に町議選挙。 新たな町会議員成立。 新町会議員により再度町長不審任案を提出。 この場合は、過半数に達すれば、不信任案成立する。 （前は3/2により可決） ここで不信任案成立した場合。 井戸川町長失職決定。</p> <p>となる。町議員は、この道を選択し町民に真を問うた。 一般的に被災地以外の日本人の目には、「この解散は何の意味があるのか」と不思議な思いでみているにちがいない。 町長が現実的に年度末までに区域編成による賠償、中間貯蔵庫の問題を解決したいと言っているのに、何故待てない。町長の今回の発言は、町民に約束をしたと受け止めている。 もし町長が、これら約束を守らないとき、不信認案を提出可決すればいいのではないか。 不思議ではない。 残念！双葉町の丸となる力が減少した。 何かそのほかに意味が存在するのか、ぜひ教えてもらいたい。</p>	3	HP
131	議員？	<p>テレビで見ている自分の町のことかと思議な気持ちでした 不信任案を出す水面下で町長になりたがっている人がいるのでしょうか？</p> <p>町長のメッセージでその思いもどかしい悔しさは理解できます 一方議会のやり方を見ていて、もう関係ない、自分たちの暮らしをして いだけだと思町民も増えるのではないのでしょうか？</p>	3	HP
131	コメント1	<p>不信任案可決は非常に残念でなりません。 私は議員にこそ不信任案を出したい気持ちです、議員たちは何をしよう としているのですか？井戸川町長以上の深い考えを持っているのです か？と聞きたいです。</p>	1	HP
131	コメント2	<p>ヤダモンさんありがとうございます 私の思いと同じです</p>	1	HP
131	コメント3	<p>町長も議員も双葉町民の事を考えているのは同じだと思うんですよ。 ただ違うのは、町長は町民の健康と賠償そして子々孫々に引き継ぐ双葉 町の将来を考え、議員は町民が帰れないことを前提に事故の被害者である 町民の賠償を進める。どちらも私が望むことなのですがどうしてこう なってしまうんでしょうね。</p>	1	HP
135	賛否を募集したい。	<p>町長、町議員の考えに賛成、反対をいろんな形で募集して「我々の思 い」を町長に直接提出したい。 このサイトでは第一弾のアンケートを単純方式で投稿願いたい。</p> <p>例 (1) 町長 賛成。 町会議員 反対 あるいは (2) 町長 反対。 町会議員 賛成</p> <p>どちらか投稿お願いします。 いろいろな手段によりこれからアンケートを求め随時結果を提出して、 町民の考えで双葉町を導いていきたいので、ぜひ投稿を願う。</p>	2	HP
135	コメント1	町長 賛成。 町会議員 反対。	1	HP
135	コメント2	(1) 町長 賛成。 町会議員 反対です	2	HP
135	コメント3	(1) 町長 賛成。 町会議員 反対。	2	HP
135	コメント4	町長 賛成。 町議員 反対。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
136	署名活動	<p>「私たち町民の健康を守り、健康を取り戻すため 井戸川町長をしえんします」という署名がTwitter上で流れていますが、これはどのような目的で為されているのでしょうか？</p> <p>一文には「町長解任決議は議会の暴挙で許すことができない」とありますが、議員全員一致での決議である以上、この署名活動は議会制民主主義の根幹を揺るがす大変由々しき問題であると考えます。</p> <p>町議会議員選挙において各々が一票を投じて選ばれた議員の判断であるのですから、今更自分たちの意見が通らないからといって署名を募ることがなんの意味を持つのか不思議に感じます。</p> <p>町民以外の方からも署名を集めているようですが、何故そのような行動を起こされているのか甚だ疑問が生じます。</p>	1	HP
136	コメント1	<p>町民が言論の自由を尊重するならば、どんな目的であろうと妨げることはできないと思います。</p>	1	HP
136	コメント2	<p>町長に賛成する人もいますし、反対する人もいます。人間の心理を変える方法としては有意義のある手段と思われるます。</p> <p>自分の意思を表すことこそが、民主主義的解決と思います。</p> <p>次回の議員選挙、町長選挙で結果がわかるでしょう。</p>	1	HP
136	コメント3	<p>議会制民主主義は、その結果で成り立ちますが、最終的には自由に発言できる民意が最優先される町づくりが大切だと思います。</p> <p>そこに価値観があると思います。</p>	2	HP
136	コメント4	<p>と言うことは民意を反映させるためには議会を軽視しても問題ないとのことですね？また、町民以外を巻き込むことも問題ないとのことお考えでよろしいですね？</p>		HP
136	コメント5	<p>議会を軽視する判断との発言ではなく、言論の自由において意見を交換することに妨げることは誰も出来ないと言う意味でご理解願います。</p> <p>また民意を反映される民主主義は、問題の真意により近づくと考えられます。と言う意味です。</p> <p>選んだ議員に全てを任せただけから全てを従うと言うことだけではなくレストリックな考えを自由な考えにしていくことも時には必要かと思えます。</p> <p>それでこのような誰でも自由に投稿できる7000人の復興会議などのものが出来るのではないのでしょうか。</p> <p>町民以外の意見も、われわれ当事者と違った感想があると思われかえって双葉町に有益をもたらす可能性があると思います。</p>	2	HP
136	コメント6	<p>もうすこし意見を言わせていただきます。</p> <p>前回投稿した内容に書かれているように、議会制民主主義は成立する。しかし民意があつての議会制民主主義。つまり民意が基本にあり民意の意見が消滅することがないということです。</p> <p>この場で議会の内容を批判するものではありません。また議会のあり方についての論ずるものではありません。</p> <p>いまのところ、町民以外の意見が問題があると思いませんが、あるとするならば私も勉強したいと思しますので、ぜひとも教えてもらえませんか。</p>	1	HP
136	コメント7	<p>それではお答えしますが、町民以外で町長を支援している人は「反原発」「原発即時停止」等と声高に叫んでいる人ばかりですよ？偏った思考の方々の意見を一方的に参考にされては、町民に大変不利益が生じます。</p> <p>町長を神輿の上に担ぎ出してヒーロー扱いしている人たちの意見を取り入れることに何のメリットがありますか？</p> <p>広く意見を募ることは結構ですが、声の小さい町民の意見を一番多く取り入れることこそが、ホントの民意なのではないのでしょうか？</p> <p>そしてその民意の代表が町議会議員である以上、自分の意見が通らないからといって、いちいち署名活動をするに基だ疑問が生じます。</p>	1	HP
136	コメント8	<p>反原発だろうがなんだろうが自分が望むことを伝えるためにみんな精いっぱい頑張っているのです。その行動は人それぞれで良いのではないのでしょうか。町民の代表が町議会議員ならば町長だって町民の代表なのですから。</p>	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
136	コメント9	<p>『町民以外で町長を支援している人は「反原発」など・・・』の人は、偏った人と断定する考えは、あまり賛成できないですね。数多くの人にそれぞれの考えがあるのは当然と思うため一概には貴方のように言い切ることはできないと思います。</p> <p>『声の小さい町民の意見』を多く取り入れることは、賛成です。まず第一にこれをしなければなりません。その上で広範囲の意見を取り入れれば尚いいと思います。</p> <p>多くの統計をとることは、真実に近づくロジックセオリーがあり、参考になると思います。</p> <p>私は、よく町会議員と話す機会がありますが、議員は貴方が思っている以上に、柔軟性のある考え方をもっていていると思います。民意の代表だからこそ、彼らは甘んじて意見、批判を素直に受け入れます。</p>	1	HP
136	コメント10	<p>反原発運動で町長を担っているのは全部とは言いませんが中核派・革マル派・全共闘・労組・9条の会・連合空港反対同盟などのプロ市民ですよ？このような過激な政治的活動集団のかなり偏った意見を町政に反映させることに何のメリットがありますか？もしメリットがあるのだとしたら是非お示し下さい。</p> <p>それとも自分たちも町長を担っているからまわりが見えていませんか？</p> <p>それとあなたがよく話す町議は「自分の行いが暴挙である」と認識してそれを受け入れているような議員なんですよ？もしもそのような議員であるなら自ら辞任するように何故進言なさらないのですか？今回の不信任決議が間違いだったと自分で認めて、その批判を甘んじて受け入れているような議員は町民にとって何らメリットもございませんので、早速に辞任していただきたいと思います。</p>	1	HP
136	コメント11	<p>そうですか。</p> <p>どのくらいの割合でそのような人が投稿しているかわからないので、貴方の言い分は絶対と言いかねないと思いますが。そこまで言い切るにはその割合を知っているのであれば教えてください。</p> <p>単に受け入れ統計として参考にすればいいのではないのでしょうか。</p> <p>また私と話す議員は特定した人でなく、6人くらいの人とよく話しますが。</p> <p>貴方の話の受け取り方が一方的に思えます。</p> <p>議員の殆どは甘んじて人の意見、批判を受ける許容力、柔軟性があると説明しているつもりです。</p> <p>そのため今回の行動に対して自分自身の自負を持っていますが、反対する人の意見も素直に聞いてくれる能力があると捉えてくれれば幸いです。</p> <p>議員に対する説明受け取り方が多少貴方には、違ってしまおうのですが何か理由があるのでしょうか。</p>	1	HP
136	コメント12	<p>お互いエスカレートする意見の交換も、双葉町の将来を良くするための思いからなので、来年も厳しく見守っていきましょう。</p>		HP
137	双葉町の未来の行方！	<p>町議会が解散され来年2月に新たな町議が選出されるでしょう。</p> <p>双葉町の未来を担う人材であれば20代～40代の方に率先して出馬して頂きたい。</p> <p>賠償と中間貯蔵施設の問題が最大の争点となり住民の思いが混在している中の選挙だが、5年以上いや30年先の未来を見据えた人材が必要とされている。</p> <p>選んだ以上我々はその決断に従うしかないのだから・・・。</p> <p>美しい阿武隈の山々を望む事の出来る双葉町の未来が今回の選挙にかかっていると云っても過言ではないかもしれない。</p> <p>私は当然自分の育った双葉町を汚すような選挙公約の方には一票を投じることは出来ないと考えています。</p>		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
146	2013年こそ。	<p>来年こそは、実りある解決がなされることを望む。</p> <p>賠償問題 中間貯蔵庫施設の問題 長期賠償の問題 被災者支援補償の問題 仮の町の問題 双葉町施設等の問題 学校、教育問題 町長、議員の問題</p> <p>妥協せず確かな目で、双葉町の行く末を見守っていきましょう。 お互い批判からの意見では何も生まれないので、厳しい意見も仲間内として切磋琢磨しながらお互い活気ある投稿をしよう。</p>	3	HP
147	町長さんの件	<p>井戸川町長の不信任案は撤回すべき！おかしいのは町議達ではっ！！頑張れ井戸川町長、応援してます！</p>	2	HP
147	コメント1	<p>どのような理由で不信任案を撤回すべきとお考えなのでしょう？ 少なくとも不信任案を出されるだけの理由があるから 町議員達も不信任案を提出したのではないのですか？</p>	1	HP
147	コメント2	<p>stimmeさん、井戸川町長のコメントを記載されているyahoo news や 双葉町を見つめるマスコミの記者さんのコメント文書を読んで井戸川町長の思考に賛同 今この時期に町議員達が、不信任案をだすのは双葉町町民達の首を、自分達の首を町議員達がしめてると感じます！</p>		HP
147	コメント3	<p>議員達は震災後の選挙で当選した人達で、町長は震災前の当選。 ならば議員達の考えの方が震災後の双葉町民の考えに近いのでは？</p> <p>ここで議会を解散するなら、町長は一度辞任し、再度町長選に出馬して町民の信任を得る方が議員を含め議員寄りの意見を持つ町民も皆納得するし、時間の節約になったのではないのでしょうか。</p> <p>全会一致で不信任案可決という重みは十分に考慮すべきです。 不信任案提出が議員達の独断だと思っているようですが、議員達の言動を支持し、応援する町民がいるからこそ不信任案提出であり、その結果が全会一致での可決なのだと思います。</p>		HP
148	議員候補者に望むこと	<p>今回の議員候補者の方たちには、中間貯蔵施設の受け入れ・賠償の期間・居住の問題・避難所の今後・就労・納税・ライフラインの復旧目標など、双葉町復興に向けた各候補者の考え方と理由、そして行動目標を具体的に示していただきたい。</p> <p>町民が県内外いずれも離れ離れになってしまった今直接話を聞く時間も場所も限られている現状から郵送でも町の災害板でもいいので候補者全員のメッセージを何らかの方法で発信していただき、その内容で一票を投じたいと思っています。</p>	3	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
148	コメント1	<p>補足です、前にも書きましたが自分達の町は自分たちで復興するしかないと思っています、双葉町を知らない国や東電に町の将来を任せることはできません。</p> <p>国の計画で行われている田村市・檜葉町・飯舘村・川内村の除染では、環境省が視察に来た時だけ定められた方法であたかも進行しているように見せかけ、通常は枯れ木や除染排水など垂れ流しされていることが発覚しました。しかも除染に来る人たちの一部とは思いますが「金儲けの手段」とはっきり断言する人もいます。</p> <p><a href="http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20130105-00000035-mai-soci">http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20130105-00000035-mai-soci</a> (YAHOOニュース 2013. 1. 6)</p> <p>J-ビレッジに復興本部を設置した東電においても、約3,500人の社員を県に派遣して賠償や復興の促進を図ると公表したものの、実際は1F・2F火力発電所の社員2,000人が直接賠償や被災者支援には関わらない仕事をしているのが現状です、結局東電のパフォーマンスにしか見えません。(福島民報新聞 2013. 1. 6)</p> <p>そのほか公にはなっていませんが、医療費免除においては復興財源費用の節約を目的として免除対象者にはジェネリック薬品への変更や薬の梱包をさせないように国から各医療機関に通達があり、従わない医療機関には指導があるとのことで私も避難先の掛かり付け医院から変更を要求されました。</p> <p>結局主導権が国では双葉町の将来は見えてきません、井戸川町長が言われる通り双葉町が主導権を握らないと復興は進まないと思います。話はそれでしたが、とにかく国が何もやってくれない・町長が話を聞かない・近隣の町より遅れをとっている等の愚痴は聞きたくありません、「自分達の町は自分達が何とかする」といった意見を選挙前にお聞きしたいと思っています。</p>	4	HP
149	井戸川町長の話	<p>ちょうど話す機会があって、話した内容を掲載してみます。</p> <p>1 賠償問題は、年度内に区域編成もおおよそ決まり形が見えてくる。現在75%以上の帰還困難区域を求め政府が双葉町の案を持ち帰り検討中2月上旬に回答が来ると予定している。</p> <p>2 中間貯蔵施設の問題は、相当の長期間町民に影響を与えるため、簡単に「ハイ」と肯定できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射能問題</li> <li>・施設緩衝区域2kmの問題</li> <li>・環境問題</li> <li>・風評問題</li> <li>・その他</li> </ul> <p>3 目先の賠償問題は、財物全損でいいが、双葉町民は長期間の損害賠償を受け取る権利がある。何十年にも及ぶ放射能による損害賠償を話し合うべきである。</p> <p>政府が話しに上げない理由は、町民を侮辱しているに同等である。賠償を長期間請求するため帰還できない期間を、暫定的に30年とした。</p> <p>4 町民がこれほどの苦痛を味わい、非難を強いられ大変心が痛む。ぜひとも町民が「損」をしないようにと願います。</p> <p>大体このような会話でした。</p> <p>町長の問題を解決しようとする意気込みは十分感じました。どう感じますか。</p>	5	HP
150	双葉町役場も	Facebookを始めた方がイイネと想います^^	1	HP
151	知ってますか？	皆さん、yahoo! ニュースに記載されている、今こそ井戸川町長のもとに結末せよ、読んでくださいませ、不信任案は、どれだけ馬鹿げている事がわかりますよ~!!		HP
151	コメント1	<a href="http://bylines.news.yahoo.co.jp/amakinaoto/20121221-00022796/">http://bylines.news.yahoo.co.jp/amakinaoto/20121221-00022796/</a> (リンク先の画像)	1	HP
151	コメント2	↑ここだと思われま	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
151	コメント3	不信任者のご意見も伺いたい	1	HP
152	ユアルが貼り付けできないので。	脱原発を唱える者たちよ、いまこそ井戸川町長の下に結集せよ！ 天木 直人   外交評論家 2012年12月21日 13時17分 コメントを見る（1件脱原発を唱える者たちよ、いまこそ井戸川町長の下に結集せよ！ 天木 直人   外交評論家 2012年12月21日 13時17分 コメントを見る	1	HP
152	コメント1	<a href="http://bylines.news.yahoo.co.jp/amakinaoto/20121221-00022796/">http://bylines.news.yahoo.co.jp/amakinaoto/20121221-00022796/</a> （リンク先の画像）	1	HP
152	コメント2	↑ここだと思われそうです	1	HP
153	仕事について	双葉町から避難している人達、特に県外はどんな仕事をしているんでしょう？	1	HP
154	中間貯蔵施設建設延期の可能性	<p>ニュースメディアに報道されているように除染の不適切作業により中間貯蔵建設の遅れになる可能性がある。 井戸川町長が危惧していた一部の問題点が早々にあらわになった。町長との談話の中で中間貯蔵施設は、基本的に反対ではないと声明している。 このような大切な物を建設に当たり慎重に進行しなければ、最終的に本当に町がなくなってしまうこと、町民が大いに損を被ってしまうことを心配していた。 その理由で政府にNOを突きつけていた。 今回の事件で少なくとも井戸川町長の言っていることが的中した。</p> <p>8項目の質問状で2項目気になっていた点がある。 1 除染は徹底的に行うとしている。 これに関しては早々に問題が露呈した。この徹底した作業の具体的な作業が明確に示していないのだから、以前から口先に過ぎないと感じていた。 2 最終処分場を他県にすることを法制化する 法制化の中には、罰則規定を盛り込んでいない。 ただの法制化では何の責任も生じない。これでは誰が責任を取るか解らなくなる。違反したら一世帯数億円の支払いをするくらいの項目を盛り込む必要がある。</p> <p>いずれにしろ疑問に思われる点は、具体的に政府が説明する必要があると考えがさらに深まった。井戸川町長を攻めるのはお門違いである。区域賠償に関してはとりあえず全損の賠償金を手にすることは賛成するが、それ以降の年月の賠償も現段階で話す必要がある。現時点で考えることが項目である。</p> <p>総合的に見ると、中間貯蔵施設は、相当に町民に悪影響を与えるものがあるため、疑問となることが解明また具体的改善策がない限り、建設予定に向けた進行はできないと判断する。 これはまさに今回の事件により立証されたと思います。 今回は井戸川町長の考えが 『勝ち』</p>	2	HP
154	コメント1	一旦家屋だけ除染しても、山河からの影響で元の高い線量に戻ってしまった飯館村の例、中間貯蔵施設の受け入れを認可した大熊町に、国から住民説明の際住民の不安や質問にはほとんど答えず建設ありきの説明会。国は手段を示すが自分たちへのペナルティーが全くない、不適切な除染にしても対策は「監視を強化する」程度だ。国が責任を持って除染すると言った責任はその程度なのだろうか？国や東電には約束を守らなかった場合ペナルティー（罰則）制度を儲けるべきではないだろうか。中間貯蔵施設の受け入れと最終処分場の問題、原発廃炉までの放射能問題、除染方法の問題、これらは時間がかかってもしっかり国や東電に確約を取り、果たせなければ何らかの罰則を与えたい。 反対に居住、雇用、賠償と期間、健康などの問題は、早く進めて双葉町民が戻れる状態になるまで継続を望みます。	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
154	コメント2	<p>&gt;&gt;今回の事件で少なくとも井戸川町長の言っていることが的中した。</p> <p>町長の懸念していた事は「現在の除染方法では完全に放射性物質を除去できない」という事であって、今回の除染作業の不適切作業の件を懸念していたのではないのでは？ それとも以前から町長は「いずれ除染作業員は手抜き作業を始める」と言っていたのですか？ まあ、もしそうなら素晴らしい先見性と見識ですが、残念ながら県内にいるとその素晴らしい見識を直接聞く機会が中々ありません。</p> <p>yoshiさんは直接町長と話す機会がおりのようなので是非とも町長にもっと県内に赴いて町民に自分の考えを伝えるように進言してくれませんか。</p>	1	HP
154	コメント3	<p>私も単身で県内にいます。 加須市に電話してappointmentをとればあいてる時はいつでも会えると思います。</p>		HP
154	コメント4	<p>つまり町長に会いたければ埼玉まで行け、という事ですね。 双葉町民が双葉町長に会う為には遠路遥々埼玉県まで行かなければいけないと。 あれ？そういえば浪江町長は二本松市に住んでるんでしたっけ？ 大熊町長は会津若松市でしたかね… で、双葉町長は「埼玉県」ですか。</p> <p>それはともかく、県内には加須に行って町長と話したいと思っていてもそこまで行く手段がないお年寄りも沢山いますが、そういう人達は町長と会う事すら難しいという事になりますよね？ それよりも町長自身が県内各地に来て会合を開いた方が、一度に多くの人が町長と会い、ご高説を賜る事が出来ると思いませんか？ なにやら秋葉原で開かれた全体会議とやらには顔を出してるみたいですし、 県内に来る時間を増やす事も出来ない事ではないと思うのですが。</p>	1	HP
154	コメント5	<p>『話す機会がある』と質問されたので私はこのような手段を取っていますと紹介したのですが、私の文章から『町長に会いたければ埼玉まで行け』と判断をするとしたら誤解を招いたことについて申し訳ありません。</p> <p>また町長が県内各地に来て会合することに誰も否定はしていません。いい事と思います。</p> <p>私は単なる町民の一人で町長にどうしろと進言する権利は持ち合わせていません。ただ双葉町に住んでいる限り、町長に質問をする権利は持っています。</p> <p>ただの批判、偏見から何もいい結果が生まれません。各人できる範囲で自由に意見を言えればいいと思います。</p> <p>町長に恨みがありそうな文章に感じましたが、君の文章を批判するつもりはありません。</p>		HP
157	知ってますか	10月になると、ウミホテルが、光り出す。		HP
159	町長は無責任	<p>なぜ議会を解散したタイミングで自らが辞職するのか？ 議会選挙が無投票の可能性が大きくなったからなのか？ いずれにしても無責任すぎます。</p>	3	HP



no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
159	コメント1	産経ニュースのweb版には「これまで一生懸命やってきた。今が潮時ととらえ職を辞することにした」と書いてありました。 この発言が事実だとしたら、町長はこれまでの心労(?)で判断力が鈍っていたのではないかと疑いたくなる発言ですね。  何故今が潮時なのか…  私見ですが、 潮時は不信任案が可決された時だったと思います。 他のニュースでの発言を聞いても、 〇〇さんが仰る通り議員選挙で無投票の可能性が大きくなったから辞める事を決めた、と受け取れるような発言でしたね。 あまりにも無責任な辞職に呆れてしまいました。	2	HP
159	コメント2	井戸川は双葉町の歴史に残る汚点を残した。無責任の一言に尽きる。		HP
159	コメント3	彼の無責任のせいで賠償も復興も大きく遅れることが確実となりました。 これは「町民が損をしないように」などと上辺だけの言葉で自己アピールしていたことと、全く逆の結果となります。 結局、町民のことなど何一つ考えていなかったから、無責任に辞職ができるのだと思います。  まあ自己保身が第一だった人はさっさと辞めてもらって、新しい町長に賠償や町の復興の期待をしましょう！	3	HP
159	コメント4	頼むから双葉町がこれ以上変な意味で有名にならないでくれ	1	HP
159	コメント5	町の再生と、賠償と、地域コミュの再編と、議会は別に考えないと、全部連結して考えると大変です。	1	HP
160	この場を借りて、ありがとう	私は、今まで町長の行ってきた事、賛成の時も、反対の時もありましたが、まずは、町長、お疲れ様でした。  あなたに教えてもらった言葉があります。 心の奥深くに刻みこまれた、良い言葉です。 私は、それを大事にして生きていきます。	4	HP
160	コメント1	あげぼよな気持ちで挑んでいたのは確かです。	2	HP
161	活気がない・・・。	最近このサイトの発言がほとんど無いけどなんで？ 飽きたのかい？  これだけのシステム作ったのはいいけど全然使いこなせてないよね？ なんでこんな無駄なことにお金を使ったのですかね？	3	HP
161	コメント1	このサイトに参加している人が圧倒的に少ないのも過疎化の要因の一つだと思いますね。 もっと存在をアピールして、参加者を増やす努力をしなければ増々過疎化するのではないのでしょうか。 因みに自分は双葉町のHPにあったバナーを「たまたま」クリックして存在を知りました。  結局、このサイトは製作から運営までNPOに丸投げで、町の行政側は全くタッチしてないのではないのでしょうか。 とある場所で行われた復興会議にも参加しましたが、運営側はNPOの人達だけで、町の職員たった一人さえ同席してませんでしたから。  「わが町はこうして町民全員で復興会議をしています」…なんて、対外的にアピールする為だけのハリボテであって、行政側はこのサイトを復興の一助にしようなんて考えていないのではないのでしょうか。	1	HP
161	コメント2	確かに、双葉町民+ネット環境のある人が限られてると思います。無駄ではないと思いますが、少しオーバースペックだった感はあります。	2	HP
161	コメント3	私が参加した復興会議も運営側の知らない人たちばかりで会議の役員さん一人のみでした。 こんなものかなと驚きました。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
162	町長さん	以前から、家族の会話の中で、私は井戸川さんがや一めたと言うのではないかと書いていました。 家族は、そんなことにはならないと書いていましたが、私のほうが当たってしまいました。 議員さんたちは立候補していますし、これからの双葉町、そして町長選はどうなるのでしょうか？ これからの道筋の考えをお持ちの方、教えてください。	2	HP
162	コメント1	井戸川町長の辞任で複雑な思いが入り混じり私も静観しています。町長選には二人の候補者が出ると自分の周りでは噂されていますが復興方針までは解りません。今回の議員選でも前職ばかりなので私にとっては自身の伴わない早さだけを求める復興になるのではないかと考えています。 要するに賠償と結びつける区域再編では町民同士に不満が出るということです。井戸川町長が発信した「30年帰還しない」宣言は国に対して「早く帰したかったら30年以内に町を元通りに戻せ」というメッセージであり、町民に対しては「帰還できなかつたら30年間は賠償を継続させる」といった思いがあったのではないのでしょうか。 こんな茶番を突きつけられ将来自分が双葉町民でいるべきか否か思案中です。	1	HP
162	コメント2	私も賠償の期間を意味しているのだと思っていました。 そうですか二人という噂なのですね。 私のように何も情報がない人にはそれだけでもありがたい情報です。 〇〇さんありがとうございました。	1	HP
162	コメント3	噂の段階なのではっきり誰とは書けませんがいずれも議員経験者のようです。	1	HP
162	コメント4	井戸川氏が「や一めた」と言うのに随分と時間が掛かり、そして最悪のタイミングで「や一めた」と言ってくれました。 議会を解散させる前なら、本来必要のない選挙に無駄な金を使わずに済んだものを… まあ、終わった人間の事を今更とやかく言う事ありませんが。  そんな終わった人の事は兎も角、自分が聞いた話では町長選には今の所3人ですね。 いずれも議員経験者…という事ですが、今回の議員選挙で当選しても直ぐに議員辞職して町長選に立候補するつもりなのではないでしょうかね…。 そんな事をしたら補欠選挙でまた議員選挙をする羽目になりますし、そんな厚顔無恥な行為をしてまで町長選に出馬する議員がいたら、自分はそんな奴には絶対投票しませんね。  次の町長にはそんな利己主義的な人ではなく、誠実な人をお願いしたい所です。	1	HP
162	コメント5	そのようなことも考えられるのですね。 町長選に出る人がいると言う事、見守っていきます。 ありがとうございました。		HP
163	町長さん	考えてみたら、過去に議員を辞めて町長選に出たケースがありました。 静かに見守っていこうと思います。	1	HP
164	町議選に問う？	候補者の方たちは、区域再編を訴えています、 区域の再編でどんなメリットがあるのでしょうか？ 自分としては、ただ国のいいなりになっているとしか思えなくて。 原発では1. 2. 3号機の燃料がどうなっているのかもわからない状態なのに再編を急ぐのはなぜでしょう？ 再編をしない時のデメリットを説明していただきたいと思います。	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
164	コメント1	再編した時のメリットとして考えられるのは、警戒区域以外には自由に立ち入る事が出来る為、家の片づけや墓参りが好きな時にできる事でしょうか。 自分の住んでいた所は恐らく警戒区域になるのでしょうか、それでも家に立ち入る事は出来なくても「双葉町」に好きな時に行けるというのは精神的にもかなりのプラスになろうかと思えます。  再編をしない時のデメリット??…それは今の町政のゴタゴタが正にそれじゃないですかね？		HP
164	コメント2	お答えありがとうございます。確かに区域を解除すれば自由に帰れるかも、でも原発が今の状況で自由に帰っても危険と隣り合わせだと思うし、地元の人以外の人はいっぱいくるだろうし、自由に行き来がしたいなら通行証とかの発行で地元住民だけが入れる処置をしないと防犯上も心配なのでは？	1	HP
164	コメント3	原発が不安なら帰らなければ良いだけの話ですよ。 何処の町の住民になるのも個々人の自由なんですから。 そもそも、再編したからと言ってすぐに帰らなければいけない訳ではなく 他の町は再編しても5年ないし6年は帰らないと言ってますし、その後また帰還の時期を再考する事になるのでしょうか。  自分も十分に線量が下がらない限り帰還は無理だろうと考えておりますし、 原発の廃炉の件や貯蔵施設の問題も含め、それが5年や6年で収束し解決する話ではないのはよく分ってますが、しかしながらその件とは別に 再編は遅かれ早かれ必ずしなければいけない事でしょう。 再編しない限り除染も始まりませんし、賠償の件も片付きません。 そんな状況じゃ仮の町の事だって話が進まないじゃありませんか。 ウダウダぐたぐた理由を付けて再編を引き延ばした所で何か良い事があるのでしょうか。 国の言いなりにならなければ放射能が除去されるっていうなら話は別ですが、 時には国の言い分を飲む事も必要、時には突っぱねる事も必要。 国や県に反対し続けてそれで話が進むのなら、そんなに簡単な事はありませんよ。	1	HP
164	コメント4	再編しようがしまいが、除染をやる気になればいつでも出来るでしょうか？ 今の除染では線量の低いところから行っているが、まず、高線量のところからある程度落として行かないと全体的に線量が下がらないと思えますが？区域再編は国が主導でやっているようにしか見えません。	1	HP
164	コメント5	正しくその道り！		HP
164	コメント6	逆に再編するデメリットって何かありますか？1~3号機の燃料が・・・云々とありますが、そんなこと言ったら明日雷に撃たれて死ぬかもしれませんし、交通事故で大怪我するかもしれませんよね？ 自分は再編をするメリット・デメリットは〇〇さんと同じ考えです。	1	HP
166	もう一度！！	町議選は否応無しに終わりましたが、またあまり良くない立候補ばかり変化無しで、これ又否応無しでした！なので井戸川町長さん復活声明を町民達で声をあげませんか！！八人の町議員より、町民達の井戸川町長復活声明をしたら必ず想いは井戸川町長に届くのではっ！！いかがでしょう！？		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
166	コメント1	<p>井戸川氏は過労で入院だとか、すね毛が抜けるとか喉に嚢胞が一、とかで、そうとう体力面でも精神面でも疲弊しているのでは？ いい加減休ませてあげたら如何ですか。 これ以上仕事をさせたら今度は入院だけでは済みませんよ。</p> <p>これからの町民に必要なのは、これから立候補する候補者の話をよく聞き、よく吟味して、町を任せられる候補者に一票を投じる事であって「夢をもう一度」などと満身創痍の人を担ぎ上げる事では無いはずです。 何故に「町長お疲れ様でした。これからは我々が町を引っ張っていきますからゆっくり休んで下さい」と言っただけでいいですかねえ・・・。 あんな無責任男をいまだに支援しようとする町民も居るんですね？ 申し訳ないですが、あの人が町長に復帰して何のメリットがありますか？ 是非教えて欲しいです。</p>		HP
166	コメント2	<p>〇〇さん、もう少し言い方考えたら！！ニックネームとおなじ、〇〇ですね！ メリットですかあ、焦らず井戸川さんの思考行動みてたらわかりませんかあ？ 世の中の評価良いですよ井戸川町長さん</p>	1	HP
166	コメント3	<p>そうでしたかあ、健康状態が良く無いんですね井戸川さん残念ですね。以前、井戸川さんの文面にありましたね、喉の話、被曝と、。精神的にも身体的にも良くなるといいですね。but 批判する事は誰でも出来ます。しかし、次の方も批判されるはず。自分達が選んだなら、賛同し支え、信じる事では？ 事態が事態ですから、っと思えます。</p>		HP
166	コメント4	<p>事実と違いますか？ 議事を解散しておきながら、告示前日に一方的に辞任して町民に信を問うこともしない人間が信頼に値しますかね？ あなたの狭い見識の中では高い評価かもしれませんが「世の中の評価が高い」とおっしゃる根拠は何ですか？ 負けるのが怖くて選挙に出ない人ですから、次に出たところで結果は同じだと思いますけど、どうか一人で声高らかに応援してたらイインじゃないですか？</p>	2	HP
166	コメント6	<p>釣られるなって。 この人の過去の発言みてるとおかしいから。構わないほうがいいよ。</p>		HP
166	コメント7	<p>ありがとうございます。今後の参考にします。</p>		HP
167	〇〇さんへ	<p>〇〇さんが訴えてる気持賛同します！</p>		HP
170	辞めたからといって何を言っても良い訳では無い	<p>前町長「井戸川克隆」氏は退任後のインタビューにおいて「いわきに役場機能を移転させるのは反対である」と放言し、尚且つ「（線量が高くて）福島には住めない」と言いました。なんと無責任な発言でしょうか。</p> <p>そうでなくても原発事故で避難を余儀なくされている人達は、避難先の地域ではあまり良い印象を持たれていない事が多い。 そこに追い打ちをかけるように「福島は住めない」発言…</p> <p>これから先、 県内で暮らす双葉町民は避難先で地元の人達にこう言われる事でしょう。 「県内は汚染が酷くて住めないってお前も思ってるんだろ？早く県外に引っ越せよ」と…。</p> <p>役場機能移転予定先のいわき市長もこの発言に憤慨してる様子。</p> <p>県内に半数以上の双葉町民が暮らしている以上、そんな発言をしたら福島県民から反感を買い、県内に住む町民への風当たりが強くなるのは子供だってわかるはずですが…。</p> <p>それとも県内にいる町民は、自分の事を悪く言う連中ばかりだから、むしろ風当たりが強くなって住み辛くなればいい…とでも思ってるんでしょうか。</p>	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
170	コメント1	<p>根本的に元町長は『放射能』に対しての知識があまりにも欠落しており、小学生以下程度のレベルです。 例えば、何故元町長だけが「鼻血」「脱毛」「嚢胞」の症状が出るのでしょうか？何故、鼻からしか出血しないのでしょうか？鼻血が出るほどの放射線を瞬時に浴びたのであれば、耳や目などあらゆる穴から出血するのではないのでしょうか？ 脱毛にしても同様です。全身の毛が抜けたと言ってるわりには、頭髪は抜けていませんよね？ よく急進的の反原発の方々が「チェルノブイリと比べて・・・云々」と言いますが、データをよく精査して発言して欲しいものです。</p> <p>自ら無責任に町長の職を辞したとはいえ、肩書きには「元双葉町長」とつく公人である以上稚拙な発言は謹んでいただかないと、双葉町民が不利益を被ることは目に見えています。</p> <p>まあそんなことも考えられない人だから自分勝手に辞職できたんでしょうけどね。</p>	1	HP
170	コメント2	<p>仰る通り、元町長は放射線関連の知識にかなりの偏りがありますね。これは元町長の考えに合うような都合の良い情報しか頭に入れてこなかった結果なんでしょうね。 元町長が被曝した当時、周りにも沢山の人達がいたはずなので、是非とも彼らの症状も聞きたい所ですよ。 そういう事を無視して「喉に嚢胞が一！！これは放射能のせいだ！！」</p> <p>・・・「いい加減しろよ」と笑いながら言っていた時期を乗り越えて、今は真顔で「いい加減しろよ」と言いたくて仕方がないですね。</p> <p>職を辞してただのおっさんになったからといって、その途端に発言の余波も考えず好き放題言う辺り、この人の程度が知れる行為でした。 しかしまあ、これでやっと町長ではなくなったので、せいぜい福島から遠く離れた所から危険危険と連呼してればいいと思います。 ここまで言うくらいですから、これから先、危険な福島県には立ち入らないでしょうし。</p>		HP
170	コメント3	<p>やめたからといって何を言っても良い訳ではない。その通りだと思います。</p>	1	HP
170	コメント4	<p>町長を辞めても「元町長」「前町長」という肩書は残りますからね。職を辞しても元公人としてその後の余波を考えた発言をするのが常識人というものですが・・・</p> <p>この発言をした後でも前町長を100%支持できるって人は、前町長と一緒に中国にでも移住して放射能のない安全で新鮮な空気を思う存分吸ったら良いと思います。</p>		HP
173	マイノートについて	<p>双葉町HPでマイノートの内容についての記載があった。 <a href="http://www.town.futaba.fukushima.jp/oshirase/fukkou/20130208_04.html/">http://www.town.futaba.fukushima.jp/oshirase/fukkou/20130208_04.html/</a> ここのHPや会議では強く意見を言わない方でも、内面はとてもアツク情熱的な住民が多かったのだと思う。 紙に書いて出す。というのが、ウマクイケたと思う。</p>	2	HP
173	コメント1	<p>全部ではありませんが、いくつか見てきました。 ここのサイトは一応実名や双葉町の住所を登録する必要がありますし、あまり辛辣な事は書けませんが、誰が書いたか判らない書面形式なら堂々と思ってる事が書けますね。 「貯蔵施設は尾瀬や皇居の前に建てろ」…とか、馬○丸出しな発言もしっかり記載されておりました（笑）</p> <p>後はこれがただのガス抜きではなく、貴重な資料として役立てて貰えて町政の一助となると良いのですが・・・。</p>	2	HP
174	明日の新聞記事	<p>町長選のことについて記事が出ていれば面白いかもしれない。 その時現実のある提案をしたい。</p>		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
175	町長選挙	<p>昨日、テレビで町長選挙の立候補予定者説明会があったと放送されていました。</p> <p>そして今朝、新聞に最初に立候補を表明していた2氏以外に4人の立候補予定者の氏名が記載されておりましたが・・・正直名前を聞いてもピンとこない。</p> <p>それもそのはず、少なくとも1名は双葉町民ではないそうです。その人曰く「町長選は町民でなくても立候補出来る」そうで。調べてみたら25歳以上なら誰でも立候補できるのだとか。</p> <p>正式に立候補するのかまだ不明みたいですが、実体のよく判らない町民でない人ならよくよく話を聞かない事には票を得るのは難しいかと思えます。</p> <p>立候補をするなら是非とも細かく県内に足を運んで町民と対談をして欲しいですね。</p>	1	HP
175	コメント1	講演会など、方針を聞きたいです。	1	HP
175	コメント2	無責任男も再登場するとのこと。是非立候補者全員参加の討論会を開いて欲しいと思います。	1	HP
175	コメント3	<p>町民以外の立候補は絶対駄目！！…とは思いますが、下手な功名心で町長になってやろう…みたいな考えを持つ人は御免ですね。</p> <p>町民の事を第一に考えた人を町長にお願いしたい所です。</p> <p>会議に出席せず職務放棄する人は当然論外ですね。</p>		HP
175	コメント4	立候補予定者について加須にいる避難者より県内避難者の方が圧倒的に情報量が少ないと思いますので、公開討論会などをして欲しいと強く思います。	1	HP
175	コメント5	<p>昨晚、新たに立候補を表明した候補者は「ふたばまち」を「ふたばちょう」と発言しておりました。</p> <p>あまりにも基本的な部分すら知らない人が双葉町の町長選に立候補とか…</p> <p>正直な所町民を思っただけの立候補ではなく、純粋に自己の存在をアピールする為の踏み台程度にしか考えてないのでは？と思えてなりません。</p> <p>そういう功名心や利権の為に立候補したような人を炙り出す為にも公開討論の場は必要でしょうね。</p> <p>今朝の新聞に載ってましたが、前町長の「いわきに役場機能移転するのを後悔している」という趣旨の発言の謝罪をしに議長と副議長がいわきに行ったそうですね。</p> <p>他人に尻を拭いて貰わなければならないような奴が不埒にも立候補する位、町長選は混迷してますから町民も慎重な候補者選びが必要になりますね。</p>	1	HP
177	日本一無責任男 再出馬へ！	<p><a href="http://sp.mainichi.jp/m/news.html?cid=20130221k0000m010120000c">http://sp.mainichi.jp/m/news.html?cid=20130221k0000m010120000c</a></p> <p>井戸川氏は毎日新聞の取材に「大きな仕事をやり残してしまった。辞職後に『町長選に出て町を立て直してほしい』という声をたくさん受けた」と理由を述べた。</p> <p>・・・選挙に負けるのが怖くて辞任したくせに、岩本久人氏が町長選に出ないと分かると一転出馬表明ですか？</p> <p>町長選に立候補する候補者が多ければ票が割るし、元職が有利だとしても判断したのでしょうか、どこまで町民を小馬鹿にすれば気が済むのでしょうか？</p> <p>公の場で選挙に出る大義名分を語っていただきたいと思えます。</p>	2	HP
177	コメント1	こんなやつに絶対に入れない		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
177	コメント2	<p>退任式のあいさつとその後の記者会見にて 辞任の真意を、「不条理の流れに対して、同調できない」「信念を曲げられない」と述べ、「現実を現実として、より広範囲に訴えていくために、町長職の枠を超えて、双葉町民、郡民、県民のために、行動していきたい」と語り、「痩せても枯れても、井戸川は、こんなちっちゃな井戸川だけれども、心まで売るつもりはないですから。信念を曲げるつもりはありません。」とのことです。</p> <p>ずいぶんと安っぽい信念ですね？</p>	1	HP
177	コメント3	<p>呆れてきた！に一票 町長選挙に出馬するなら（立候補者全て）、先ず、福島県内に移住すべきではないのでしょうか？これは、町長選挙に限ったことでなく、町議員にも、申し上げたい。町議員だって、ほとんどは、福島県内にいないじゃないか？本当に担うことができるのでしょうか？(怒) 筋が通らない！ こんなことで、大切な一票を投票するなんてできません。皆さん、よくかんがえて下さい。投票しない手段もありますからね。</p> <p>間もなく原発事故から、二年となりますが、若者の中には、今年、これからの双葉町について行くかついて行かないかを決断する年と考える町民も、増えてきているようです。</p>	3	HP
177	コメント4	井戸川が再選するような町ならいらんな。	1	HP
177	コメント5	<p>いつも批判的な意見だな。 井戸川氏が再選することがあれば、他が力がないだけだよ。選択権はだれでもある。自分たちに有利になる人を選び建設的な意見を提案すればいいだけだよ。特に周りの意見に左右される町長はだめだな。</p>	1	HP
177	コメント6	<p>新聞にも書いてありましたが、仮に井戸川氏が当選しても 在籍出来るのは前職の任期のみだそうで、今年の12月で任期が切れるそうですね。 それで何を成そうというのでしょうか… それならばこれ以上町政を混乱させない為にも後進に道を譲ろうとは思わないのでしょうかねえ・・・ 自分の志を継ぐ人を擁立するのが一番良い方法だと思うんですが、おそらく自分以外は信用出来ないんでしょうね。</p> <p>まあ流石に当選はしないでしょうから静観しますが、一連の行動は呆れるばかりですね。</p>	1	HP
177	コメント7	<p>今回再選されれば、次回は当選確実だよ。当たり前的事。 とにかく将来の創造を描くことができない人は落ちるだけ。口先では当選できない。</p>	1	HP
177	コメント8	<p>よくもまあこんなに小馬鹿にされて、それでも支持する人がいるもんだと思いますよ。結果をみてから判断しましょう。</p> <p>も～、完全に混乱してます。</p>	2	HP
177	コメント9	<p>今回の町長選挙は双葉町民の未来が大きく左右されるはずですよ。 町民は、皆、熱心に考えているようです。 はやる気持ちを押さえて、告示を待ちましょう。</p> <p>実は、私自身が、落ち着かないのかも！ 皆も同じ気持ちでしょ！</p>	2	HP
177	コメント10	<p>出ました！無責任男の無責任な対応。</p> <p>井戸川前双葉町長が出馬取りやめ 福島・双葉町長選で井戸川前町長が体調不良を理由に出馬取りやめ。 「任に耐えるだけの体力がない」 2013/02/28 10:14 【共同通信】</p>	2	HP
177	コメント11	振り回して終了。ただのあほだ。	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
177	コメント12	<p>皆さん、町長選挙に切り替えませんか？</p> <p>皆さんが、町長や県、国にやってもらいたい事って、どの様なことでしょうか？</p> <p>とりあえず、賠償問題以外で、有りませんか？</p> <p>例）私は、学校再会と就労、住居について2013年内に示して欲しい、改善をしてもらいたいです。</p>		HP
177	コメント13	<p>私は3点ほど要望があります。 まずは加須の避難所を早急に閉鎖し、役場機能の県内移設を希望します。 それと避難所と仮設住宅と借上げ住宅の格差是正ですね。 最後に仮の町も含めた災害公営住宅の建設についてです。</p>	2	HP
177	コメント14	<p>加須の避難所は閉鎖すべきですね。 みんな仮設なり借り上げ住宅なりで生活してるのに、いまだに避難所って・・・ 避難所にいる人達は、色々理屈をこねて避難所存続を訴えているようですが、結局、本質は電気も水も使い放題な生活に慣れてしまっただけだと思いますね。 いい加減「我々は被災者様」等という考えで人に頼り切る生活は捨てて、これからの町づくりを皆で考えるべき時だと思います。</p> <p>役場機能の県内移設も必須ですね。 テレビなどでは埼玉に避難している人が「役場が福島に行くと自分達が取り残される恐れがあるので移転しないで欲しい」と言ってるみたいですが、そもそも、双葉町は福島県の町なんですから、役場が福島県にあるのが本来の姿だと思います。 県内にいる町民が役場が県外にある事で不利益を被る方が余程おかしい状態だと思いますし。 先日、郡山市で行われた公開討論会に行ってきましたが、伊沢候補は、役場機能移転に際して前町長が発言したいわきに役場機能云々…という発言をまずいわき市に謝罪する事から始めます・・・ とっておりました。 尻拭いご苦労様ですね・・・</p> <p>因みに前町長は司会の「復興が他の町より遅れてる」という言葉に「町の復興は遅れてません、どこが遅れてるのか逆に聞きたい」…等と噛みついてました（笑）</p> <p>後は、復興住宅に関しては出来れば一戸建て…再編説明会で町が用意した資料に記載されていたような長屋タイプが理想ですね。 避難前は一軒家住まいだった事もありマンションタイプは馴染めないです… 病院、学校、職場の確保も必要でしょうね。</p>	2	HP
178	町長選	<p>たった今届いた選挙公報に、「二年以内に福島市に双葉町を設置します」と一人の候補者が述べています 信じられる話でしょうか？ なぜ今までできなかったのでしょうか？ どのように考えたらよいのか、どなたかお願いいたします。</p>		HP
178	コメント1	<p>問いかけに対する回答では無く、心配事です。 選挙違反に文書図画頒布がありますが、不特定多数のネット上ではどの程度までが許容範囲なのでしょう。 法律に詳しい方、助言投稿をお願いします。</p>		HP
178	コメント2	<p>たしかに双葉町選挙公報発行に関する規定 第3条第2項並びに第4条に違反しているようにも見える公報の方がいらっしますが・・・。 それと選挙公報にホームページアドレスを記載することは公選法に違反しないのでしょうか？</p>		HP



no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
178	コメント3	<p>福島市に『福島再生特区 双葉町』を設置するという案ですが・・・現実味があまり無いと思います。</p> <p>用地が民地なのか官地なのかはわかりませんが、それなりに地権者との合意が必要でしょうし、第一に議会の承認無くしては話が進まないと思います。</p> <p>役場機能をいわき市に移転する工事に着手している以上、これから計画をまた一から練り直すのにも相当な時間がかかると思いますので、実現は薄いと思います。</p> <p>また公報に「私の責任で・・・」などと書かれており、そういった権力者なのかかもしれませんが、ただ単に「福島市出身だから福島市にお金を持ってきて、福島市にお金を落とさせたい」みたいなところが、本音なのではないか？・・・と勘ぐりたくなります。</p>		HP
178	コメント4	<p>ありがとうございます。</p>		HP
178	コメント5	<p>ネットではあらゆる選挙活動が禁止されているので、選挙期間中は自身のブログすら更新しないのが基本となっているようです。</p> <p>では、選挙期間中にはブログを更新せず、選挙前に自身の政治理念をブログに書いておいて、そのブログのアドレスを選挙公報に載せる…というのは、仮に公選法に触れないとしても「法の抜け道を狡猾に利用してます」って印象であまりいい気分にはなれませんね・・・。</p> <p>個人的にはネットでも選挙活動を出来ようにするべきだと思っていますし、ネット選挙解禁の動きもありますが、現行法で禁止されている以上、疑わしい行為はすべきではないと思いますね。</p>		HP
178	コメント6	<p>&gt;&gt;なぜ今までできなかったのでしょうか？</p> <p>「出来なかった」のではなく「しようとしなかった」のだと思います。</p> <p>なにしろ前町長は県内に戻る気すらなかったのですから、つくばか加須辺りに仮の町を…とは思っても福島市に仮の町なんて考えもしなかった事でしょう。</p> <p>自分の心が狭いからなのか、どうにも町外の候補者は利権絡みで動いてる人しかいないような気がしてきます・・・</p> <p>その辺り候補者の一人である染森氏ってのはもっと酷いですが。正直、県外の人が抱いている双葉町への反感の権化のような人ですわ。この人、本気で町長選に当選しようとは思っていませんよね。私見ですが、自分の今後の活動の為のアピールの場として今回の町長選を利用しているのでしょう。</p>		HP
178	コメント7	<p>ありがとうございます。</p>		HP
178	コメント8	<p>前町長が福島県知事に双葉町の住民がそっくり住める土地をくださいといった話を知っていますか？他の町でも同じだと思いましたが断られたと聞きました。</p>		HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
178	コメント9	<p>福井新聞に掲載された記事の抜粋です。</p> <p>・・・ 大住宗重秘書広報課長（57）は「受け入れ話は複数ある」と語る。だが、町長が「7千人の全住民が住め、仕事も担保された町」という高いハードルを設定しているだけに「どれも条件に合わない」と打ち明ける。</p> <p>双葉町は福島県で唯一県外に役場を移した。しかし、町民の半数近い3400人は今も福島県内にとどまり「福島に戻ってほしい」との声は根強い。福島市から高速道で3時間かけて加須市での議会に出向く岩本久人町議（54）も「まず福島に役場を戻し、双葉郡の他の町村と連携して復興に立ち向かうべき」と指摘する。これに対し、町長は「放射能不安が全くない地域に」と繰り返すのみ。・・・</p> <p>つまり、前町長は「放射能不安が全くない地域に、住宅も学校も商店も全てがそろった土地を下さい」と知事に言ったのです。 ・・・そりゃ断られるのは当然だと思いますよ。</p> <p>退任の際の取材で「福島には住めません」「いわき市に役場を移転するのは反対だった」等と後先考えずに放言している前町長が、県内でも比較的線量が高い福島市に本気で仮の町を作ろうなんて思う訳がありません。</p>		HP
178	コメント10	<p>なるほど、ありがとうございました。 いろいろな見方があることがわかりました。</p>		HP
178	コメント11	<p>適当でないコメントは避けるべきだな。 井戸川さんが知事にいった言葉がまったく違うのはどうゆうことかね？ 「Human Rights Now 双葉町」のホームページで井戸川さんの言葉が直接掲載されている。 確かな情報でない場合は、自分の気持ちを抑えて発言したほうがいいのではないかね。間違った発言を言い切るのは良くないな。 また当時のいろいろな経緯も掲載されているから参考にしたらどうかね。</p>		HP
180	町長選	<p>いよいよだなと気になります。 私のように誰も知り合いがない中で生活をしている人には、だれがどの人とあいさつ回りをしたのかもわかりません。 新町長は未経験の方ですが、頑張ってもらいたいです。</p>	2	HP
180	コメント1	<p>ニュース速報で「伊澤史朗氏当選」と出てましたよ。 災害のない平和な田舎町なら議員経験も町長としての資質もない人でも町長が勤まったのでしょうか、このような未曾有の災害を経験した町の舵取りはきっと大変でしょうね。</p> <p>独善的な行動をせず、他の町とも協調した町政をお願いしたいです。</p>	1	HP
180	コメント2	<p>本当に大変だと思います。 ありがとうございました。</p>		HP
184	帰宅困難区域とは	<p>停電による冷却装置の停止。 復旧はさせたが、いまだに原因は特定できないようです。 放射線量だけでなく、今回の様な事態がありうるという事を含めて「帰宅困難区域」というのでしょうか。 原発周辺の「区域の見直し」について真意を明確に示してほしい。</p>	1	HP
185	避難区域の見直し	<p>避難区域の見直しによる帰宅困難区域については「将来にわたって居住を制限することを原則とし、少なくとも事故後6年間は固定する」とある。 現時点で除染、インフラの復旧、及び帰還時期の見込みはたたないという事である。 それを避難住民に強いて避難生活の長期化を覚悟させるのであれば、賠償金の一括払い（包括請求方式）を用意しましたという事ではなく、少なくとも「精神的損害」については増額するぐらいの配慮はないのだろうか。 町は国、及び東電に誠意をしめすよう求めてほしい。</p>	2	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
185	コメント1	<p>津波防災の施策で先祖代々の地に帰れない人達があります。自然災害か原子力災害かの違いはありますが、津波被害で転居を強制されている人達から見たら、倍額と言う考えどのように見えるのでしょうか。それだけでなく、原子力避難者に対する批判の声が聞こえてきています。</p> <p>むしろ、個人がもらうことになる賠償金では無く、私達避難者がお世話になる自治体への支援という形が望ましいのではないかと思います。</p>		HP
185	コメント2	<p>原子力避難者に対する批判の声とはなんのでしょうか？ 何故、批判されなければならないのですか？</p>		HP
185	コメント3	<p>賠償金が不要という人は、貰った後で個人で自治体なりに寄付なりすれば良いでしょうか！</p> <p>自治体に納める何らかの税金は各市町村が決める事です！</p> <p>それに賠償金とは個人が貰う物です。</p>		HP